

鴨川市
高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画
策定のための調査結果報告書

令和8年3月

鴨 川 市

【目次】

第1章 調査の概要	1
1 調査の目的.....	2
2 調査仕様	2
3 回収結果	2
4 報告書の見方.....	3
5 調査結果の概要	4
第2章 一般高齢者調査の結果	7
1 年齢や家族構成等について.....	8
2 日常生活について	11
3 健康の状況や意識等について	16
4 社会参加等について	27
5 介護保険について	34
6 今後の高齢者施策について.....	38
第3章 要介護・要支援認定者調査の結果	39
1 居住地区や年齢等について.....	41
2 日常生活について	45
3 居宅サービスの利用状況について	46
4 今後の介護や福祉の制度のあり方について.....	52
5 介護の状況について	53
第4章 介護サービス事業所調査の結果	59
1 事業所の基本的なことについて	60
2 実施している事業について.....	62
3 事業運営について	64
4 職員の職種・人数について.....	66
5 介護職員の確保について.....	72
6 外国人介護職員の受け入れについて	75
第5章 介護支援専門員（ケアマネジャー）調査の結果	81
第6章 経年比較	91
1 一般高齢者調査	92
2 要介護・要支援認定者調査.....	93
3 介護サービス事業所調査.....	94
4 介護支援専門員（ケアマネジャー）調査.....	94

資料編	95
1 一般高齢者調査 調査票.....	96
2 要介護・要支援認定者調査 調査票	102
3 介護サービス事業所調査 調査票	108
4 介護支援専門員（ケアマネジャー）調査 調査票	119

第 1 章 調査の概要

1 調査の目的

介護保険制度の今後の効果的な運営に努めるため、第10期の新しい「高齢者保健福祉計画」と「介護保険事業計画」を策定するにあたって、生活状況や福祉ニーズなどを伺うことを目的に、本調査を実施しました。

2 調査仕様

調査種類	調査対象者	配布数	抽出方法	調査方法
一般高齢者調査	65歳以上の市民 (要介護・要支援認定者を除く)	2,500	無作為抽出法	郵送法
要介護・要支援認定者調査	市内の要介護・要支援認定者 (在宅者)	1,250	無作為抽出法	郵送法
介護サービス事業所調査	鴨川市の認定者がサービスを受けている介護サービス事業所	80	全数調査	WEB
介護支援専門員(ケアマネジャー)調査	市内事業所の介護支援専門員 (鴨川市担当者のみ)	59	全数調査	WEB

3 回収結果

調査種類	配布数	有効回収数	有効回収率
一般高齢者調査	2,500	1,783	71.3%
要介護・要支援認定者調査	1,250	670	53.6%
介護サービス事業所調査	80	56	70.0%
介護支援専門員(ケアマネジャー)調査	59	44	74.6%

4 報告書の見方

- 回答結果として示す割合は、各設問の集計対象者総数に占める、それぞれの回答数の割合です。この数値は、小数点以下第2位で四捨五入したものであるため、単数回答（複数の選択肢から1つを選ぶ方式）の設問であっても合計が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上を選べる方式）の設問の場合、選択肢ごとの回答割合を合計すると100.0%を超える場合があります。
- 図表中の「n (number of cases)」は、集計対象者総数を表しています。回答者を限定する設問については、限定条件に該当する回答者を対象に集計しているため、このnの値が他の設問と異なっています。
- 一部の設問については、集計対象者の属性ごと（例：年齢別）に集計する「クロス集計」を基に分析しています。その設問自体に回答している場合であっても、属性を判明させるための設問に「無回答」だった場合（例：年齢が無回答だった場合）、クロス集計上は表示しません。そのため、属性ごとの集計対象者数の合計が、設問の集計対象者総数と一致しない場合があります。
- 設問の文章や選択肢の文章が長いものもあるため、図表中ではこれを省略している箇所もあります。
- 図表中の「不明・無回答」は、集計の上で判別がつかなかった回答及び無回答を表しています。

5 調査結果の概要

(1) 家族構成について

「夫婦2人暮らし」は一般高齢者で42.4%、認定者で22.8%となっています。また、「1人暮らし」は、一般高齢者で22.0%、認定者で32.7%となっており、認定者の方で割合がより高くなっています。

(一般高齢者：問3 認定者：問4)

(2) 健康について

現在の健康状態は、「よくない」が2.1%、「あまりよくない」が17.8%と、一般高齢者の約2割が健康状態がよくないと回答しています。

老後の生活で不安なことは、「自分や家族の健康に関すること」が一般高齢者で64.4%と、最も多くなっています。また認定者のうち日常生活全般で不安を感じている方についても、不安の内容は「健康のこと」が79.5%と最も多くなっており、いずれの調査においても健康に対する不安が高くなっています。

(一般高齢者：問11、問20 認定者：問8-1)

(3) 社会参加・仕事について

一般高齢者の各種の会・グループへの参加頻度について、月1回以上参加している割合が1割を超えているのは、〔スポーツや体操などの運動グループなど〕〔趣味関係のグループ〕〔収入のある仕事〕のみとなっています。

地域住民の有志による健康づくり活動や趣味等のグループ活動への一般高齢者の参加意向について、「ぜひ参加したい」と「参加してもよい」を合わせた割合は、参加者としては58.8%、企画・運営としては34.2%となっています。

また、一般高齢者の就労状況について、「自営業」が16.7%、「非常勤（パート・アルバイト等）」が15.5%、「常勤（フルタイム）」が7.8%など、一定以上の割合が何らかの形で就労しています。

(一般高齢者：問24、問25、問26、問27)

(4) 生活の状況について

一般高齢者では、年齢が高いほど「ほとんど外出しない」の割合が高くなっています。また、地区によって外出頻度の差が生じており、「週5回以上」の割合は最大で25ポイント程度の差が生じています。

認定者が今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについて、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」（34.2%）や「外出同行（通院、買い物など）」（25.8%）が上位となっており、外出・移動に関する支援が求められています。

(一般高齢者：問7 認定者：問13)

(5) 高齢者施策について

鴨川市で優先すべき対策は、一般高齢者で「運転免許返納者への外出支援」が52.0%と最も多くなっており、次いで「一人暮らしや高齢世帯などへの地域の見守りなどの充実」(43.9%)、「訪問看護やリハビリテーションの充実強化」(38.1%)となっています。

(一般高齢者：問38)

(6) 家族介護について

認定者では、家族・親族からの介護が「ほぼ毎日ある」割合が32.5%となっており、主な介護者としては「子」が57.4%、「配偶者」が24.9%となっています。主な介護者の年齢は、50代以下が32.6%、60代が30.7%、70代以上が34.9%となっています。現在の生活の継続にあたり主な介護者が不安に感じる介護としては、「認知症状への対応」が28.8%と最も多くなっていますが、「入浴・洗身」「外出の付き添い、送迎等」「食事の準備(調理等)」「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」「夜間の排泄」も同じく2割台となっています。

また、主な介護者の勤務形態は「フルタイムで働いている」が30.4%、「パートタイムで働いている」が16.7%となっており、これらの勤務形態の方について、今後も働きながら介護を「続けていくのは、やや難しい」「続けていくのは、かなり難しい」の割合は合計で15.7%となっています。

介護を主な理由として過去1年の間に仕事を辞めた経験の有無について、「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」が6.9%となっています。

(認定者：問14、問15、問16、問18、問19、問19-2、問20)

(7) 介護保険サービスについて

認定者の介護が必要になった原因は、「高齢による衰弱」が26.4%と最も多く、次いで「骨折・転倒」が24.3%となっています。

認定者について、直近1か月間の介護保険サービスの利用状況(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外)は、「利用した」が57.3%、「利用していない」が32.5%となっています。要支援1では「利用していない」が47.1%と、利用した人(37.0%)よりも多くなっています。「利用していない」理由としては「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が50.0%で最も多く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が22.9%となっています。

介護保険のサービスと保険料の関係についての考えは、一般高齢者では「保険料もサービスも全国平均レベルをめざすべきだ」が32.9%で最も多くなっている一方、認定者では「保険料が高くなっても、サービスの質と量を充実させてほしい」が28.1%と最も多くなっています。また、「保険料が高くなるなら、サービスの質と量は抑えるべきだ」は一般高齢者、認定者ともに1割以下となっています。

(一般高齢者：問37 認定者：問6、問9、問9-2、問12)

第1章 調査の概要

(8) 介護サービス事業所について

事業所が円滑な事業運営を進めていく上での問題点は「従事者の確保が難しい」が最も多く、85.7%となっています。介護職員の確保について苦勞していることや困っていることとしては「応募者がいない」が76.8%と最も多くなっています。また介護職員の定着、退職防止のために取り組んでいることとしては「個人の希望に配慮した業務配置やシフト（労働時間）」「休暇を取得しやすい体制」がともに64.3%と最も多くなっています。

外国人介護職員の受け入れについては、「関心はあるが、受け入れに関する検討はしていない(受け入れる予定はない)」が48.2%で最も多く、次いで「関心があり、積極的に受け入れを行っている」が21.4%となっています。

(事業所：問6、問55、問56、問58)

(9) 介護支援専門員（ケアマネジャー）について

ケアマネジャーについて、円滑な事業運営を進めていく上での問題点としては、「介護報酬に結びつかない業務が多い」が68.2%と最も多く、次いで「ケアプラン作成の事務量が多い」が52.3%となっています。

ケアマネジャーの活動を通し、施設サービスの待機状況が市内で多いと感じるかについては、「多い」「どちらかという和多い」を合計して52.3%となっています。

ケアマネジャーとして行政に望むことは「最新で的確な情報の提供」が47.7%と最も多くなっています。

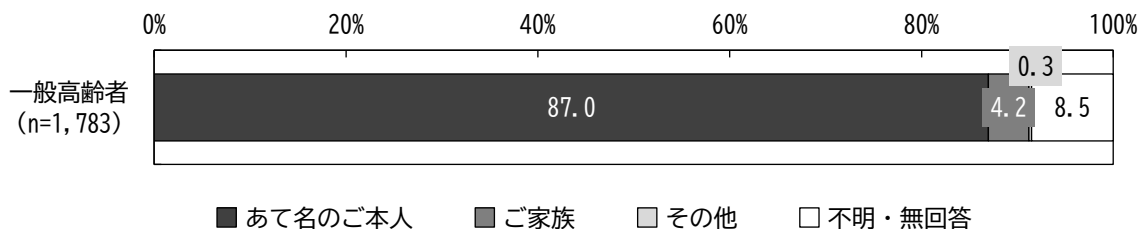
(介護支援専門員：問10、問14、問15)

第2章 一般高齢者調査の結果

第2章 一般高齢者調査の結果

はじめに、この調査の回答者を教えてください。 (単数回答)

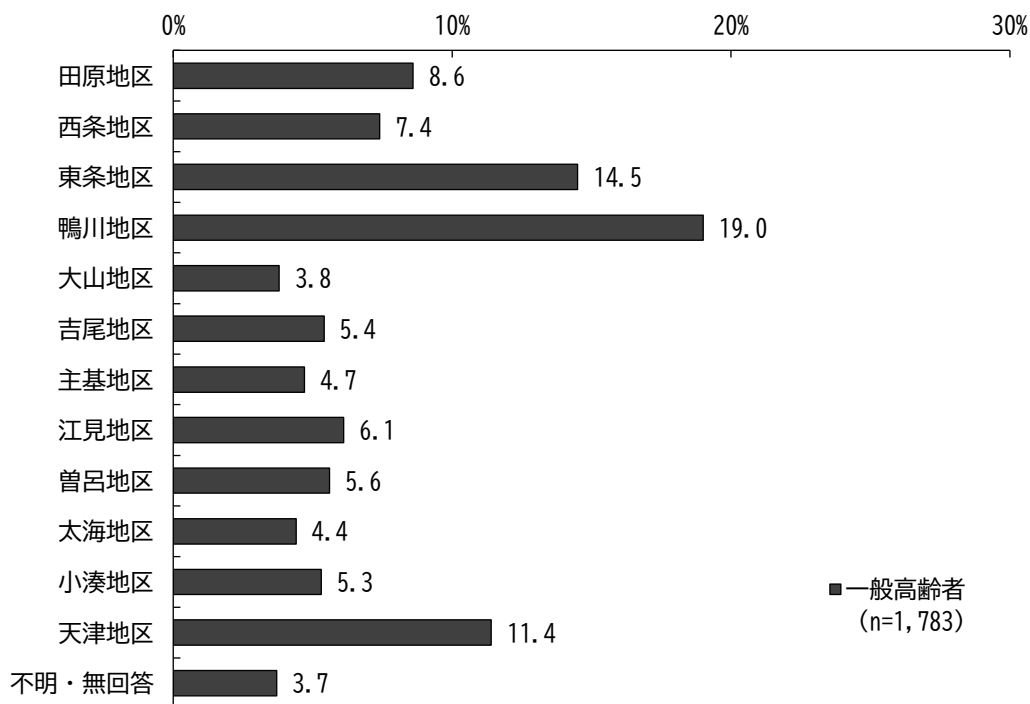
「あて名のご本人」が87.0%で最も多く、次いで「ご家族」が4.2%となっています。



1 年齢や家族構成等について

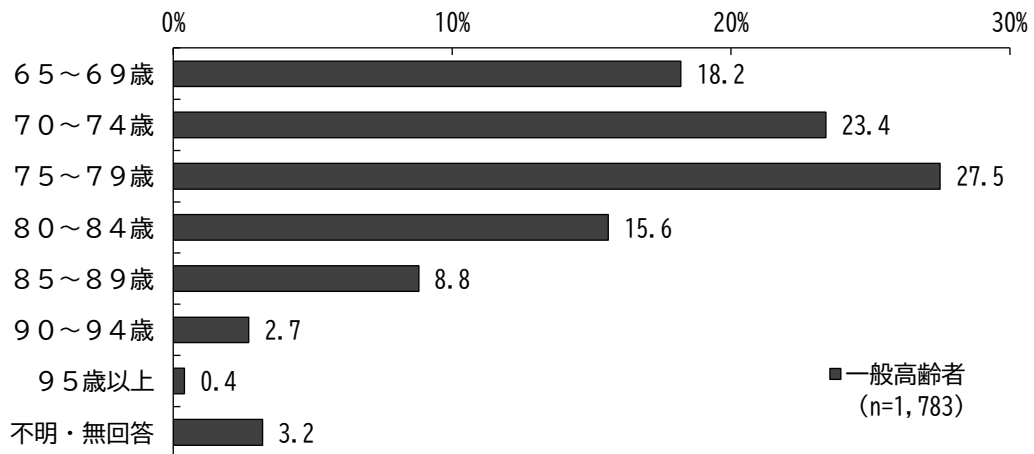
問1 お住まいの地区はどこですか。 (単数回答)

「鴨川地区」が19.0%で最も多く、次いで「東条地区」が14.5%となっています。



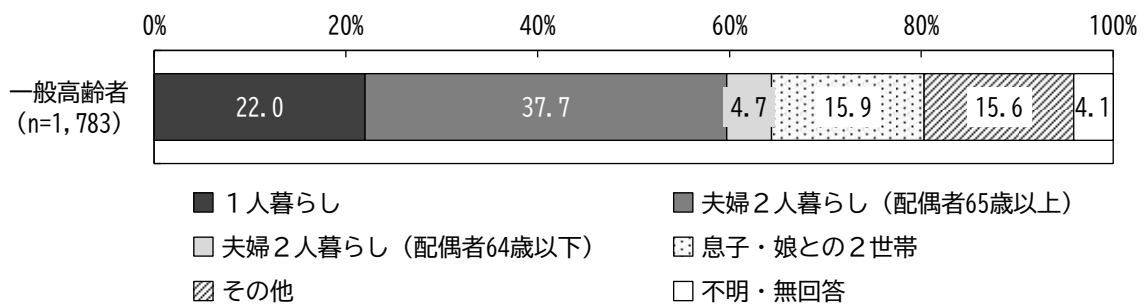
問2 令和8年1月1日現在の年齢をお答えください。(単数回答)

「75～79歳」が27.5%で最も多く、次いで「70～74歳」が23.4%となっています。



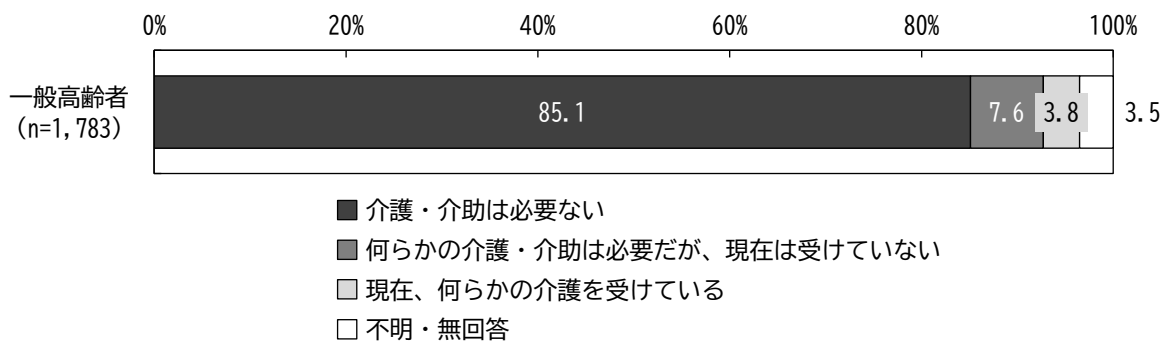
問3 家族構成をお答えください。(単数回答)

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が37.7%で最も多く、次いで「1人暮らし」が22.0%となっています。



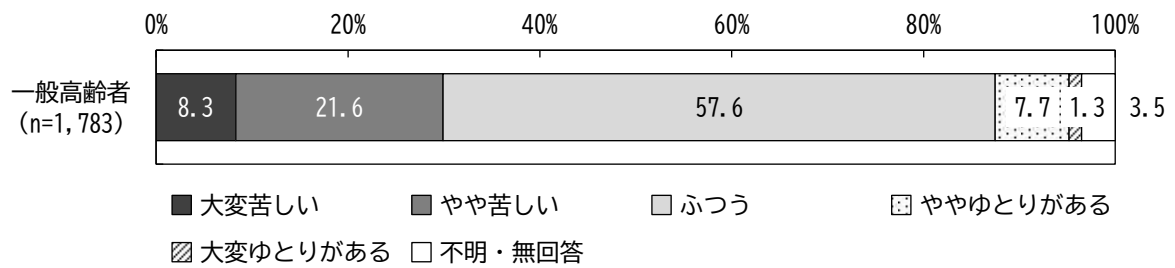
問4 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(単数回答)

「介護・介助は必要ない」が85.1%で最も多く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が7.6%となっています。



問5 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。 (単数回答)

「ふつう」が57.6%で最も多く、次いで「やや苦しい」が21.6%となっています。「大変苦しい」と「やや苦しい」を合計すると、29.9%が経済的に苦しいと回答しています。

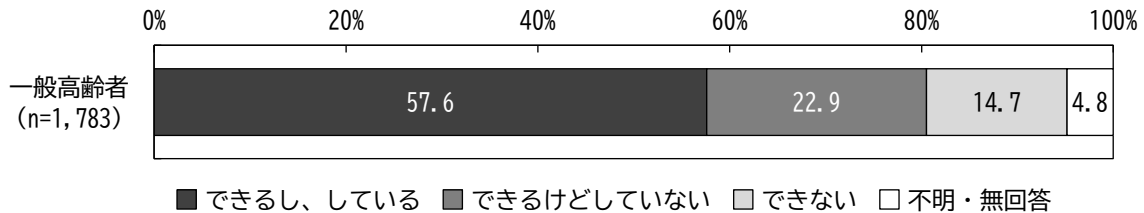


2 日常生活について

問6 日常生活の状況について、①～④それぞれに回答してください。

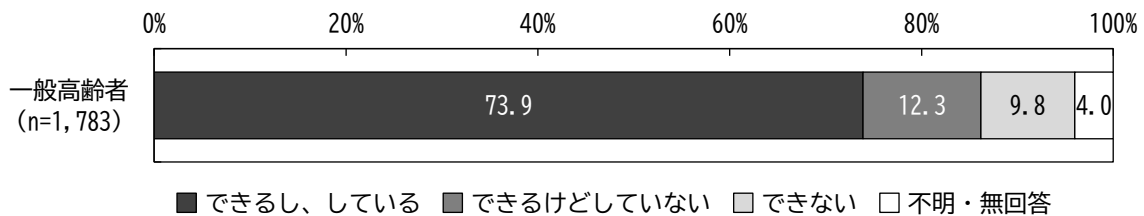
①階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (単数回答)

「できるし、している」が57.6%、「できるけどしていない」が22.9%となっています。



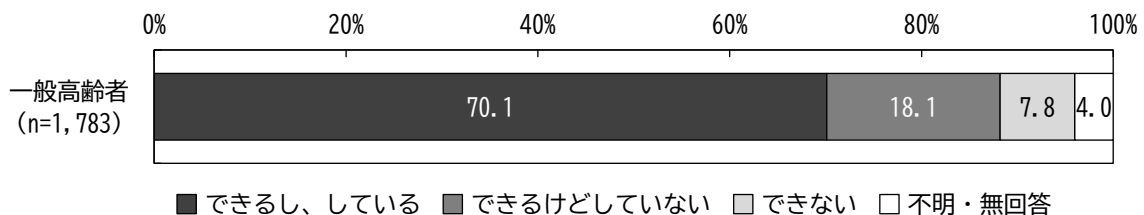
②椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (単数回答)

「できるし、している」が73.9%、「できるけどしていない」が12.3%となっています。



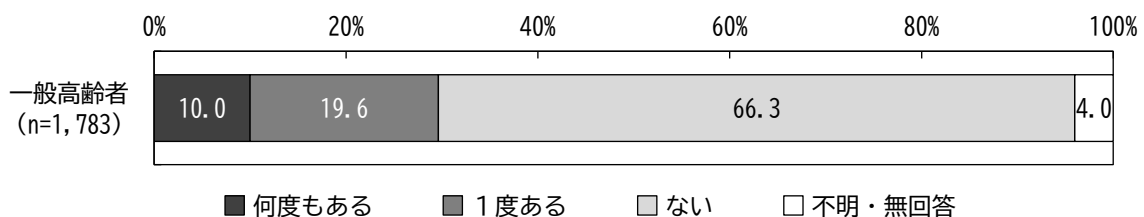
③15分位続けて歩いていますか (単数回答)

「できるし、している」が70.1%、「できるけどしていない」が18.1%となっています。



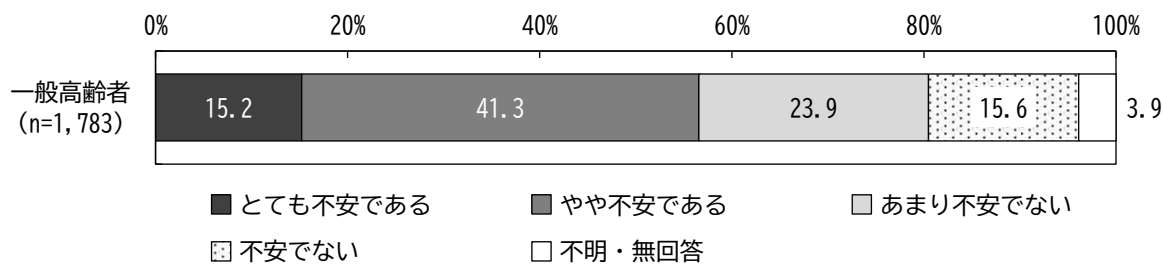
④過去1年間に転んだ経験がありますか (単数回答)

「1度ある」が19.6%、「何度もある」が10.0%となっています。



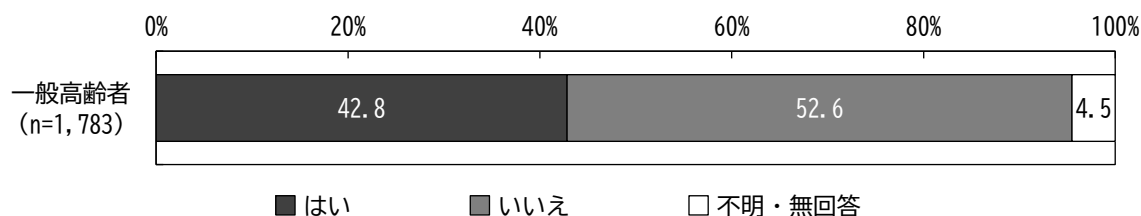
⑤転倒に対する不安は大きいですか (単数回答)

「とても不安である」が15.2%、「やや不安である」が41.3%となっており、56.5%が転倒に対する不安があると回答しています。



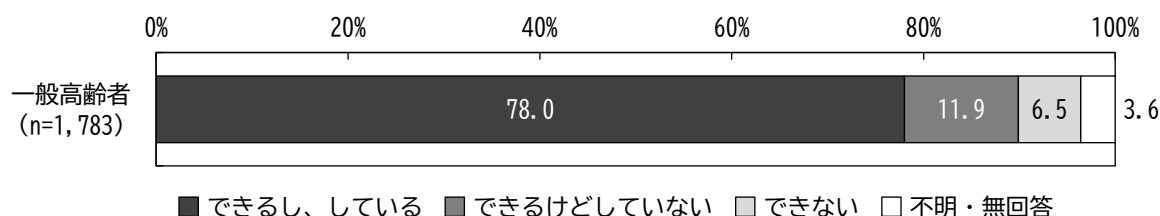
⑥物忘れが多いと感じますか (単数回答)

「はい」が42.8%となっています。



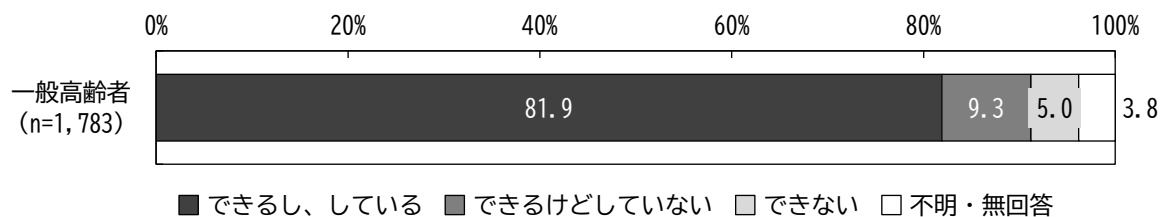
⑦バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可) (単数回答)

「できるし、している」が78.0%、「できるけどしていない」が11.9%となっています。



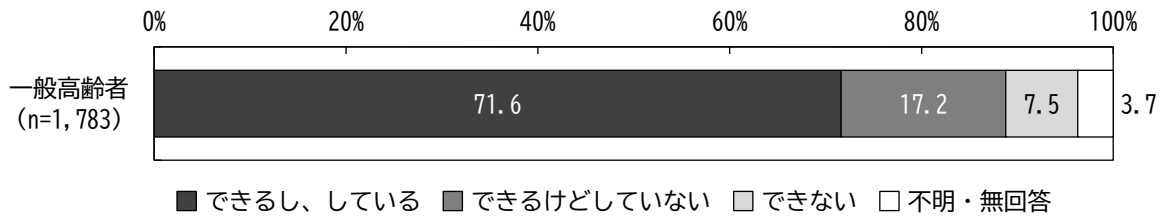
⑧自分で食品・日用品の買物をしていますか (単数回答)

「できるし、している」が81.9%、「できるけどしていない」が9.3%となっています。



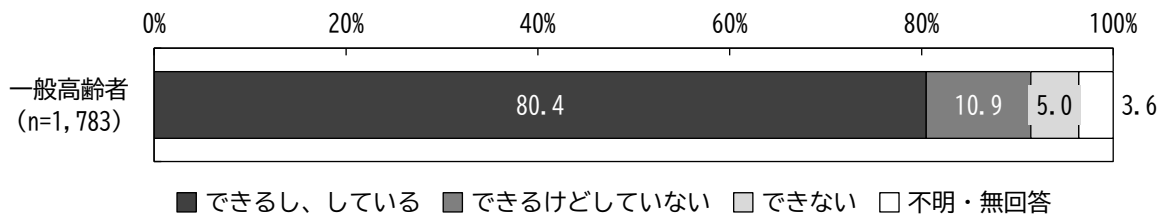
⑨自分で食事の用意をしていますか (単数回答)

「できるし、している」が71.6%、「できるけどしていない」が17.2%となっています。



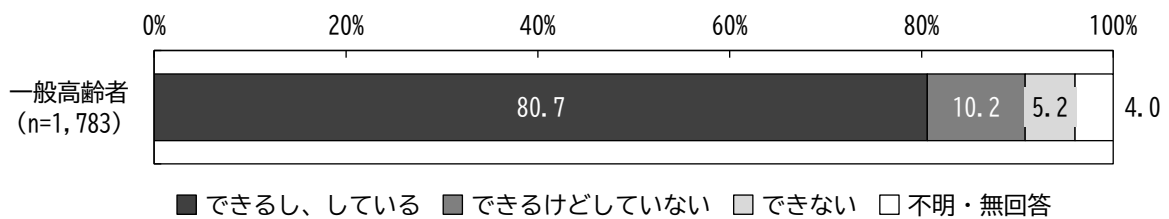
⑩自分で請求書の支払いをしていますか (単数回答)

「できるし、している」が80.4%、「できるけどしていない」が10.9%となっています。



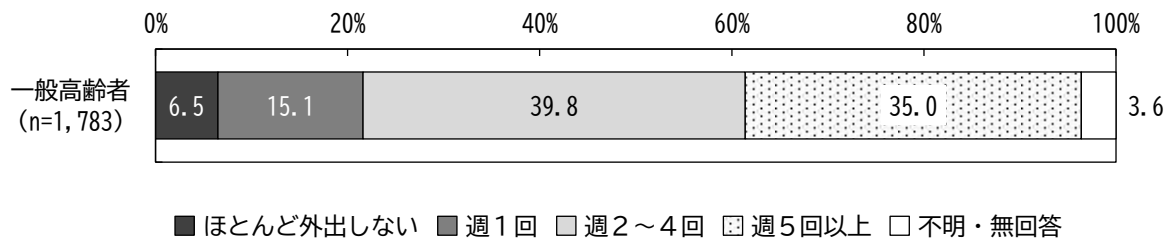
⑪自分で預貯金の出し入れをしていますか (単数回答)

「できるし、している」が80.7%、「できるけどしていない」が10.2%となっています。



問7 週に1回以上は外出していますか。 (単数回答)

「週2～4回」が39.8%で最も多く、次いで「週5回以上」が35.0%となっています。一方、「ほとんど外出しない」も6.5%と一定以上存在しています。



◆年齢別・地区別にみた外出頻度

年齢別にみると、より高い年齢区分で「ほとんど外出しない」の割合が高くなっています。地区別にみると、「週5回以上」の割合は地区間の差が大きく、最大で25ポイント程度の差が生じています。

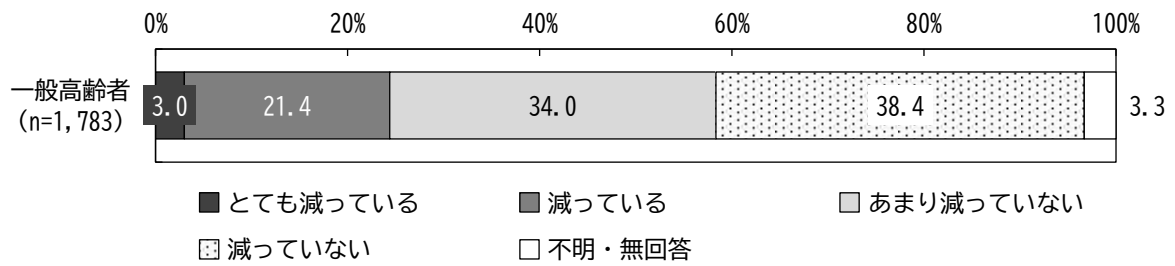
単位：%

	ほとんど外出しない	週1回	週2～4回	週5回以上	不明・無回答
65～69歳 (n=325)	3.1	9.2	33.8	53.8	0.0
70～74歳 (n=418)	4.3	10.5	40.7	43.8	0.7
75～79歳 (n=491)	5.3	17.7	44.8	31.4	0.8
80～84歳 (n=278)	6.1	20.5	46.0	26.6	0.7
85～89歳 (n=157)	15.3	23.6	43.3	17.8	0.0
90歳以上 (n=57)	36.8	22.8	24.6	14.0	1.8
田原地区 (n=154)	7.1	12.3	40.9	37.7	1.9
西条地区 (n=132)	8.3	18.2	36.4	37.1	0.0
東条地区 (n=259)	6.6	9.3	45.6	37.5	1.2
鴨川地区 (n=338)	7.4	16.3	34.3	41.4	0.6
大山地区 (n=68)	10.3	17.6	47.1	25.0	0.0
吉尾地区 (n=97)	4.1	18.6	51.5	25.8	0.0
主基地区 (n=84)	6.0	8.3	51.2	34.5	0.0
江見地区 (n=109)	4.6	15.6	33.0	46.8	0.0
曾呂地区 (n=99)	6.1	25.3	40.4	28.3	0.0
太海地区 (n=79)	2.5	16.5	41.8	39.2	0.0
小湊地区 (n=94)	5.3	23.4	48.9	21.3	1.1
天津地区 (n=204)	8.3	15.2	38.2	37.7	0.5

問8 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。

(単数回答)

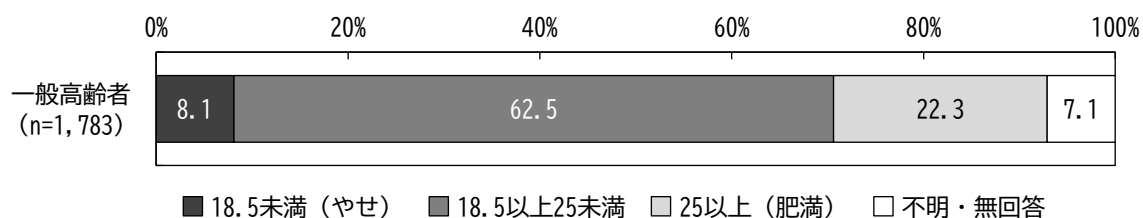
「とても減っている」が3.0%、「減っている」が21.4%となっており、24.4%が昨年より外出の回数が減っていると回答しています。



3 健康の状況や意識等について

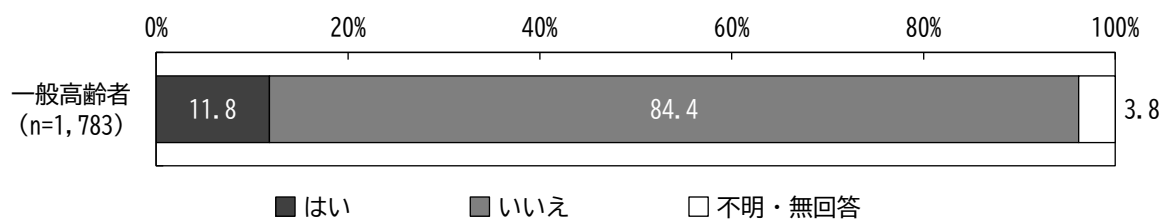
問9 あなたの身長・体重はいくつですか。 (数量回答)

身長・体重から算出されるBMI (Body Mass Index) についてみると、普通体重の範囲とされる18.5以上25未満が62.5%となっており、肥満の範囲とされる25以上は22.3%、やせの範囲とされる18.5未満は8.1%となっています。



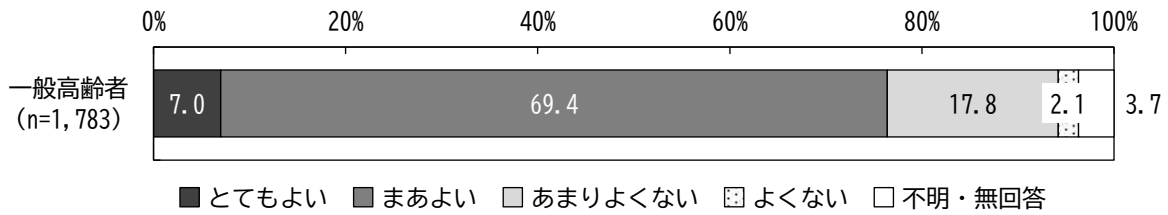
問10 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。 (単数回答)

「はい」が11.8%となっています。



問11 現在のあなたの健康状態はいかがですか。 (単数回答)

「まあよい」が69.4%で最も多い一方、「よくない」が2.1%、「あまりよくない」が17.8%となっており、合計すると19.9%が健康状態がよくないと回答しています。



◆年齢別にみた健康状態

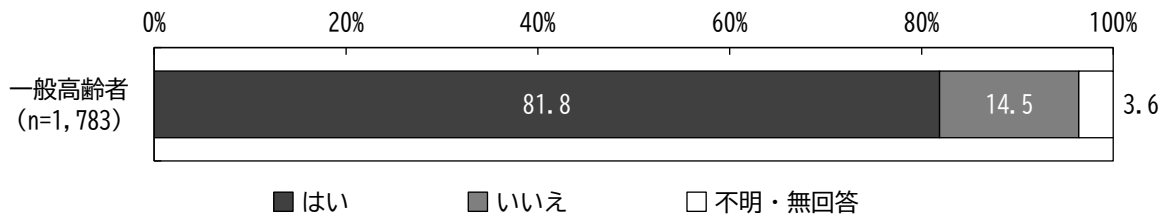
年齢別にみると、「あまりよくない」と「よくない」を合計した割合は、より高い年齢区分で比較的高い傾向にあり、65～69歳と90歳以上では9ポイント程度の差が生じています。

単位：%

	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	不明・無回答
65～69歳 (n=325)	8.6	69.5	15.7	1.5	4.6
70～74歳 (n=418)	6.7	70.3	18.4	1.7	2.9
75～79歳 (n=491)	6.9	70.3	18.1	1.6	3.1
80～84歳 (n=278)	6.1	69.4	18.3	2.5	3.6
85～89歳 (n=157)	5.1	62.4	22.9	3.2	6.4
90歳以上 (n=57)	7.0	63.2	19.3	7.0	3.5

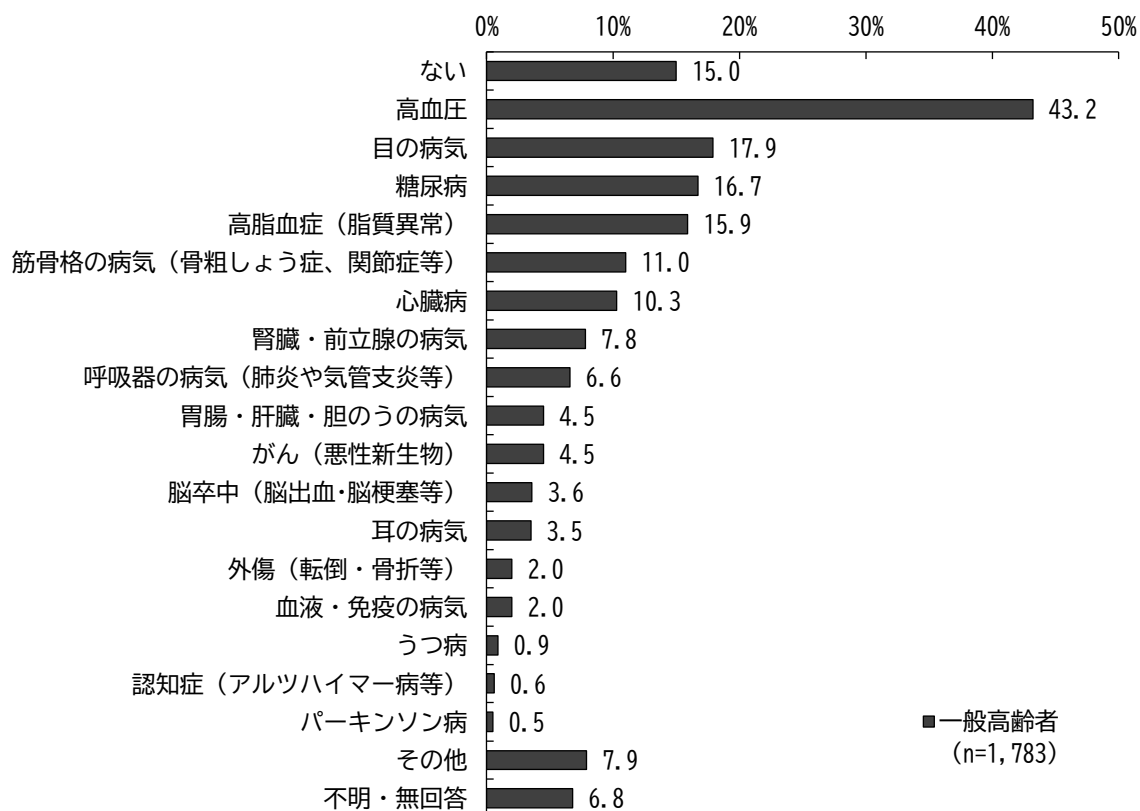
問12 かかりつけ医はいますか (歯科医は除く)。 (単数回答)

「はい」が81.8%となっています。



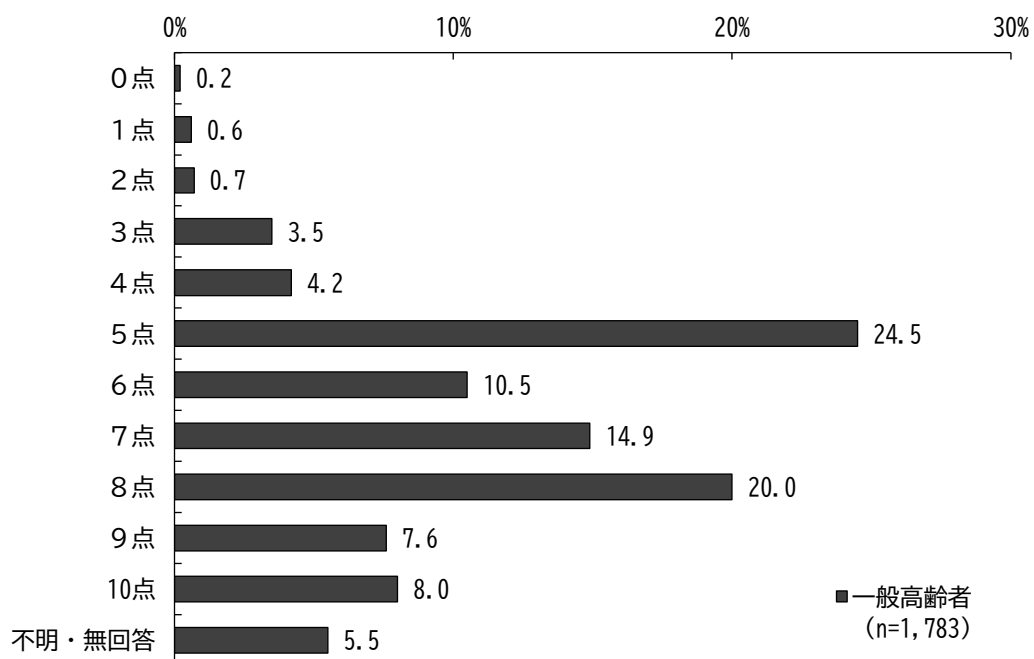
問13 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。 (複数回答)

「高血圧」が43.2%で最も多くなっています。「ない」は15.0%となっています。



問14 あなたは、現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点とする）。
（単数回答）

「5点」が24.5%で最も多く、次いで「8点」が20.0%となっています。



◆家族構成別にみた幸福度

4点以下の割合は「1人暮らし」で14.5%と最も多くなっています。

単位：%

	0点	1点	2点	3点	4点	5点
1人暮らし (n=392)	0.3	2.0	1.5	4.8	5.9	30.6
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上) (n=672)	0.3	0.1	0.6	2.7	3.4	21.7
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下) (n=84)	0.0	0.0	0.0	1.2	1.2	20.2
息子・娘との2世帯 (n=284)	0.0	0.0	0.7	2.5	3.5	21.5
その他 (n=278)	0.0	0.4	0.0	5.8	5.8	28.1

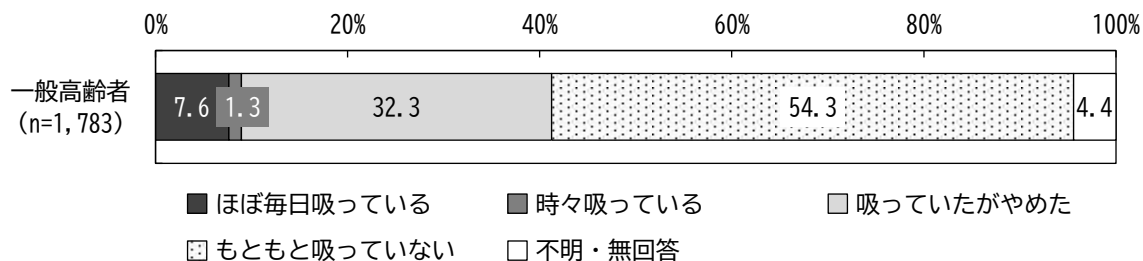
	6点	7点	8点	9点	10点	不明・無回答
1人暮らし (n=392)	8.4	14.8	15.3	6.4	5.1	4.8
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上) (n=672)	10.0	15.3	22.8	8.6	9.7	4.8
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下) (n=84)	14.3	22.6	17.9	4.8	8.3	9.5
息子・娘との2世帯 (n=284)	12.7	13.4	22.2	9.5	9.5	4.6
その他 (n=278)	10.8	12.9	16.2	6.5	6.8	6.8

第2章 一般高齢者調査の結果

問15 あなたの生活習慣についておたずねします。

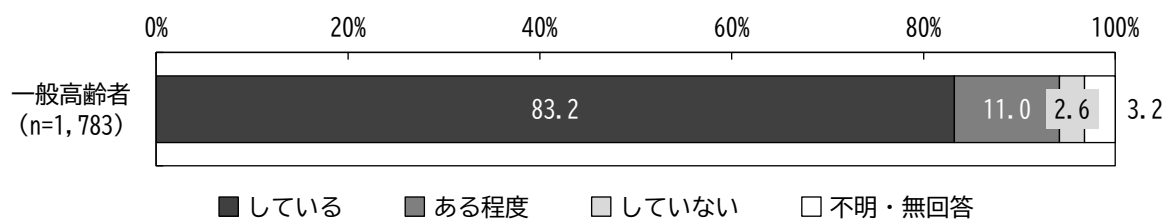
①たばこ (単数回答)

「もともと吸っていない」が54.3%で最も多く、次いで「吸っていたがやめた」が32.3%となっています。



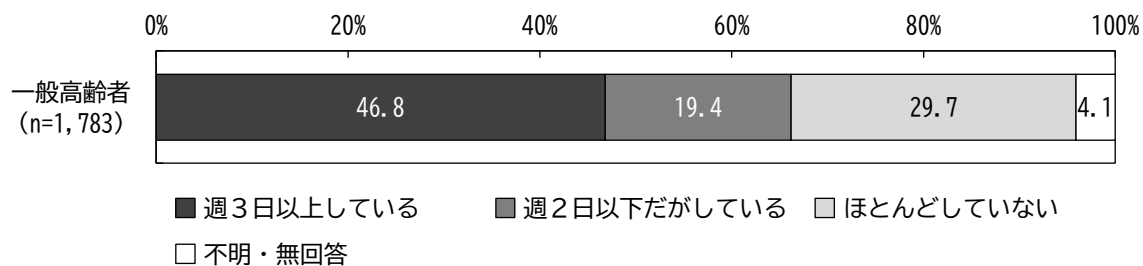
②三度の食事 (単数回答)

「している」が83.2%で最も多く、次いで「ある程度」が11.0%となっています。



③定期的な運動 (散歩など軽いものを含む) (単数回答)

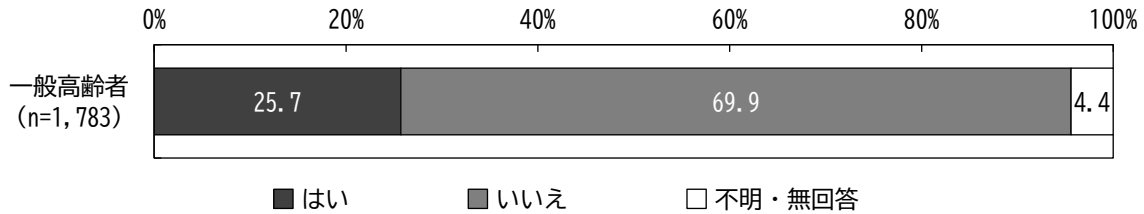
「週3日以上している」が46.8%で最も多く、次いで「ほとんどしていない」が29.7%となっています。



問16 健康状態や食べることについて、①～⑤それぞれに回答してください。

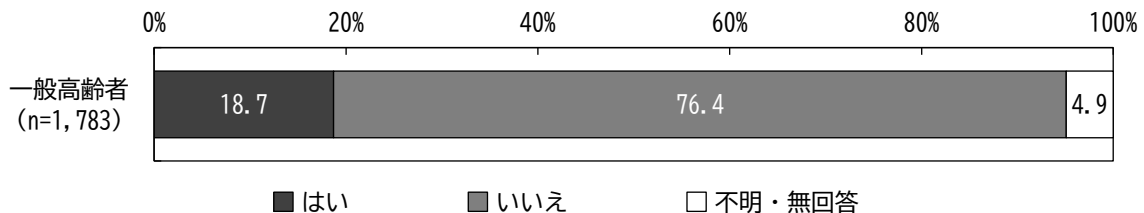
①この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか
(単数回答)

「はい」が25.7%となっています。



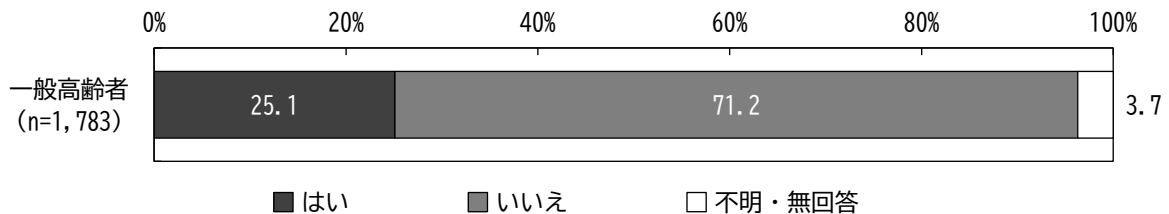
②この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか
(単数回答)

「はい」が18.7%となっています。



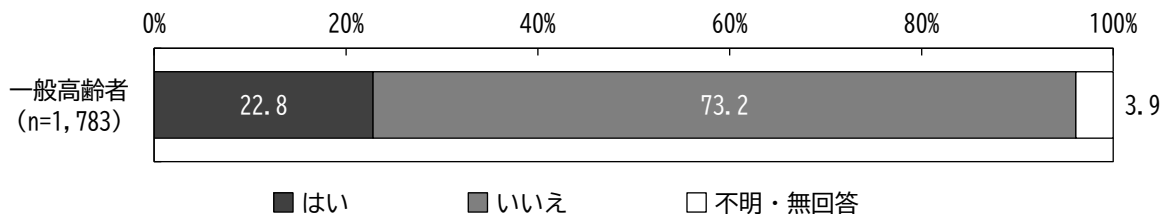
③半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか
(単数回答)

「はい」が25.1%となっています。



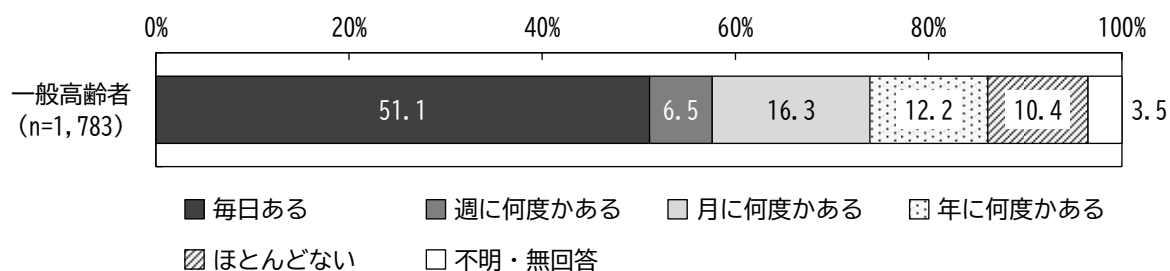
④お茶や汁物等でむせることがありますか
(単数回答)

「はい」が22.8%となっています。



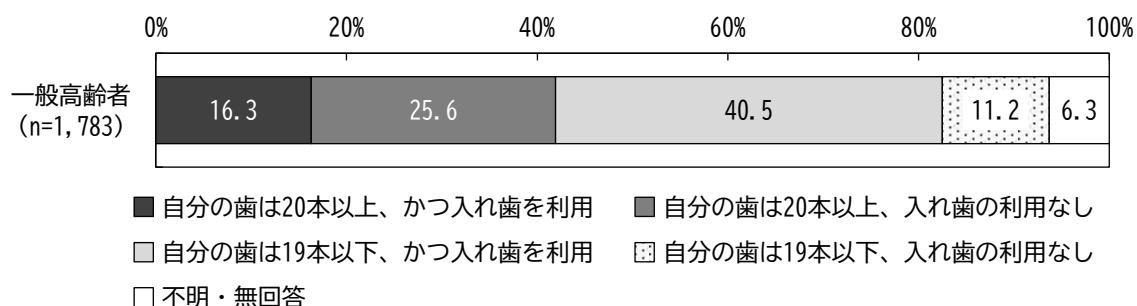
⑤どなたかと食事をとにもする機会はありますか (単数回答)

「毎日ある」が51.1%で最も多い一方、「月に数回以下」(「月に何度かある」「年に何度かある」「ほとんどない」の合計)が38.9%となっています。



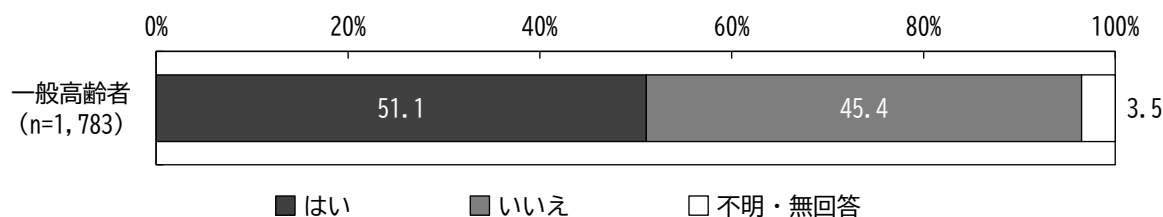
問17 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です) (単数回答)

「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が40.5%で最も多く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が25.6%となっています。



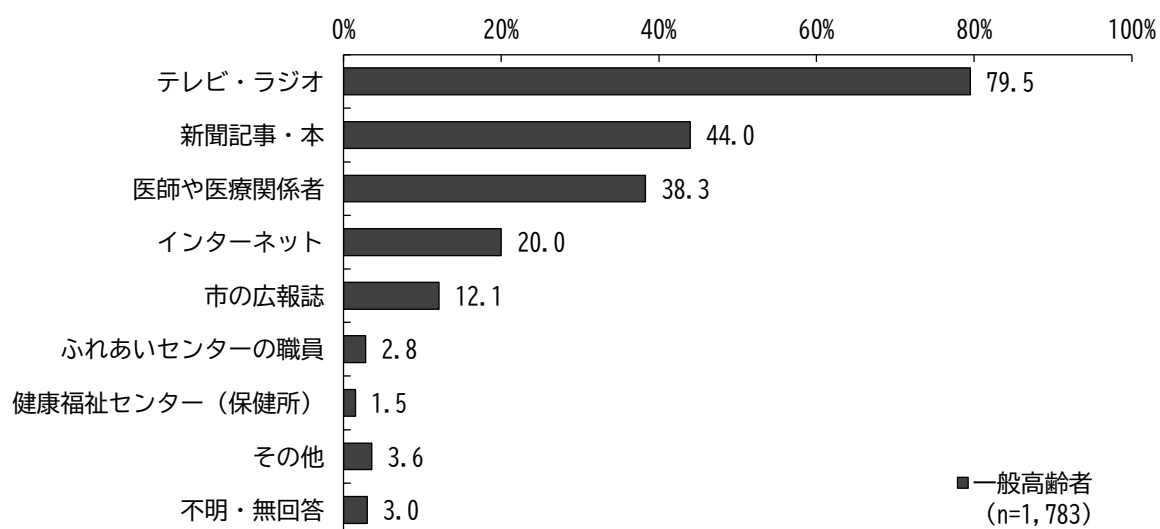
問18 定期的に歯科検診を受けていますか(1年に1回以上程度)。 (単数回答)

「はい」が51.1%となっています。



問19 健康維持や健康づくりなどに関する情報はどこから得ていますか。(複数回答)

「テレビ・ラジオ」が79.5%で最も多く、次いで「新聞記事・本」が44.0%となっています。



◆年齢別にみた健康に関する情報源

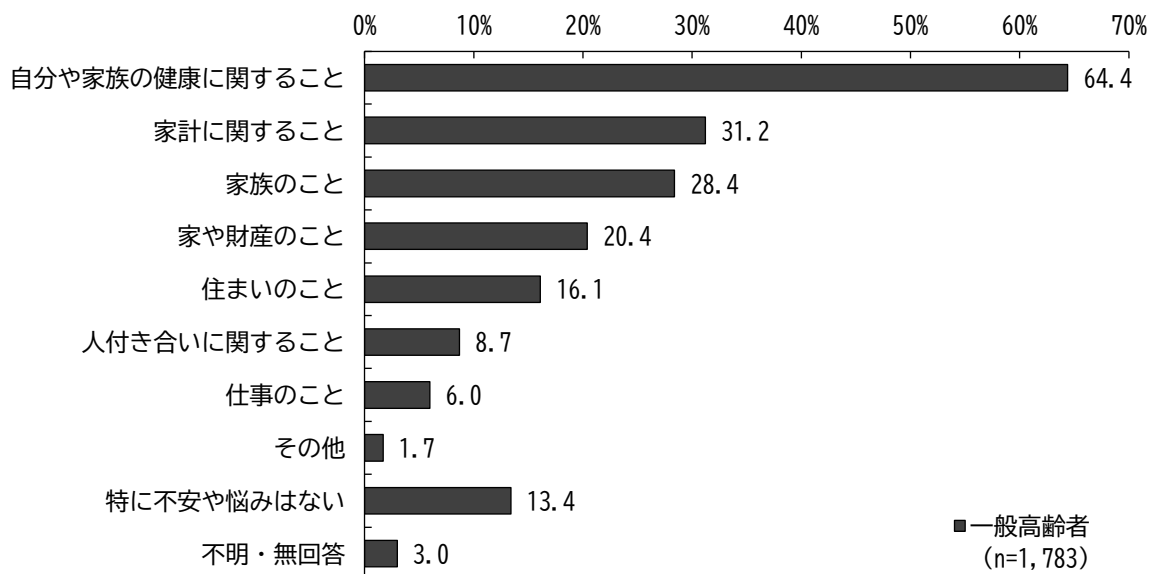
「インターネット」は80歳以上では1割未満となっている一方、65～69歳では43.1%と2番目に多くなっています。

単位：%

	テレビ・ラジオ	新聞記事・本	医師や医療関係者	市の広報誌	ふれあいセンターの職員	健康福祉センター（保健所）	インターネット	その他	不明・無回答
65～69歳 (n=325)	74.8	32.9	31.4	11.4	2.5	0.9	43.1	4.0	2.8
70～74歳 (n=418)	81.6	40.4	35.9	10.8	2.6	1.4	25.8	2.4	3.3
75～79歳 (n=491)	83.1	50.7	36.9	13.0	2.2	1.2	14.9	4.3	1.4
80～84歳 (n=278)	80.6	50.0	47.5	11.9	2.9	2.9	6.1	3.6	2.9
85～89歳 (n=157)	73.2	43.3	47.8	15.3	5.1	1.9	5.1	3.2	4.5
90歳以上 (n=57)	77.2	45.6	33.3	10.5	3.5	1.8	3.5	7.0	7.0

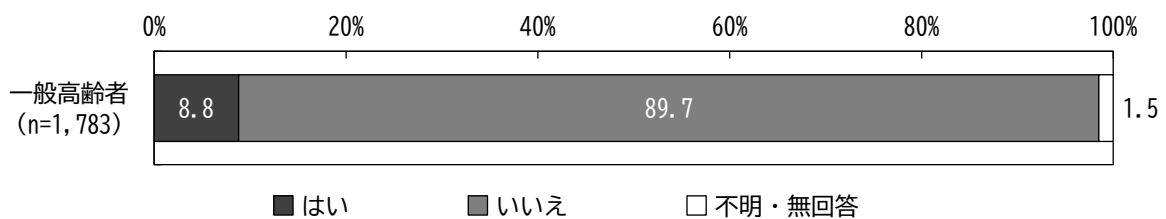
問20 老後の生活でどのようなことが不安ですか。(複数回答)

「自分や家族の健康に関すること」が64.4%で最も多く、次いで「家計に関すること」が31.2%となっています。



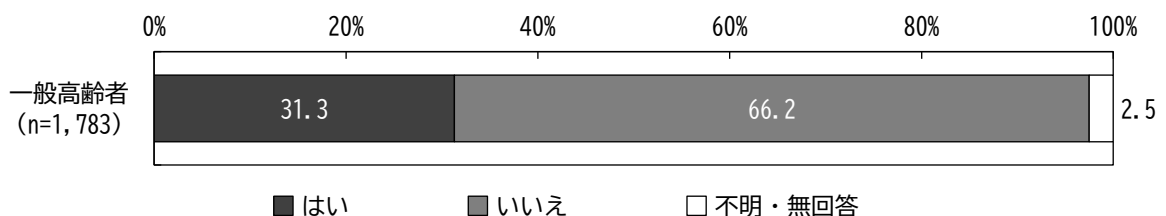
問21 あなた本人かご家族の中に、認知症の症状がある人がいますか。(単数回答)

「はい」が8.8%となっています。



問22 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(単数回答)

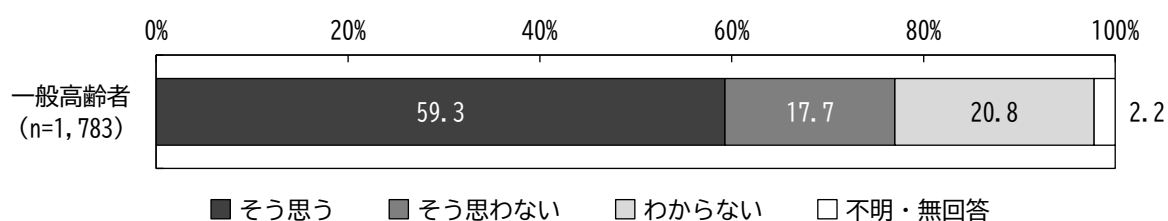
認知症に関する相談窓口を知っている人は31.3%となっています。



問23 認知症に対して、あなたはどのようなイメージをお持ちですか。

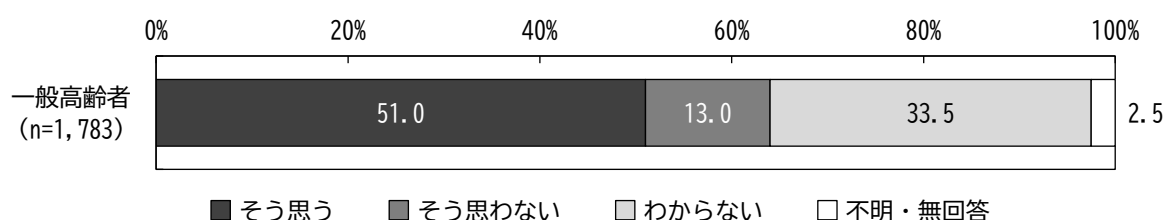
①認知症になると自由に出かけられなくなる (単数回答)

「そう思う」が59.3%となっています。



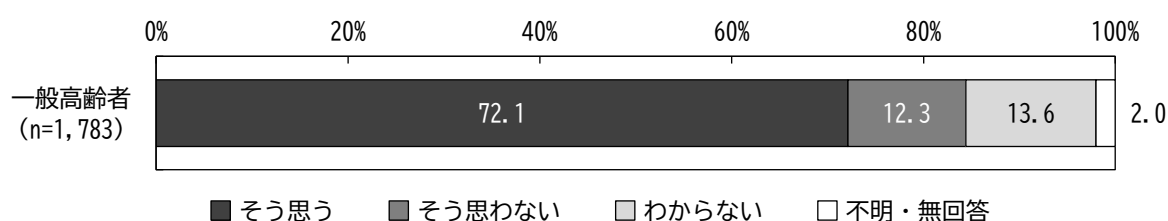
②医療・介護サービスを組み合わせれば認知症になっても自宅で暮らすことができる (単数回答)

「そう思う」が51.0%となっています。



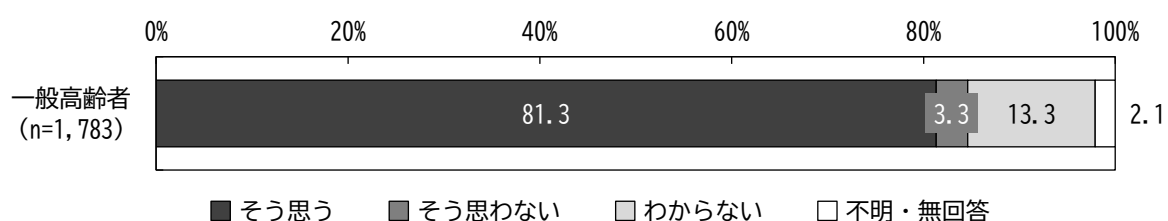
③認知症は、誰もがなる可能性がある (単数回答)

「そう思う」が72.1%となっています。



④認知症の予防には、人との関わりなど、社会参加が大切である (単数回答)

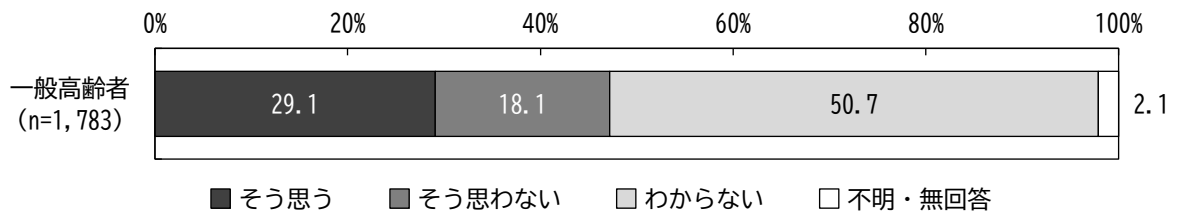
「そう思う」が81.3%となっています。



第2章 一般高齢者調査の結果

⑤認知症になってからも、希望を持って自分らしく暮らし続けることができる
(単数回答)

「そう思う」が29.1%となっており、「わからない」が50.7%と半数を超えています。



4 社会参加等について

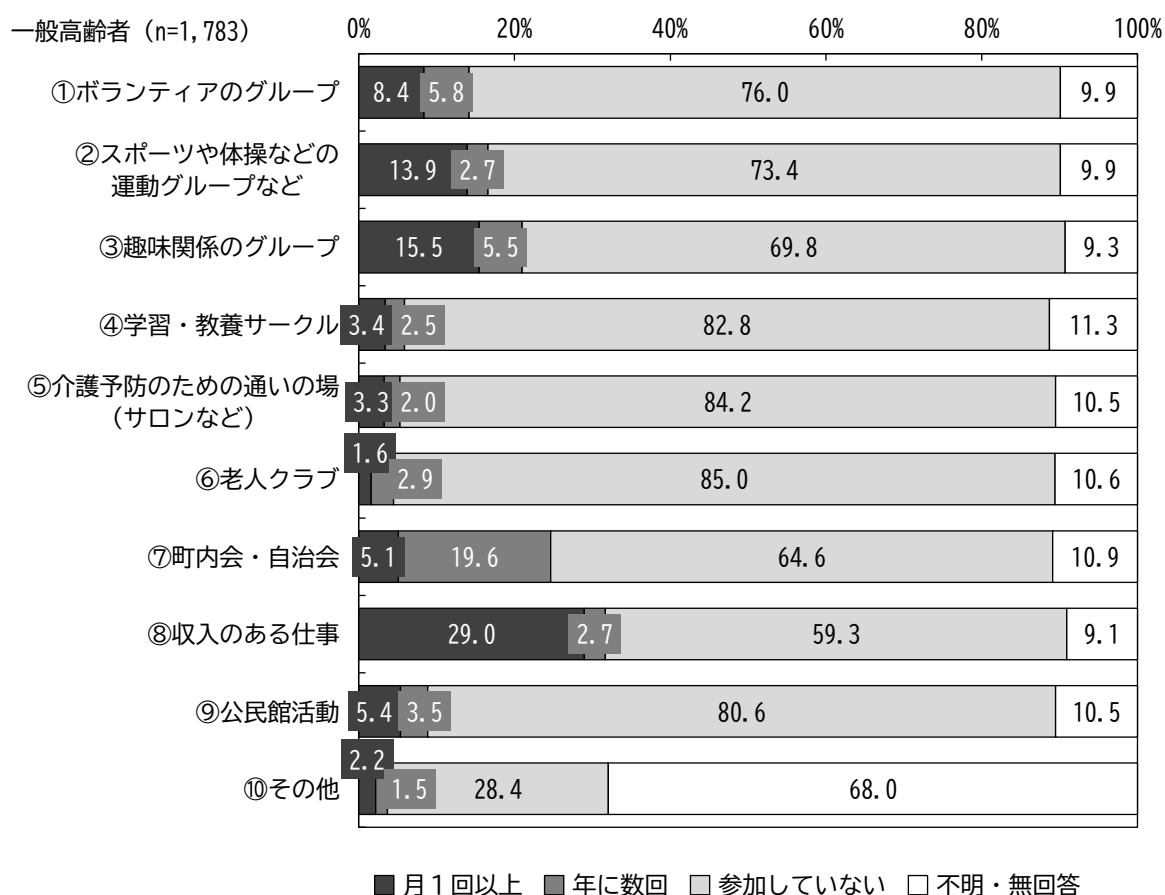
問24 以下のような会・グループなどにどのくらいの頻度で参加していますか。
(単数回答)

月1回以上の参加が最も多いのは〔⑧収入のある仕事〕の29.0%、次いで〔③趣味関係のグループ〕が15.5%、〔②スポーツや体操などの運動グループなど〕が13.9%となっています。

単位：%

一般高齢者 (n=1,783)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	不明・無回答
①ボランティアのグループ	0.7	1.0	1.0	5.7	5.8	76.0	9.9
②スポーツや体操などの運動グループなど	2.1	5.5	3.6	2.7	2.7	73.4	9.9
③趣味関係のグループ	0.6	2.3	3.3	9.3	5.5	69.8	9.3
④学習・教養サークル	0.1	0.2	1.0	2.1	2.5	82.8	11.3
⑤介護予防のための通いの場 (サロンなど)	0.2	0.3	0.2	2.6	2.0	84.2	10.5
⑥老人クラブ	0.1	0.1	0.2	1.2	2.9	85.0	10.6
⑦町内会・自治会	0.2	0.3	0.4	4.2	19.6	64.6	10.9
⑧収入のある仕事	17.8	7.1	1.5	2.6	2.7	59.3	9.1
⑨公民館活動	0.1	0.8	0.9	3.6	3.5	80.6	10.5
⑩その他	0.3	0.4	0.4	1.1	1.5	28.4	68.0

◇ 「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」を「月1回以上」としてまとめたグラフ



第2章 一般高齢者調査の結果

◆地区別にみた「町内会・自治会」への参加状況

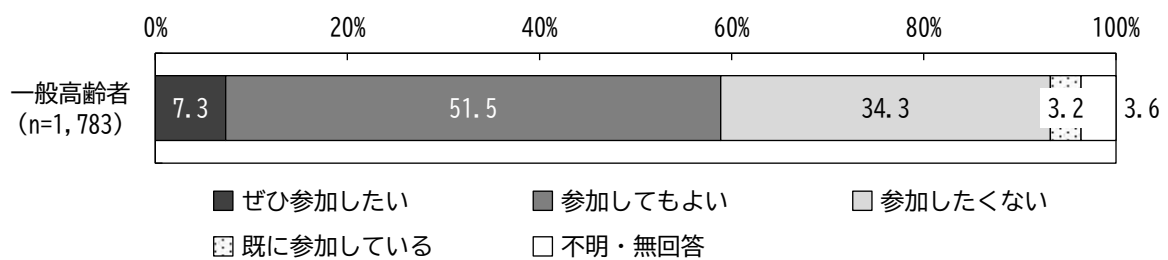
東条地区では、「参加していない」が78.8%となっており、他の地区と比べて参加割合が低くなっています。

単位：%

	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	不明・無回答
田原地区 (n=154)	0.0	0.0	0.0	1.3	22.7	68.8	7.1
西条地区 (n=132)	0.0	1.5	1.5	1.5	22.0	62.9	10.6
東条地区 (n=259)	0.0	0.4	0.0	1.5	8.5	78.8	10.8
鴨川地区 (n=338)	0.6	0.0	0.6	3.8	14.8	68.6	11.5
大山地区 (n=68)	0.0	1.5	1.5	13.2	22.1	50.0	11.8
吉尾地区 (n=97)	0.0	0.0	1.0	7.2	27.8	54.6	9.3
主基地区 (n=84)	0.0	0.0	0.0	10.7	27.4	53.6	8.3
江見地区 (n=109)	0.0	0.0	0.0	3.7	12.8	69.7	13.8
曾呂地区 (n=99)	0.0	0.0	0.0	10.1	17.2	59.6	13.1
太海地区 (n=79)	0.0	1.3	0.0	5.1	27.8	59.5	6.3
小湊地区 (n=94)	0.0	0.0	0.0	1.1	34.0	50.0	14.9
天津地区 (n=204)	0.5	0.0	0.5	2.9	26.0	60.8	9.3

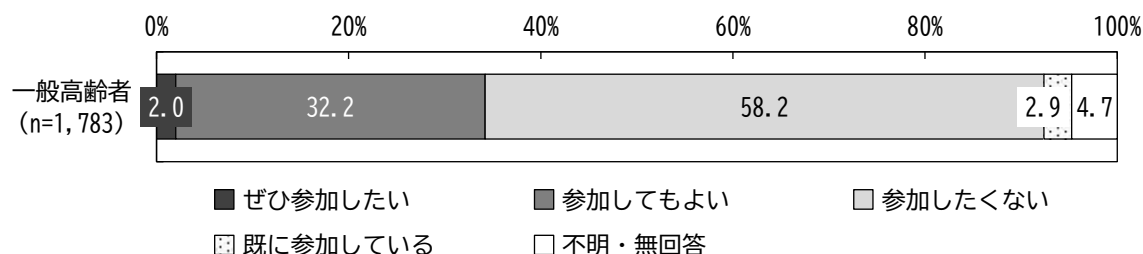
問 25 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。
(単数回答)

「ぜひ参加したい」が7.3%であり、「参加してもよい」と合計すると、58.8%が今後の参加に前向きな回答をしています。



問 26 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（単数回答）

「ぜひ参加したい」が2.0%であり、「参加してもよい」と合計すると、34.2%が今後の参加に前向きな回答をしています。



◆地区別にみた企画・運営としての参加希望

「参加したくない」については地区間の差が大きく、最大で24ポイント程度の差が生じています。

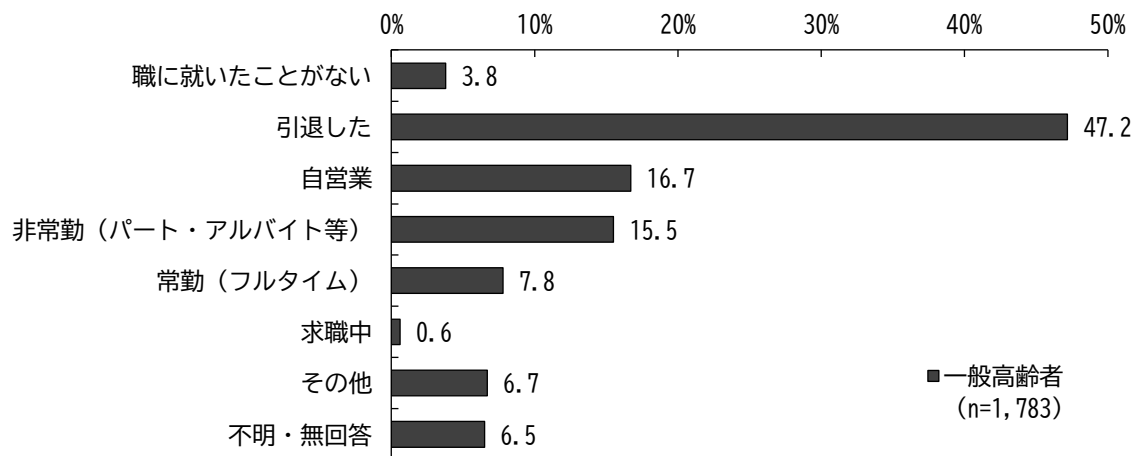
単位：%

地区	ぜひ参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	不明・無回答
田原地区 (n=154)	1.3	33.1	57.8	2.6	5.2
西条地区 (n=132)	2.3	28.0	60.6	2.3	6.8
東条地区 (n=259)	2.7	27.8	63.3	1.2	5.0
鴨川地区 (n=338)	2.7	33.4	56.8	2.1	5.0
大山地区 (n=68)	2.9	30.9	48.5	8.8	8.8
吉尾地区 (n=97)	3.1	29.9	57.7	7.2	2.1
主基地区 (n=84)	1.2	35.7	59.5	1.2	2.4
江見地区 (n=109)	0.0	34.9	61.5	1.8	1.8
曾呂地区 (n=99)	4.0	25.3	60.6	3.0	7.1
太海地区 (n=79)	2.5	53.2	39.2	2.5	2.5
小湊地区 (n=94)	0.0	31.9	57.4	3.2	7.4
天津地区 (n=204)	1.5	29.9	63.2	3.4	2.0

問27 現在のあなたの就労状態はどれですか。

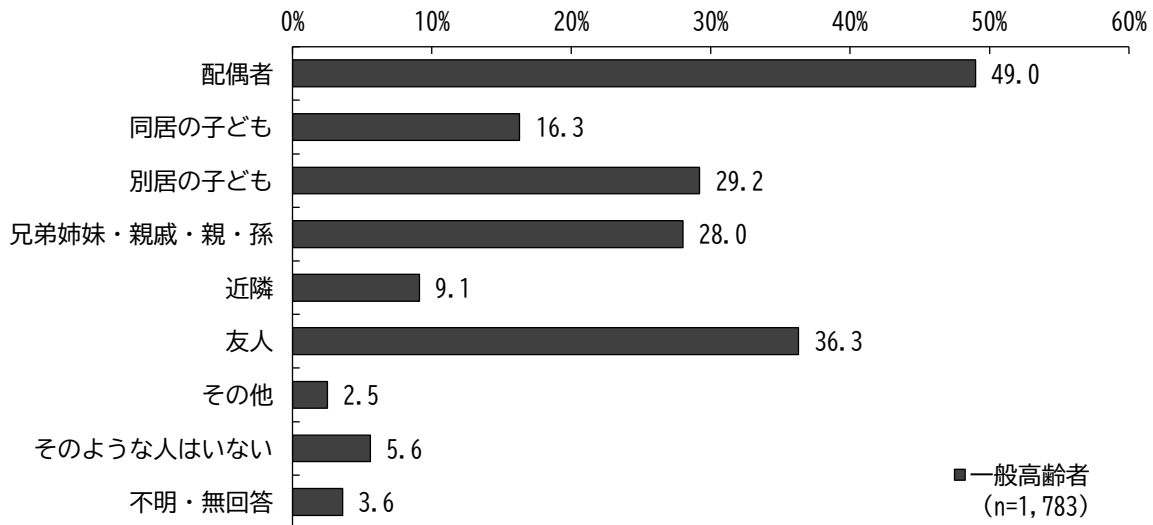
(複数回答)

「引退した」が47.2%で最も多く、次いで「自営業」が16.7%となっています。



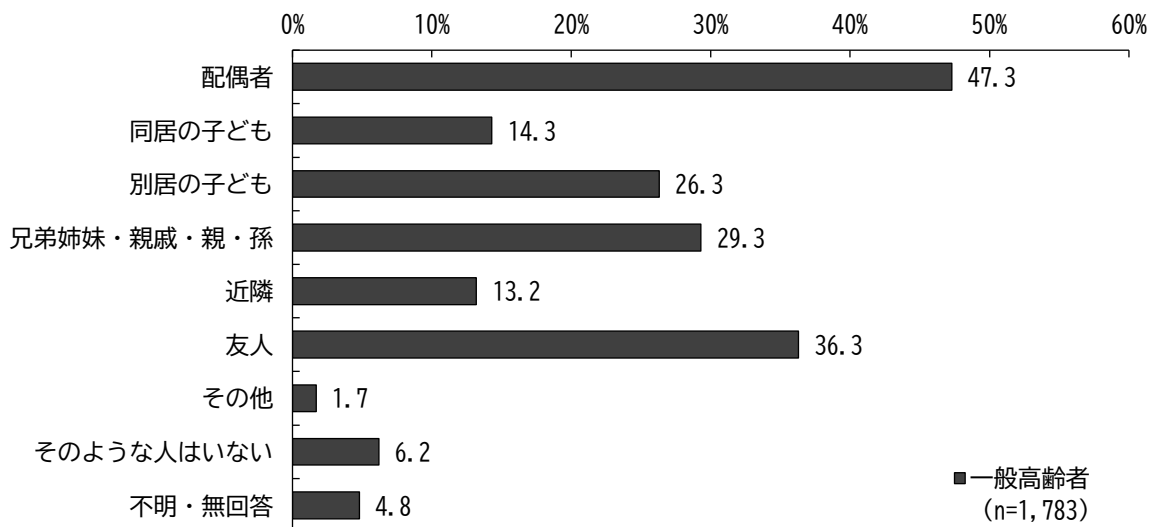
問 28 あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人はだれですか。(複数回答)

「配偶者」が49.0%で最も多く、次いで「友人」が36.3%となっています。



問 29 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人はだれですか。(複数回答)

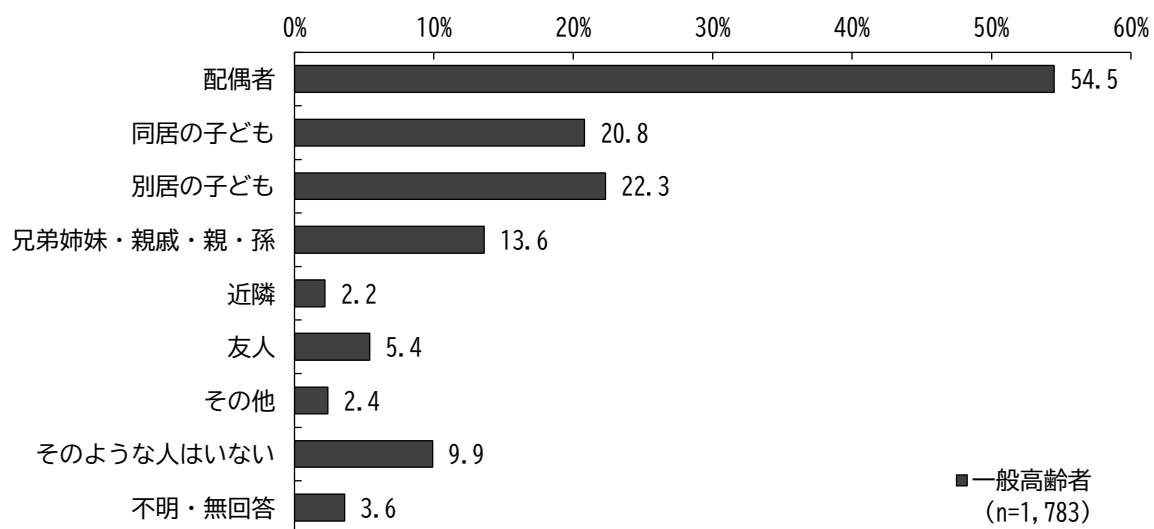
「配偶者」が47.3%で最も多く、次いで「友人」が36.3%となっています。



第2章 一般高齢者調査の結果

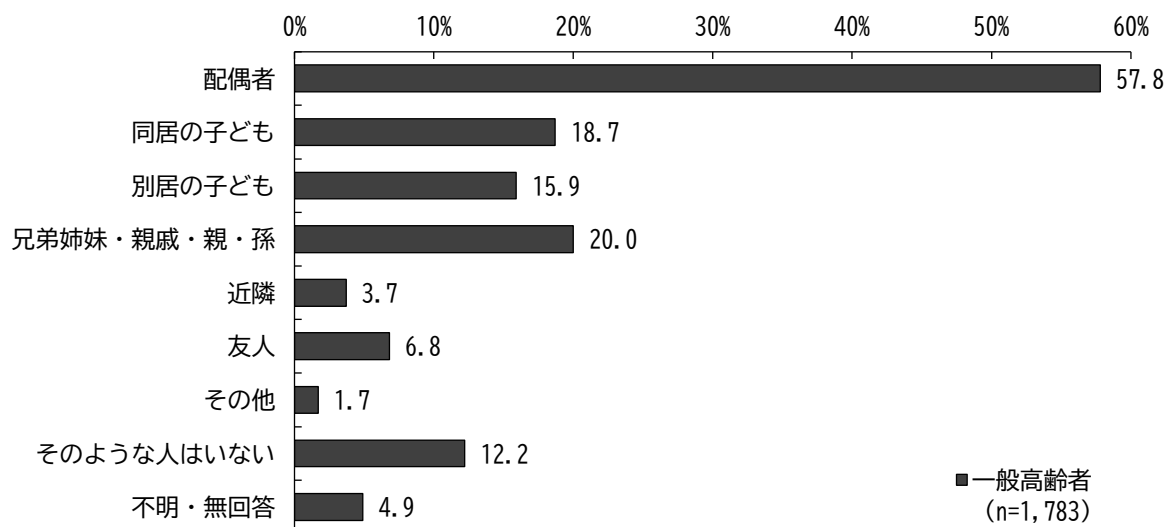
問 30 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はだれですか。
(複数回答)

「配偶者」が54.5%で最も多く、次いで「別居の子ども」が22.3%となっています。



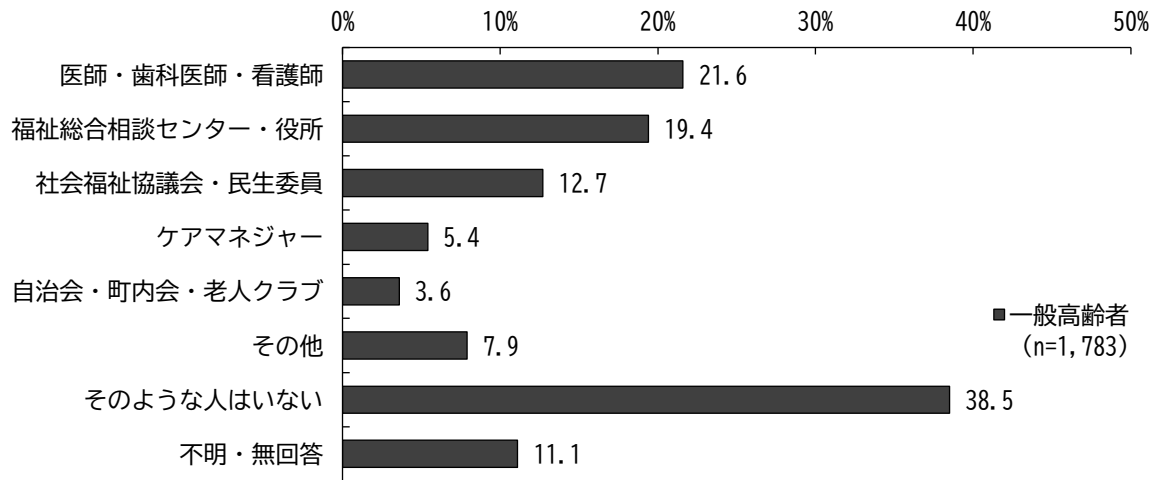
問 31 反対に、看病や世話をしてあげる人はだれですか。
(複数回答)

「配偶者」が57.8%で最も多く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が20.0%となっています。



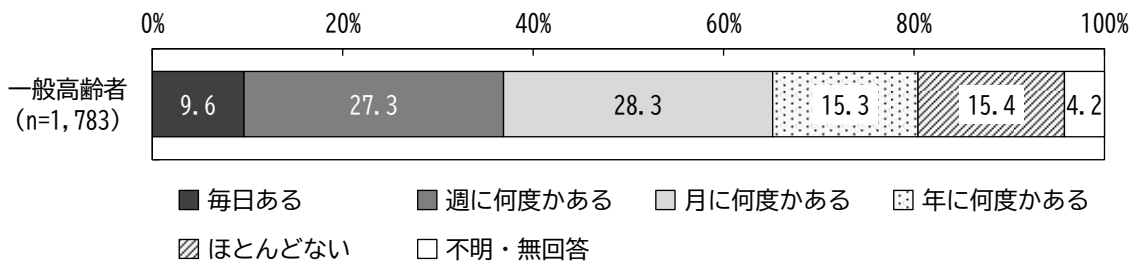
問32 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する人はだれ(どこ)ですか。
(複数回答)

「そのような人はいない」が38.5%で最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が21.6%となっています。「福祉総合相談センター・役所」は19.4%となっています。



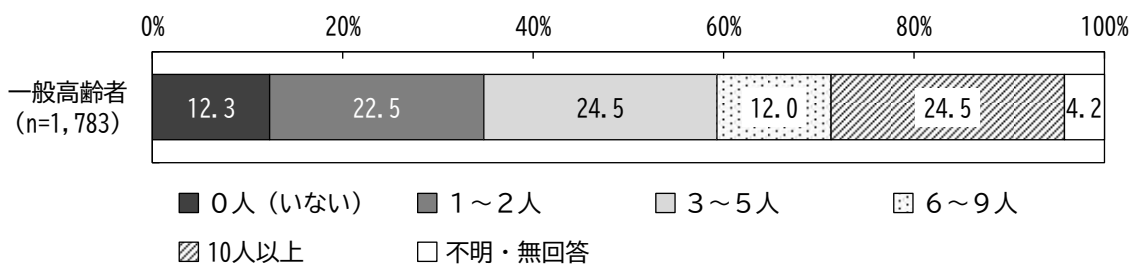
問33 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。
(単数回答)

「月に何度かある」が28.3%で最も多く、次いで「週に何度かある」が27.3%となっています。



問34 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。
(単数回答)

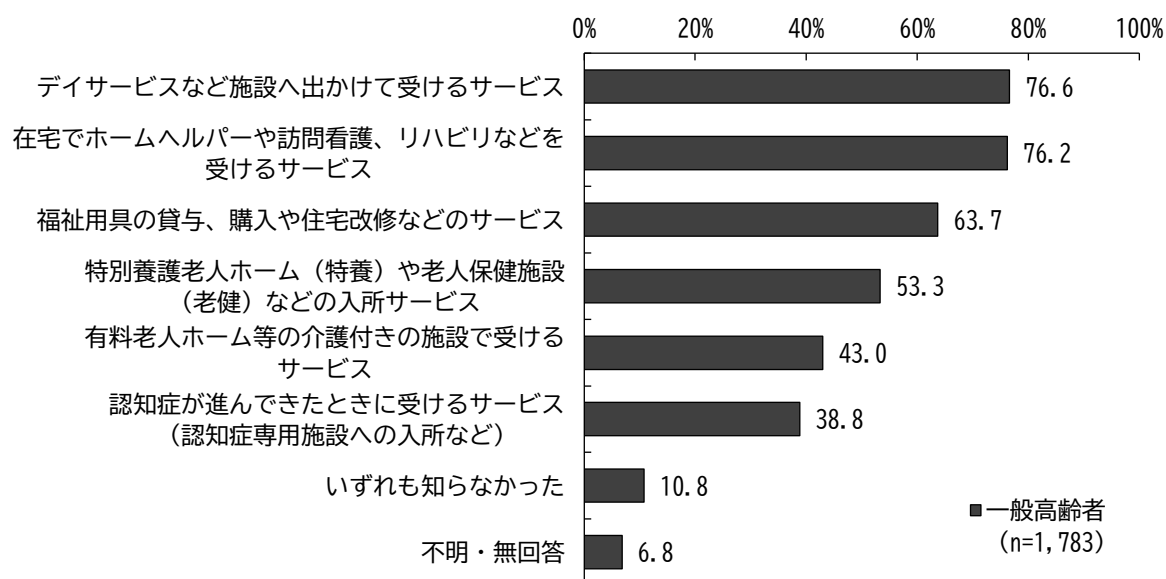
「3～5人」「10人以上」が24.5%で最も多く、次いで「1～2人」が22.5%となっています。



5 介護保険について

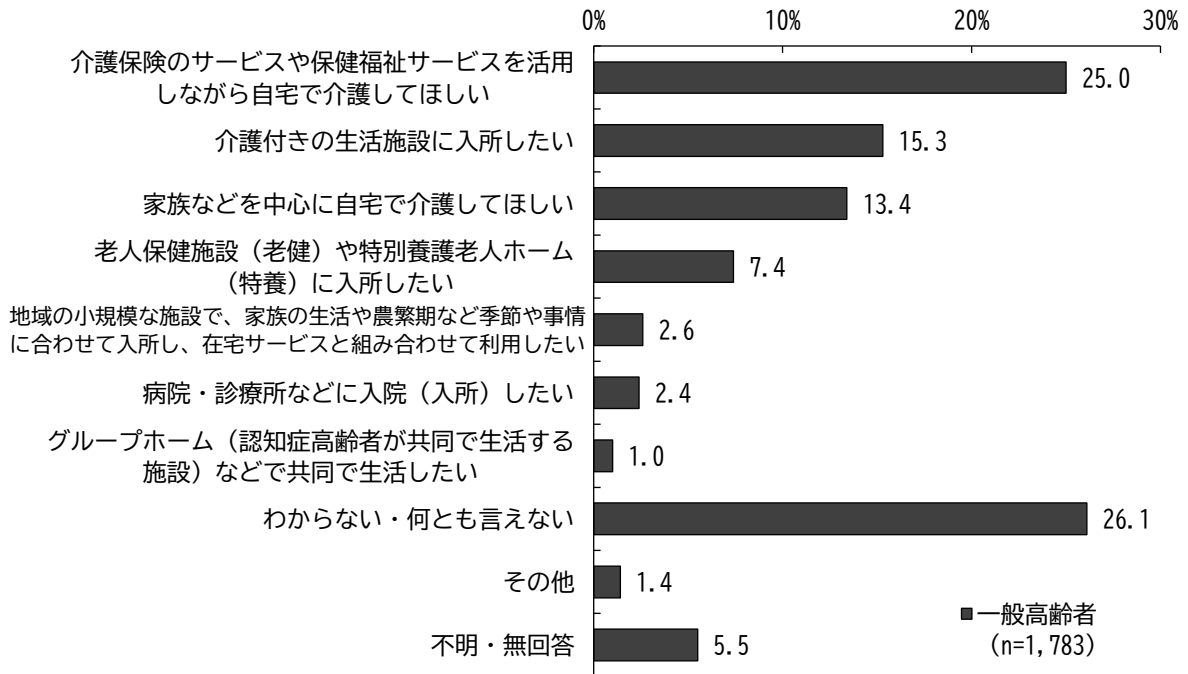
問 35 介護保険で次のようなサービスが受けられることを知っていましたか。
(複数回答)

「デイサービスなど施設へ出かけて受けるサービス」が76.6%で最も多く、次いで「在宅でホームヘルパーや訪問看護、リハビリなどを受けるサービス」が76.2%となっています。一方、「認知症が進んできたときに受けるサービス(認知症専用施設への入所など)」は38.8%となっており、認知度に差が生じています。



問 36 今後、もしご自身の介護が必要となった場合、どのようにしたいとお考えですか。
(単数回答)

「わからない・何とも言えない」が26.1%で最も多く、次いで「介護保険のサービスや保健福祉サービスを活用しながら自宅で介護してほしい」が25.0%となっています。



◆年齢別にみた自身の介護が必要となった場合の意向

より高い年齢区分で「介護付きの生活施設に入所したい」の割合が低くなっています。

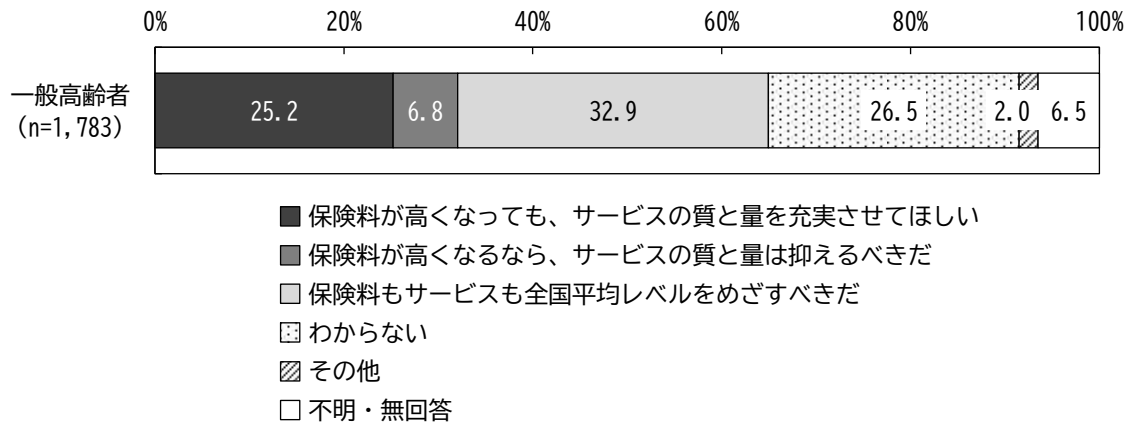
単位：％

	家族などを中心に自宅で介護してほしい	介護保険のサービスや保健福祉サービスを活用しながら自宅で介護してほしい	介護付きの生活施設に入所したい	グループホーム（認知症高齢者が共同で生活する施設）などで共同で生活したい	地域の小規模な施設で、家族の生活や農繁期など季節や事情に合わせて入所し、在宅サービスと組み合わせて利用したい
65～69歳 (n=325)	8.0	20.3	19.4	1.8	3.7
70～74歳 (n=418)	11.7	27.8	15.6	0.7	2.6
75～79歳 (n=491)	14.7	26.5	14.9	0.6	2.9
80～84歳 (n=278)	18.7	25.9	13.7	1.8	1.8
85～89歳 (n=157)	17.2	21.7	11.5	0.0	1.9
90歳以上 (n=57)	17.5	28.1	10.5	0.0	1.8

	老人保健施設（老健）や特別養護老人ホーム（特養）に入所したい	病院・診療所などに入院（入所）したい	わからない・何とも言えない	その他	不明・無回答
65～69歳 (n=325)	8.9	0.9	32.3	0.9	3.7
70～74歳 (n=418)	6.9	1.2	29.7	1.0	2.9
75～79歳 (n=491)	6.7	2.6	24.6	1.0	5.5
80～84歳 (n=278)	7.9	4.3	18.7	1.4	5.8
85～89歳 (n=157)	5.7	3.8	22.9	3.2	12.1
90歳以上 (n=57)	8.8	3.5	19.3	3.5	7.0

問 37 今後、令和9年度に介護保険料が改定される予定となっていますが、介護保険のサービスと保険料の関係について、どのようにお考えですか。(単数回答)

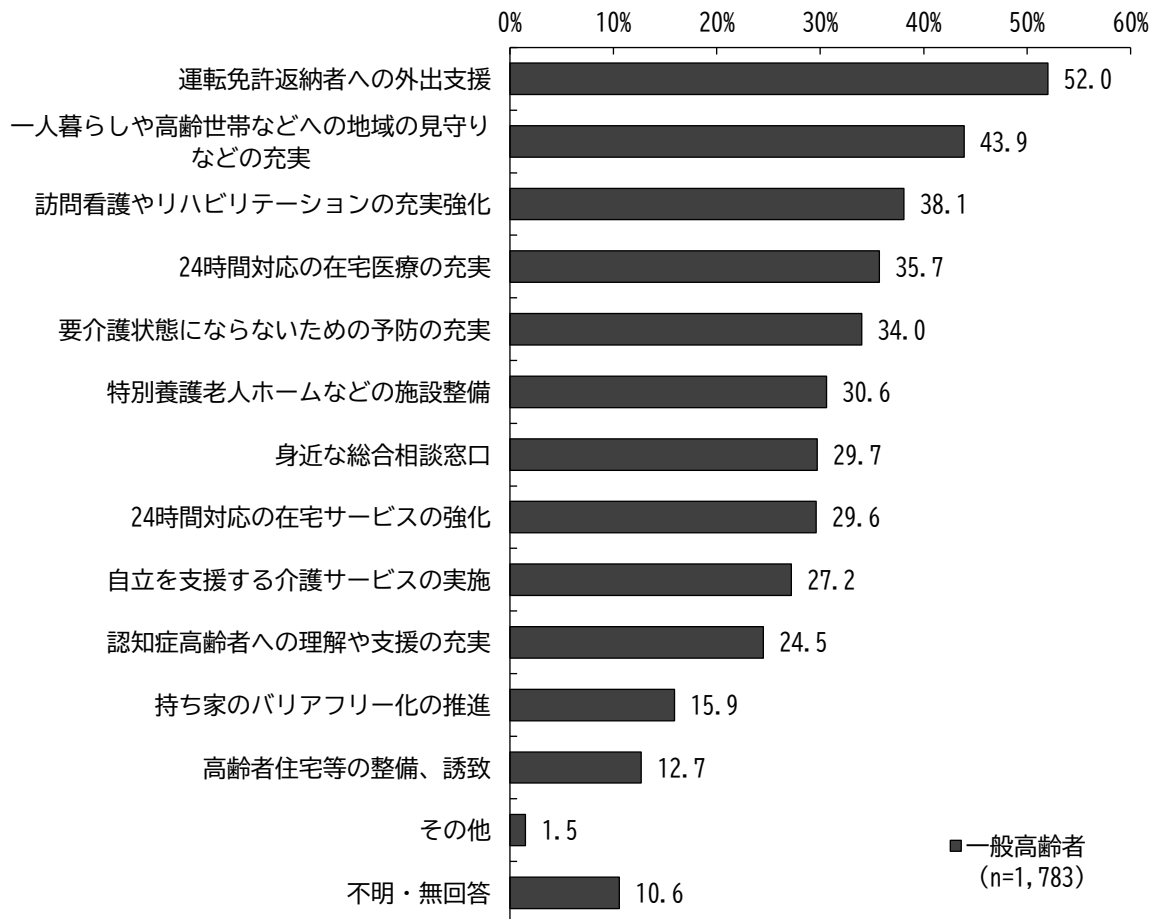
「保険料もサービスも全国平均レベルをめざすべきだ」が32.9%で最も多く、次いで「わからない」が26.5%となっています。「保険料が高くなるなら、サービスの質と量は抑えるべきだ」は6.8%となっています。



6 今後の高齢者施策について

問 38 国においては、日常の生活圏域における総合的なケアシステムの充実を、今後の施策の中心として進めていく予定です。鴨川市として、次に挙げる対策のうちどの対策を優先すべきだと考えますか。 (複数回答)

「運転免許返納者への外出支援」が52.0%で最も多く、次いで「一人暮らしや高齢世帯などへの地域の見守りなどの充実」が43.9%となっています。

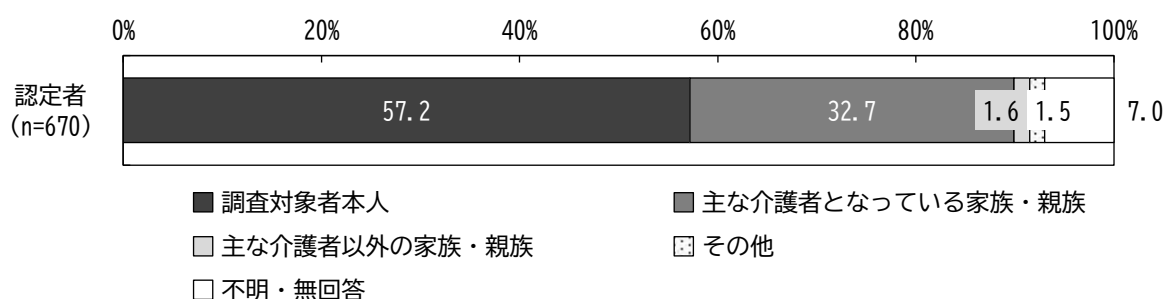


第3章 要介護・要支援認定者調査の結果

第3章 要介護・要支援認定者調査の結果

はじめに、この調査の回答者を教えてください。(単数回答)

「調査対象者本人」が57.2%、「主な介護者となっている家族・親族」が32.7%となっています。



◆要介護度別にみた回答者

要介護3以上では「主な介護者となっている家族・親族」が「調査対象者本人」を上回って最も多くなっています。

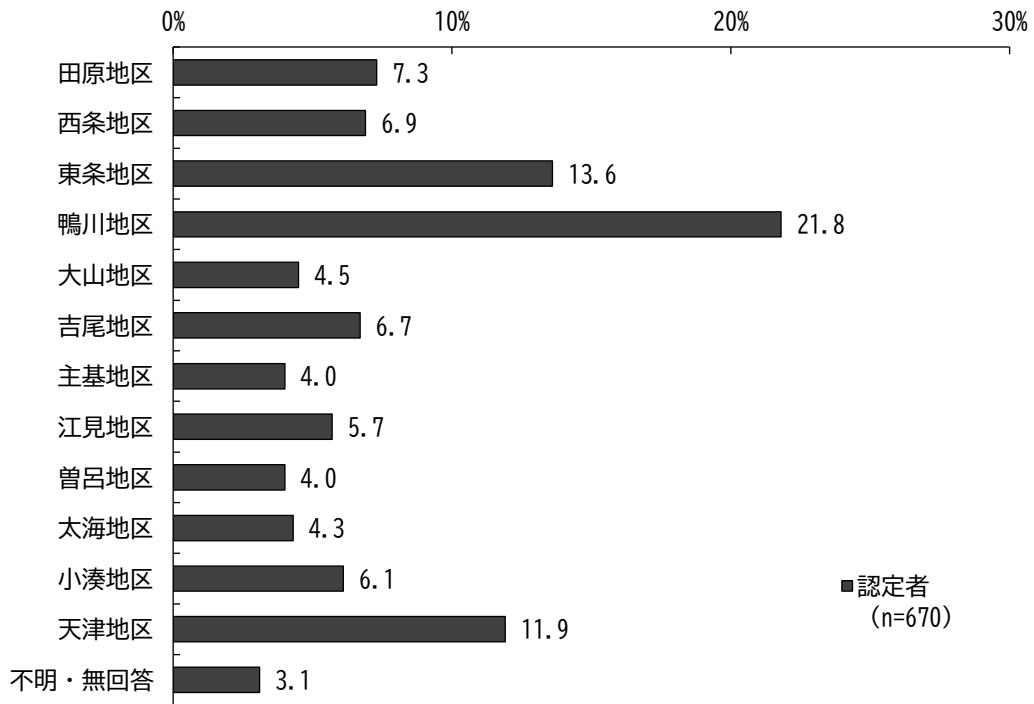
要介護度	調査対象者本人	主な介護者となっている家族・親族	主な介護者以外の家族・親族	その他	不明・無回答
要支援1 (n=119)	75.6	16.8	0.8	0.8	5.9
要支援2 (n=159)	78.6	15.7	0.6	1.3	3.8
要介護1 (n=127)	59.1	33.9	1.6	1.6	3.9
要介護2 (n=102)	45.1	45.1	1.0	2.9	5.9
要介護3 (n=64)	37.5	56.3	3.1	1.6	1.6
要介護4・5 (n=52)	15.4	78.8	3.8	1.9	0.0

※以下、本章の調査結果に関して、特に断らない限り調査対象者本人について言及しています。

1 居住地区や年齢等について

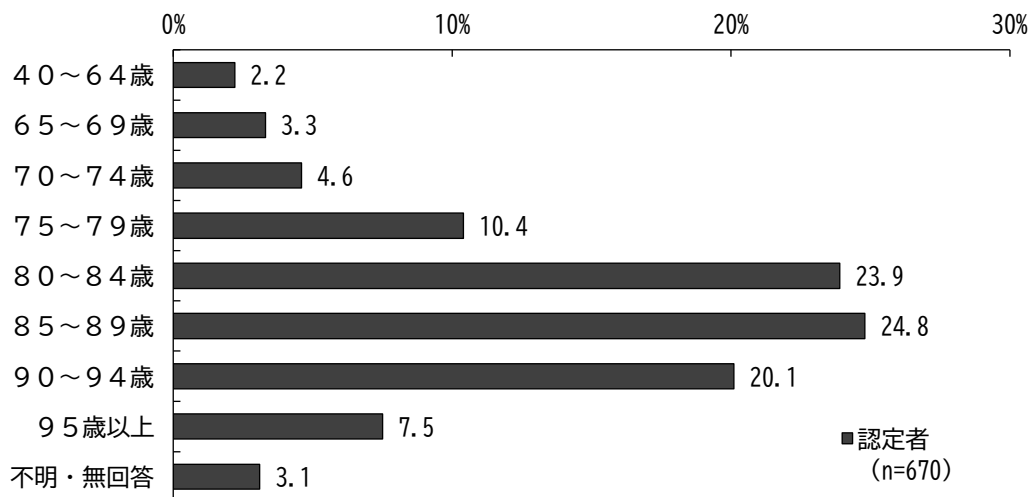
問1 お住まいの地区はどこですか。 (単数回答)

「鴨川地区」が21.8%で最も多く、次いで「東条地区」が13.6%となっています。



問2 令和8年1月1日現在の年齢をお答えください。 (単数回答)

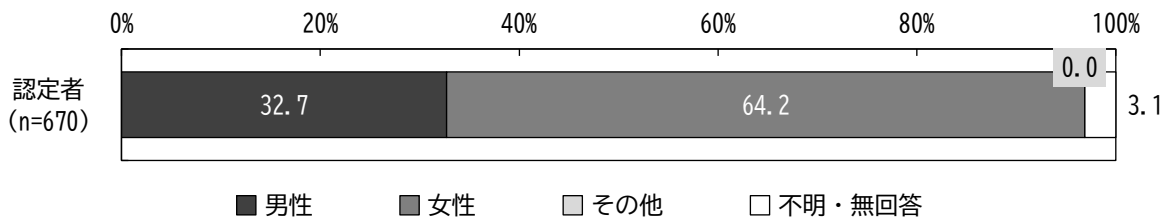
「85～89歳」が24.8%で最も多く、次いで「80～84歳」が23.9%となっています。



問3 性別をお答えください。

(単数回答)

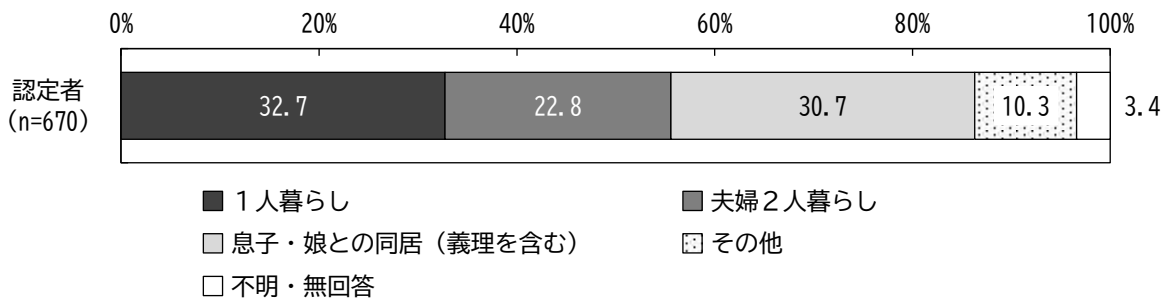
男性が32.7%、女性が64.2%となっています。



問4 家族構成をお答えください。

(単数回答)

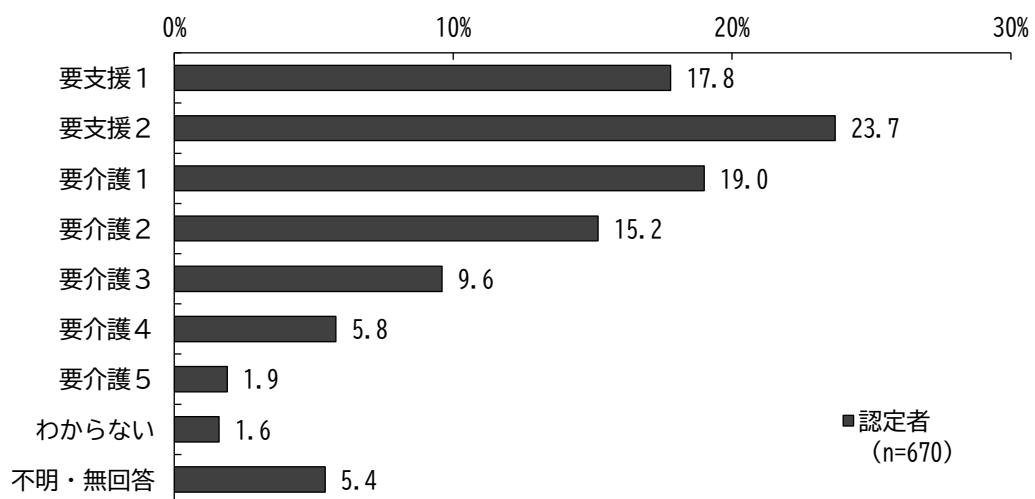
「1人暮らし」が32.7%で最も多く、次いで「息子・娘との同居（義理を含む）」が30.7%となっています。



問5 令和8年1月1日現在の要介護度は、次のどれですか。

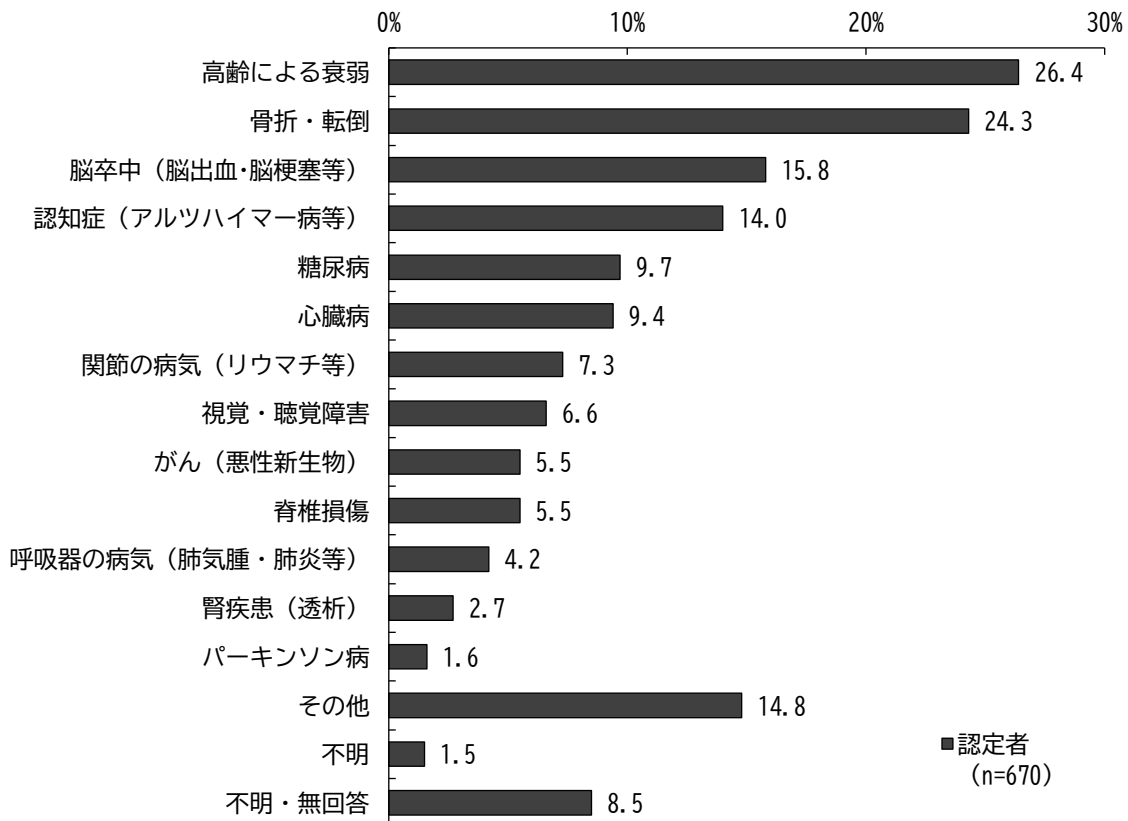
(単数回答)

「要支援2」が23.7%で最も多く、次いで「要介護1」が19.0%となっています。



問6 介護が必要になった原因は何ですか。 (複数回答)

「高齢による衰弱」が26.4%で最も多く、次いで「骨折・転倒」が24.3%となっています。



◆要介護度別にみた介護が必要になった原因

いずれの区分でも「骨折・転倒」「高齢による衰弱」が上位となっていますが、要介護3以上では、「認知症 (アルツハイマー病等)」が3割前後と比較的高くなっています。

単位: %

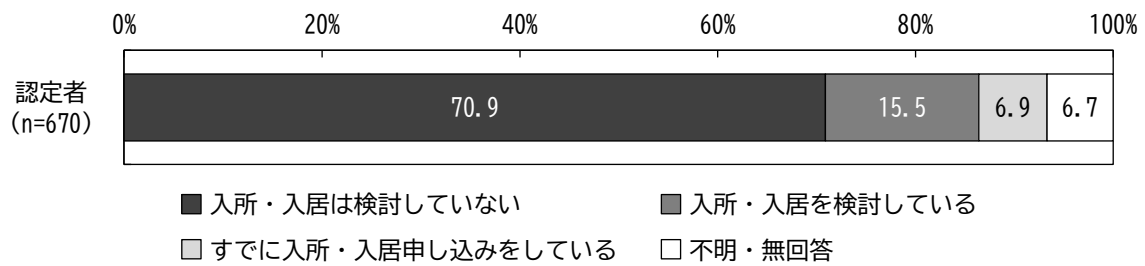
	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	心臓病	がん (悪性新生物)	呼吸器の病気 (肺気腫・肺炎等)	関節の病気 (リウマチ等)	認知症 (アルツハイマー病等)	パーキンソン病	糖尿病
要支援1 (n=119)	16.0	10.1	10.1	3.4	4.2	4.2	0.8	10.9
要支援2 (n=159)	6.9	10.1	3.1	2.5	10.1	3.1	3.1	10.7
要介護1 (n=127)	26.8	11.8	5.5	3.9	7.9	15.0	0.0	7.9
要介護2 (n=102)	16.7	11.8	2.0	7.8	6.9	23.5	1.0	10.8
要介護3 (n=64)	21.9	3.1	7.8	3.1	7.8	34.4	1.6	9.4
要介護4・5 (n=52)	17.3	9.6	11.5	9.6	5.8	28.8	5.8	13.5

	腎疾患 (透析)	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	不明・無回答
要支援1 (n=119)	0.0	8.4	22.7	5.0	23.5	17.6	0.8	11.8
要支援2 (n=159)	6.9	6.9	29.6	6.9	30.2	17.6	0.6	7.5
要介護1 (n=127)	2.4	4.7	24.4	6.3	24.4	11.8	2.4	1.6
要介護2 (n=102)	2.9	8.8	24.5	7.8	34.3	17.6	0.0	0.0
要介護3 (n=64)	1.6	3.1	25.0	3.1	23.4	10.9	3.1	0.0
要介護4・5 (n=52)	0.0	7.7	26.9	3.8	34.6	9.6	3.8	0.0

第3章 要介護・要支援認定者調査の結果

問7 現時点で、施設等への入所・入居について検討していますか。 (単数回答)

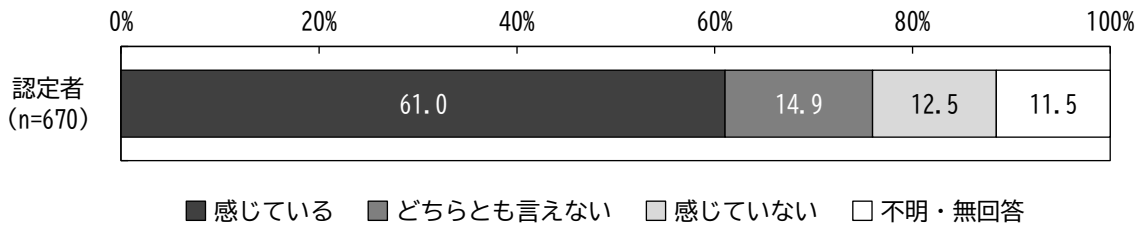
「入所・入居を検討している」が15.5%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が6.9%となっています。



2 日常生活について

問8 日常生活全般を通して何か不安を感じていますか。 (単数回答)

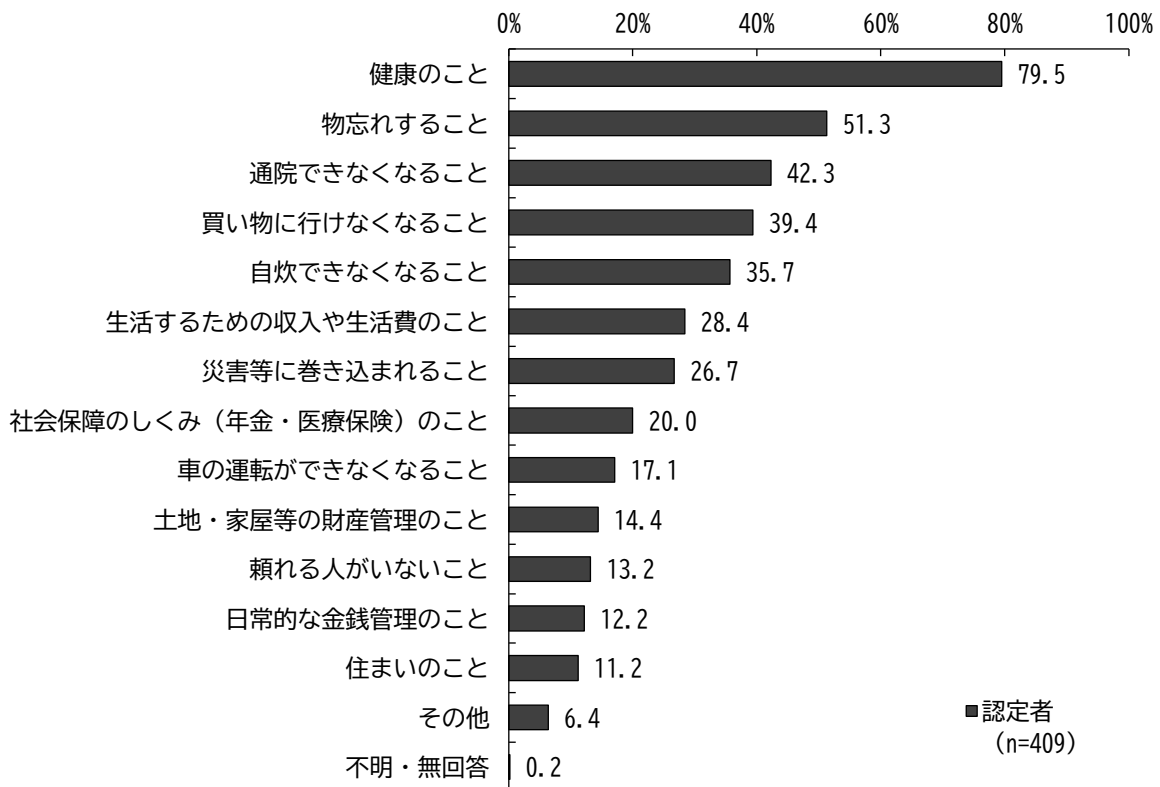
不安を感じている人が61.0%となっています。



【問8で「感じている」と答えた人のみ】

問8-1 どのようなことに不安を感じていますか。 (複数回答)

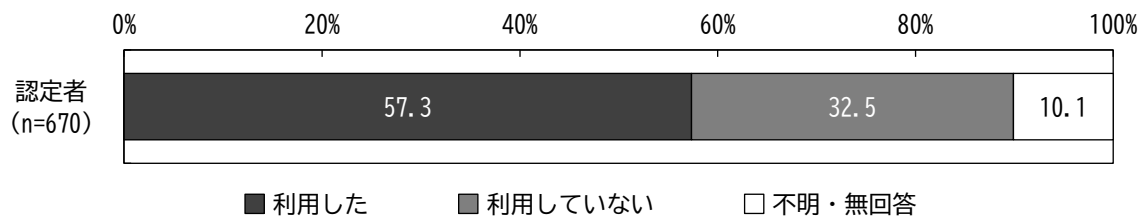
「健康のこと」が79.5%で最も多く、次いで「物忘れすること」が51.3%となっています。



3 居宅サービスの利用状況について

問9 令和7年12月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しましたか。(単数回答)

介護保険サービスを利用した割合は57.3%となっています。



◆要介護度別にみた介護保険サービスの利用の有無

要支援1では利用していない人の方が多くなっていますが、要支援2以上では利用した人の方が多くなっています。

単位：%

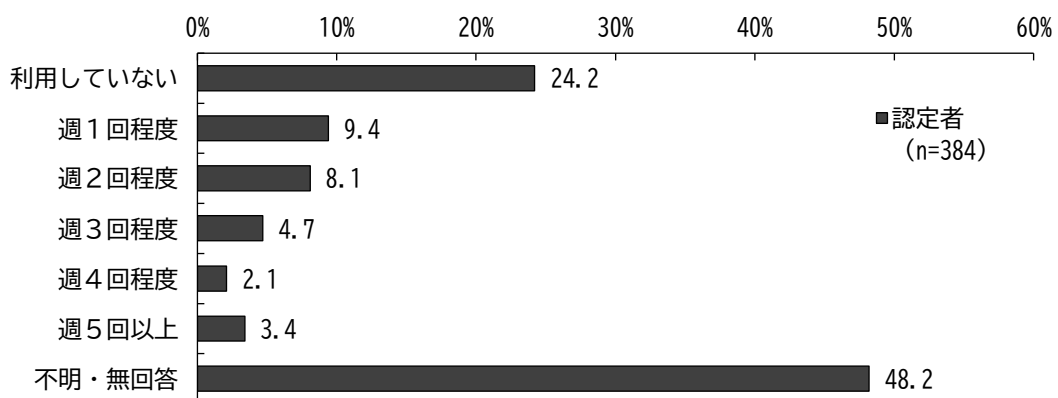
	利用した	利用していない	不明・無回答
要支援1 (n=119)	37.0	47.1	16.0
要支援2 (n=159)	50.3	37.7	11.9
要介護1 (n=127)	63.8	29.9	6.3
要介護2 (n=102)	72.5	19.6	7.8
要介護3 (n=64)	79.7	20.3	0.0
要介護4・5 (n=52)	73.1	19.2	7.7

【問9で「利用した」と答えた人のみ】

問9-1 以下の介護保険サービスについて、令和7年12月の1か月間の利用状況をお答えください。

A 訪問介護（ホームヘルプサービス） (単数回答)

利用した人は合計で27.7%となっています。

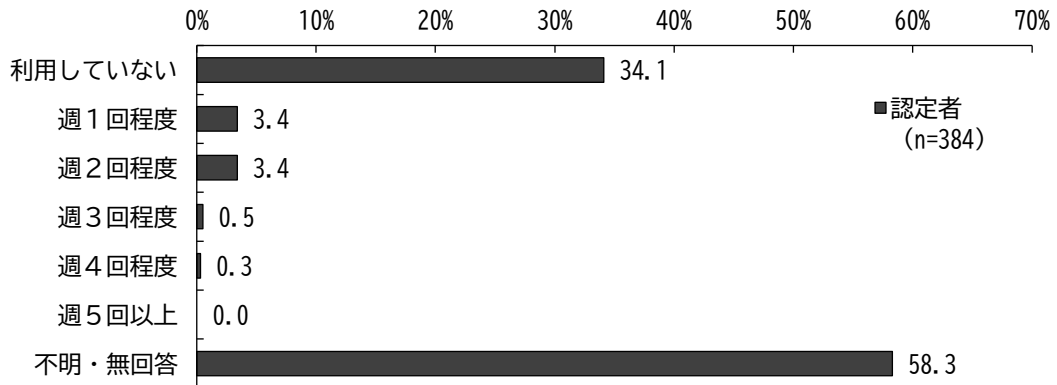


※本設問では不明・無回答が比較的多くなっていますが、これは、利用したサービス以外については回答しなかった人が多かったためと考えられます。以降、問9-1 (A~L)の結果については同様のことが考えられます。

B 訪問入浴介護

(単数回答)

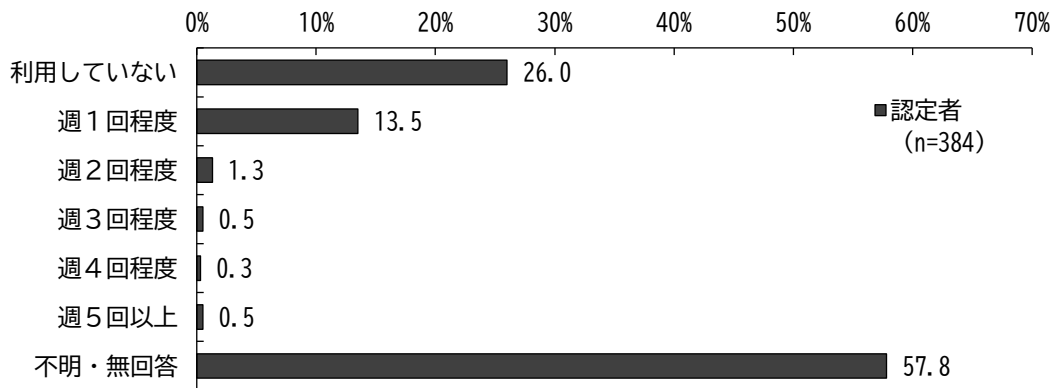
利用した人は合計で7.6%となっています。



C 訪問看護

(単数回答)

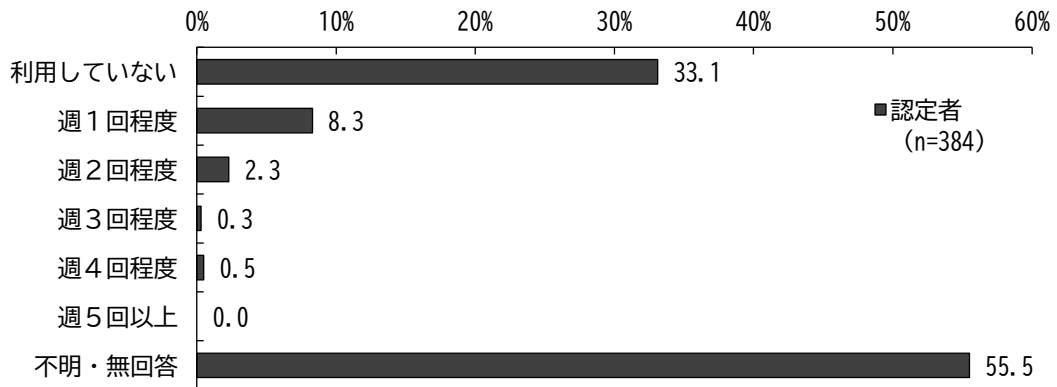
利用した人は合計で16.1%となっています。



D 訪問リハビリテーション

(単数回答)

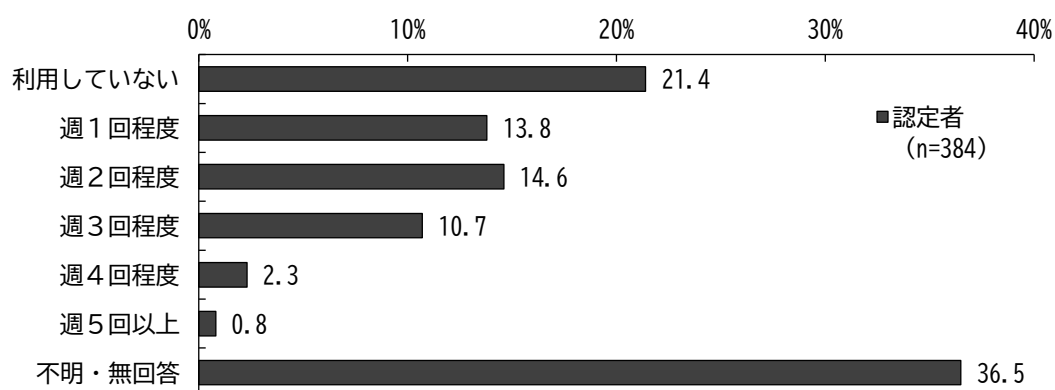
利用した人は合計で11.4%となっています。



E 通所介護（デイサービス）

（単数回答）

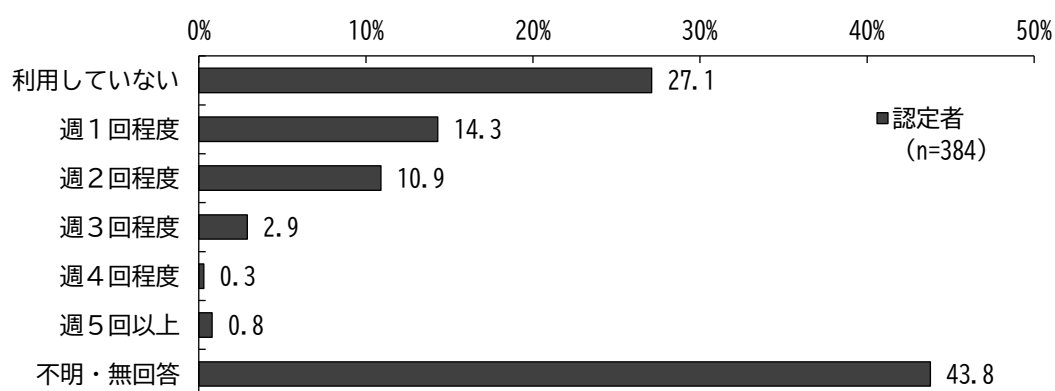
利用した人は合計で 42.2% となっています。



F 通所リハビリテーション（デイケア）

（単数回答）

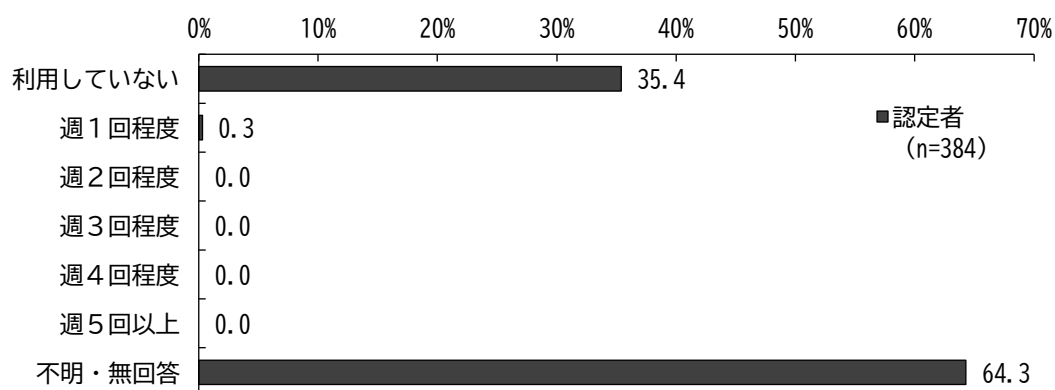
利用した人は合計で 29.2% となっています。



G 夜間対応型訪問介護（※訪問のあった回数を回答）

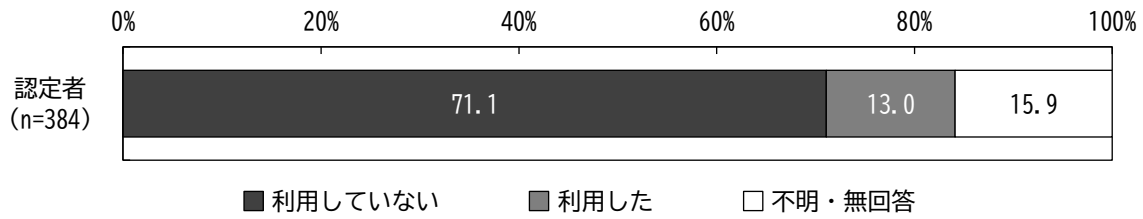
（単数回答）

利用した人は合計で 0.3% となっています。



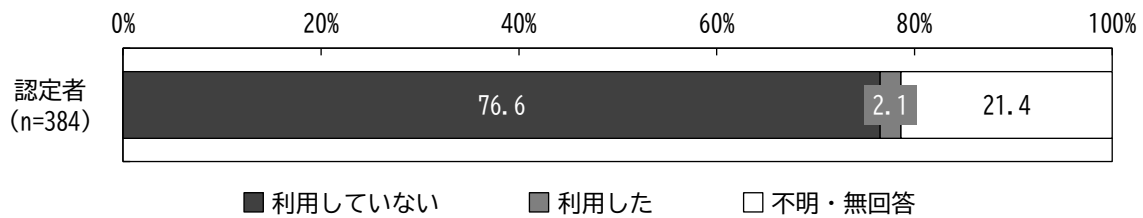
H 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 (単数回答)

「利用した」は13.0%となっています。



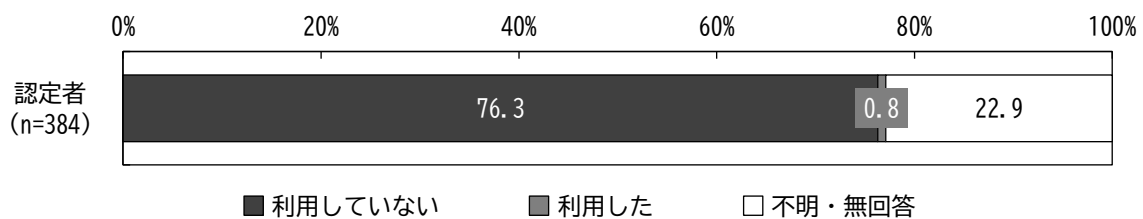
I 小規模多機能型居宅介護 (単数回答)

「利用した」は2.1%となっています。



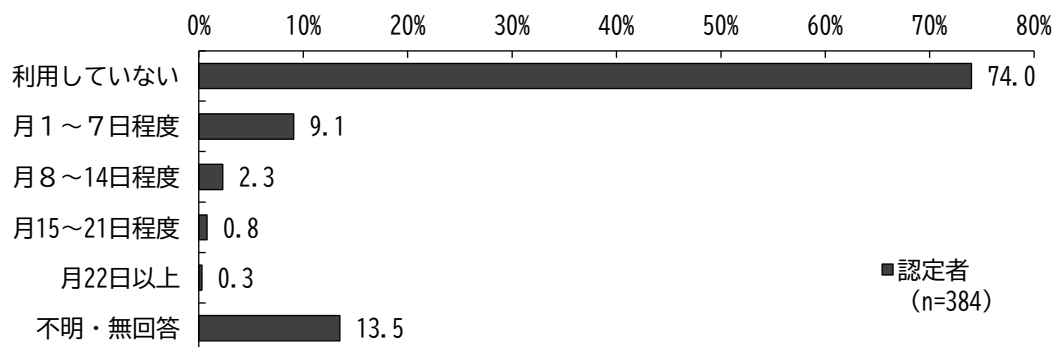
J 看護小規模多機能型居宅介護 (単数回答)

「利用した」は0.8%となっています。



K ショートステイ (単数回答)

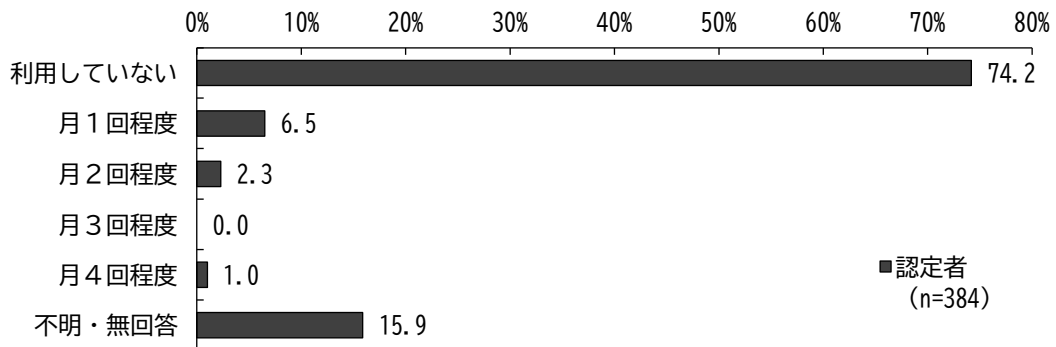
利用した人は合計で12.5%となっています。



L 居宅療養管理指導

(単数回答)

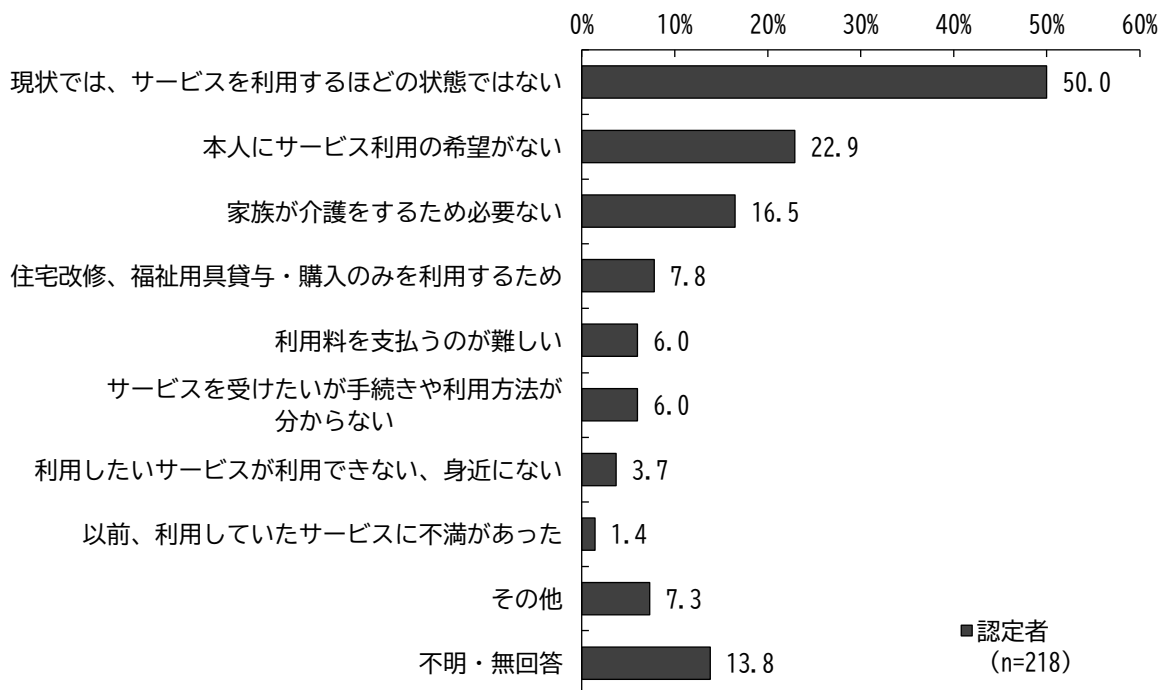
利用した人は合計で9.8%となっています。



【問9で「利用していない」と答えた人のみ】

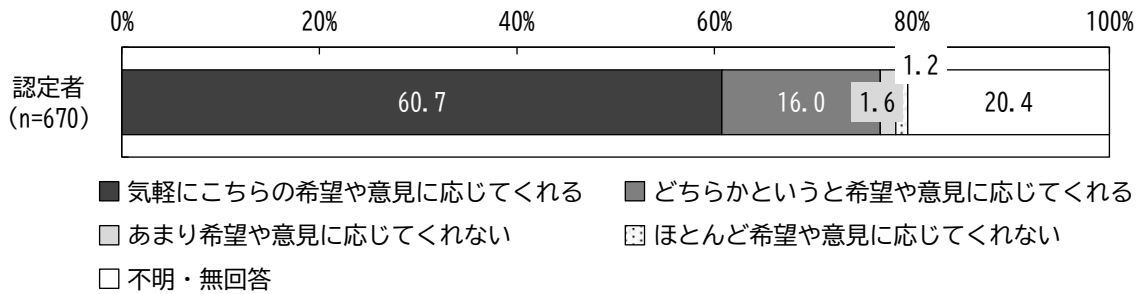
問9-2 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(複数回答)

「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が50.0%で最も多く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が22.9%となっています。



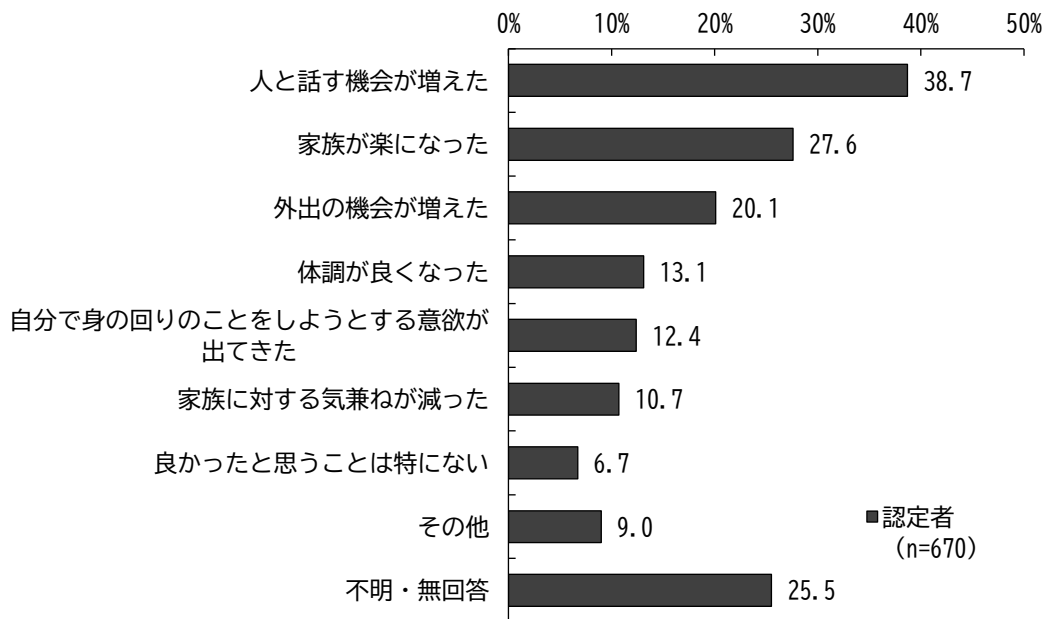
問10 ケアマネジャー(ケアプラン作成事業者)は、希望や意見に応じてくれますか。
(単数回答)

「気軽にこちらの希望や意見に応じてくれる」が60.7%で最も多く、次いで「どちらかという希望や意見に応じてくれる」が16.0%となっています。



問11 介護サービスを利用して良かったと思うことは何ですか。
(3つまで複数回答)

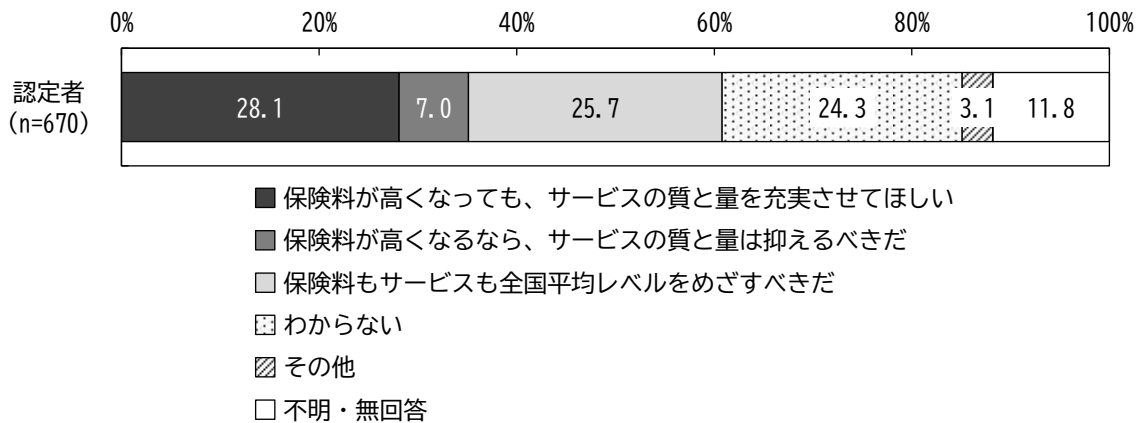
「人と話す機会が増えた」が38.7%で最も多く、次いで「家族が楽になった」が27.6%となっています。



4 今後の介護や福祉の制度のあり方について

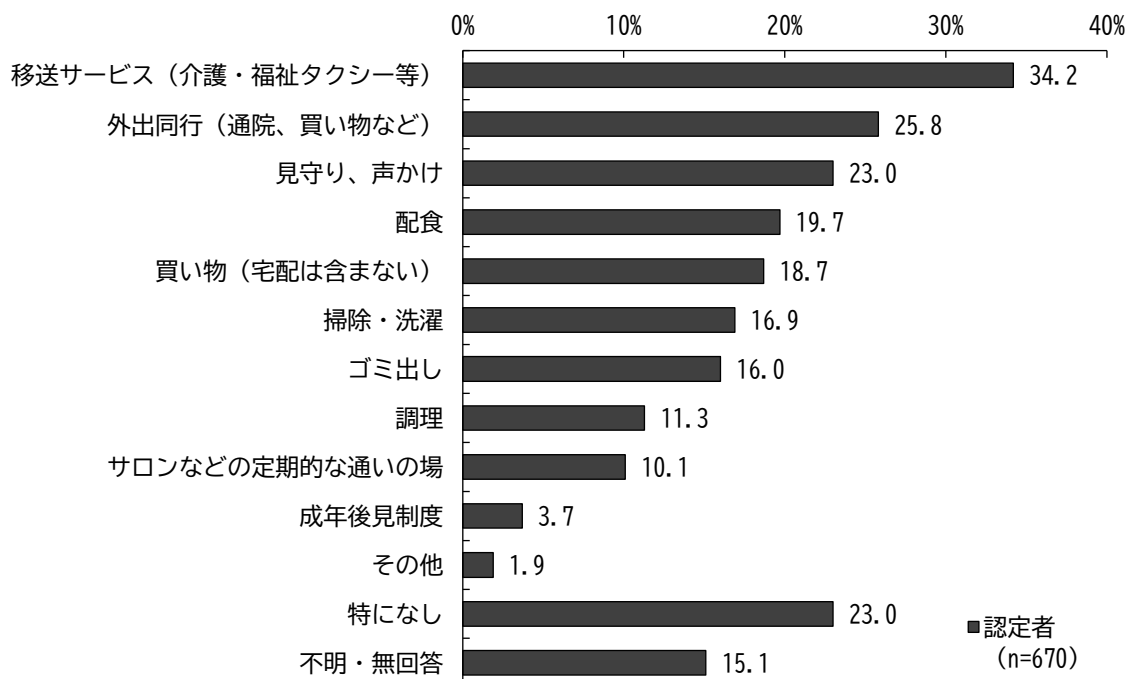
問12 今後、令和9年度に介護保険料が改定される予定となっておりますが、介護保険のサービスと保険料の関係について、どのようにお考えですか。（単数回答）

「保険料が高くなっても、サービスの質と量を充実させてほしい」が28.1%で最も多く、次いで「保険料もサービスも全国平均レベルをめざすべきだ」が25.7%となっています。「保険料が高くなるなら、サービスの質と量は抑えるべきだ」は7.0%となっています。



問13 今後の在宅生活の継続に向けて、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスはありますか。（複数回答）

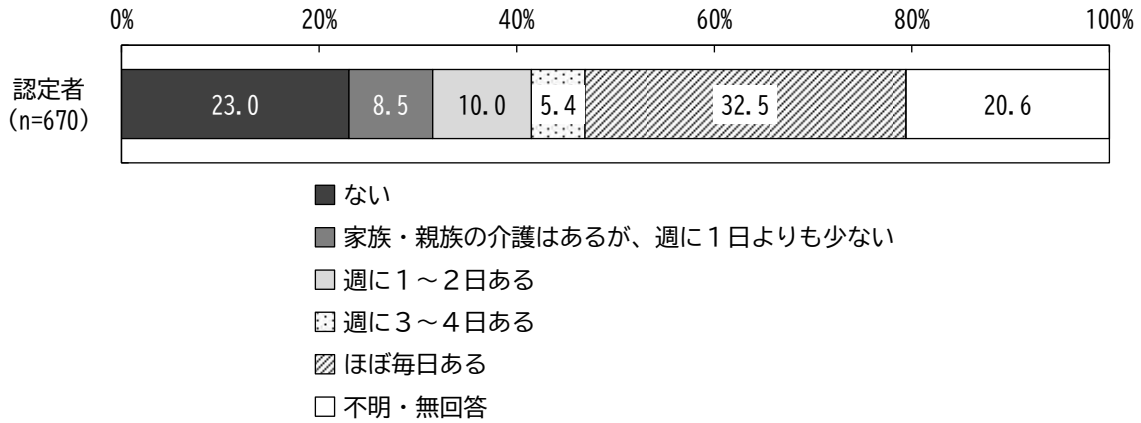
「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が34.2%で最も多く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」が25.8%となっています。



5 介護の状況について

問14 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）。（単数回答）

「ほぼ毎日ある」が32.5%で最も多く、家族・親族からの介護があるという回答は、合計で56.4%となっています。

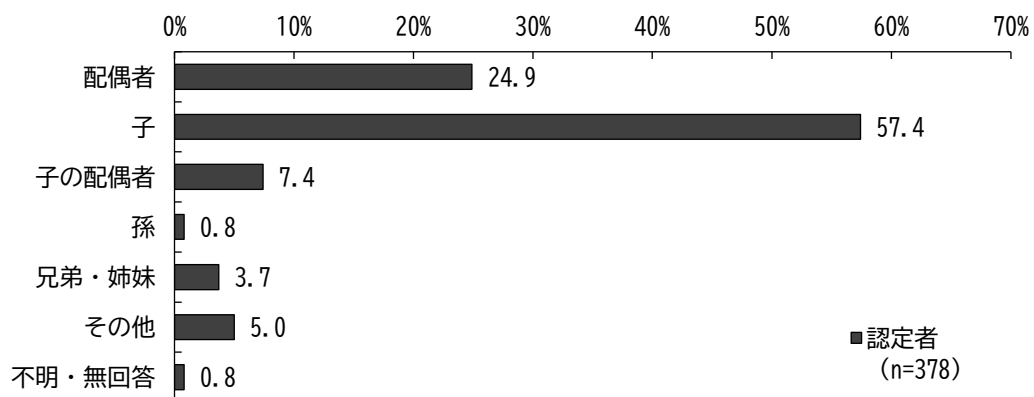


※問15以降は、家族・親族からの介護がある人（問14で「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」「週に1～2日ある」「週に3～4日ある」「ほぼ毎日ある」と回答した人）に限定した設問です。

【以降の問は、主な介護者（ご家族等）がお答えください。難しい場合は、調査対象のご本人にご回答・ご記入をお願いします。】

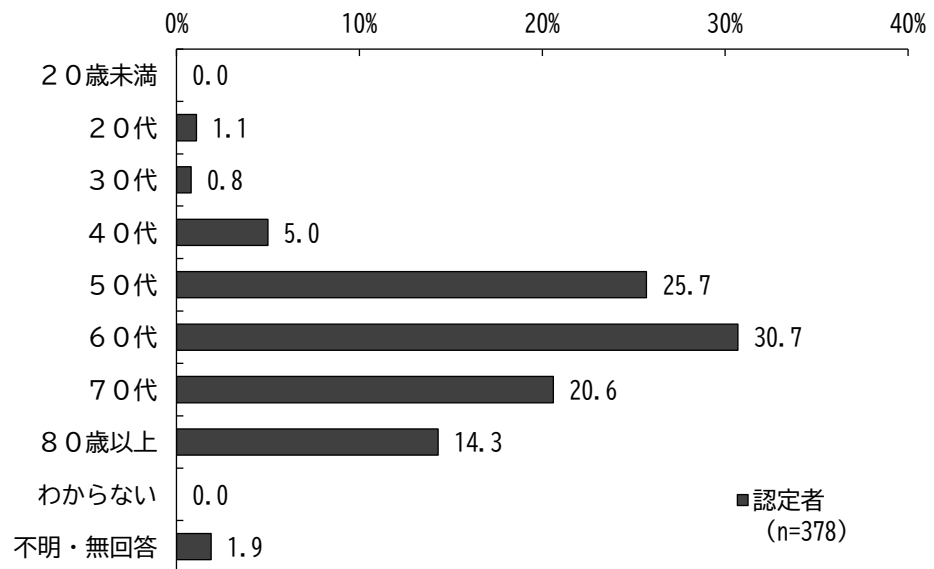
問15 主な介護者（ご家族等）は、どなたですか（あて名のご本人からみた関係でお答えください）。（単数回答）

「子」が57.4%で最も多く、次いで「配偶者」が24.9%となっています。



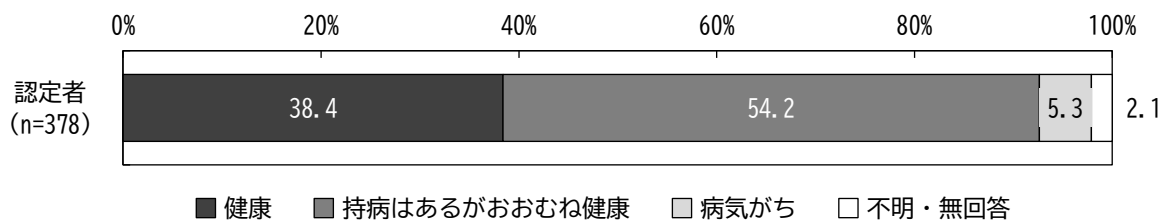
問16 主な介護者の年齢をお答えください。 (単数回答)

「60代」が30.7%で最も多く、次いで「50代」が25.7%となっています。70代以上は合計で34.9%となっています。



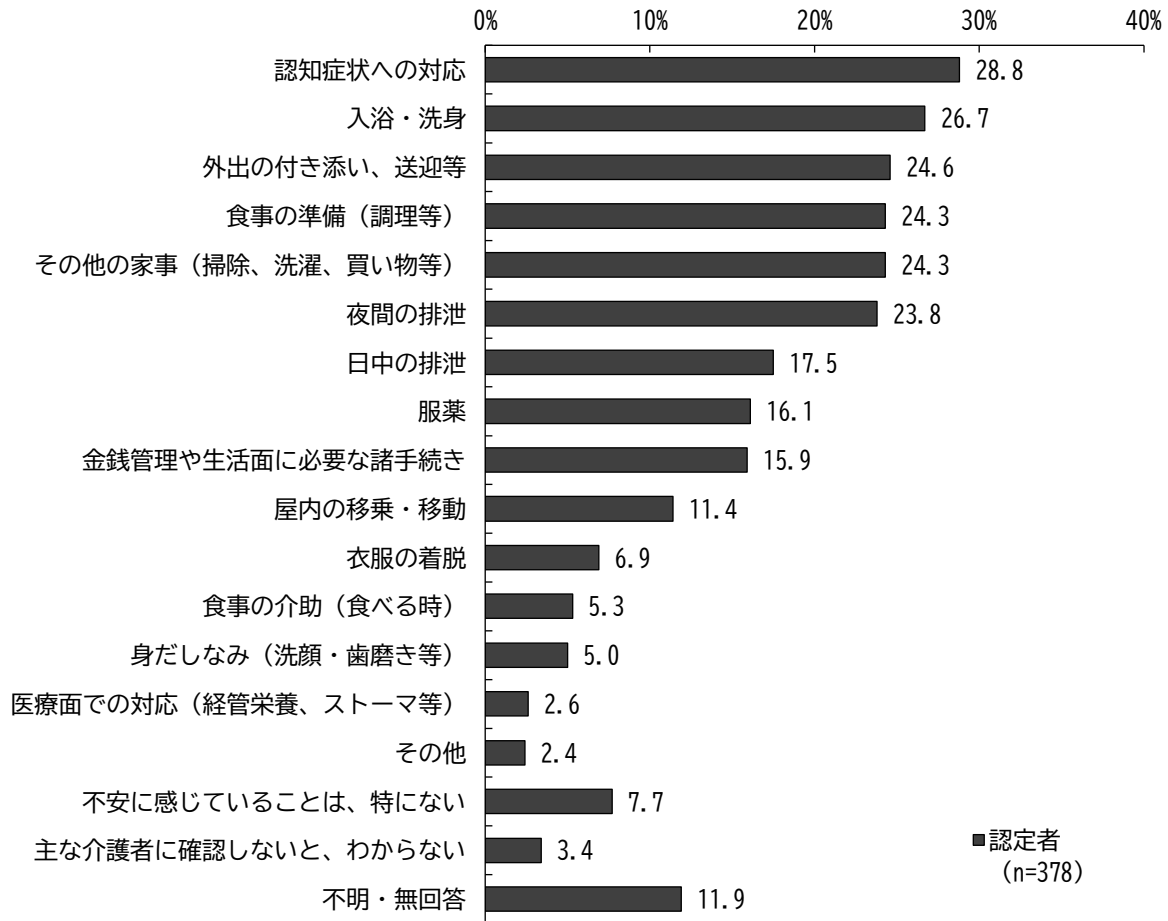
問17 主な介護者の健康状態はいかがですか。 (単数回答)

「持病はあるがおおむね健康」が54.2%で最も多く、次いで「健康」が38.4%となっています。



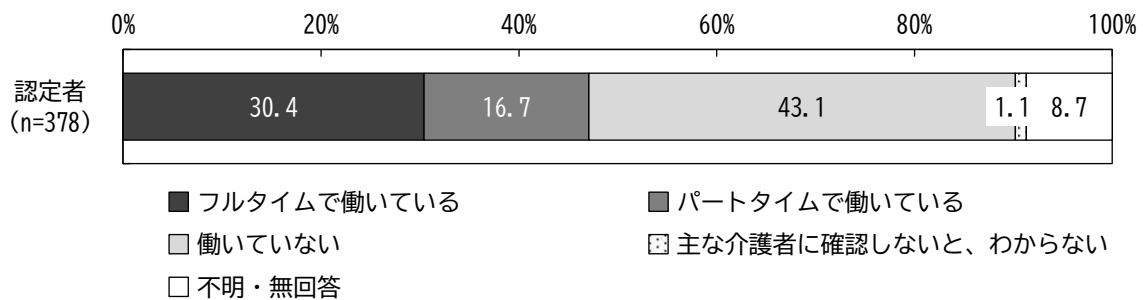
問 18 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者が不安に感じる介護等は何ですか。（現状で行っているか否かは問いません）（3つまで複数回答）

「認知症状への対応」が28.8%で最も多く、次いで「入浴・洗身」が26.7%となっています。



問 19 主な介護者の現在の勤務形態は何ですか。（単数回答）

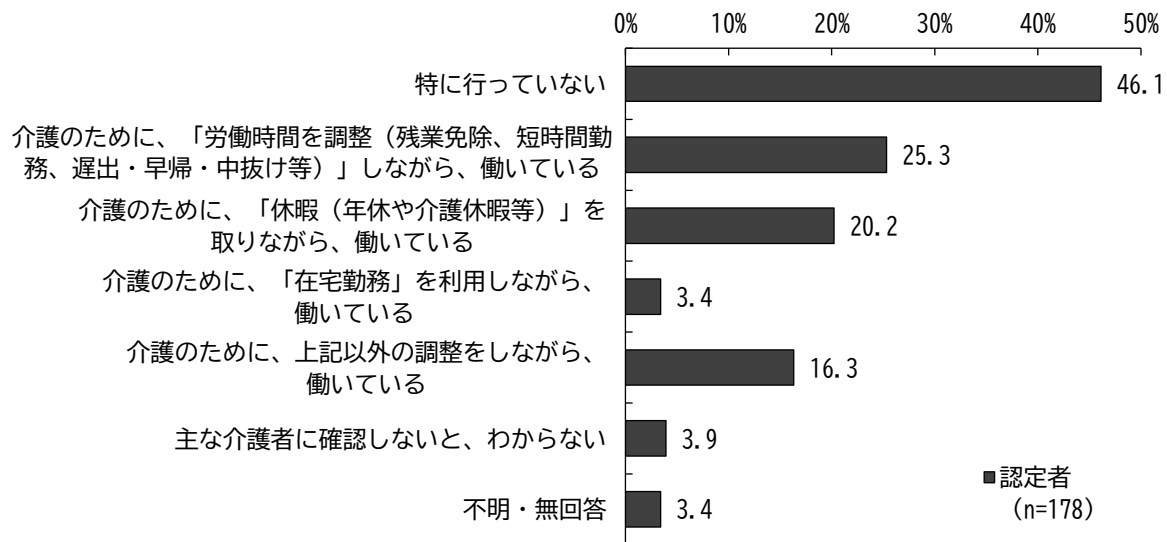
「働いていない」が43.1%で最も多くなっています。次いで「フルタイムで働いている」が30.4%であり、「パートタイムで働いている」と合計で47.1%が働いていると回答しています。



【問19で「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」と答えた人のみ】

問19-1 主な介護者は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等を行っていますか。 (複数回答)

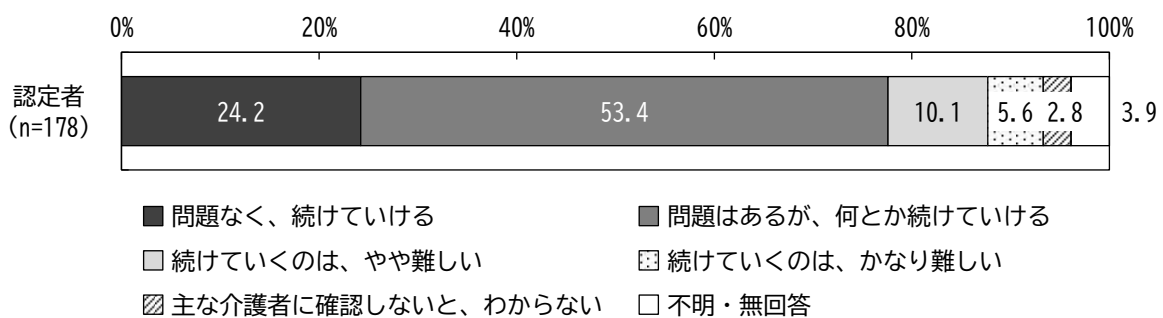
「特に行っていない」が46.1%で最も多く、次いで「介護のために、『労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）』しながら、働いている」が25.3%となっています。



【問19で「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」と答えた人のみ】

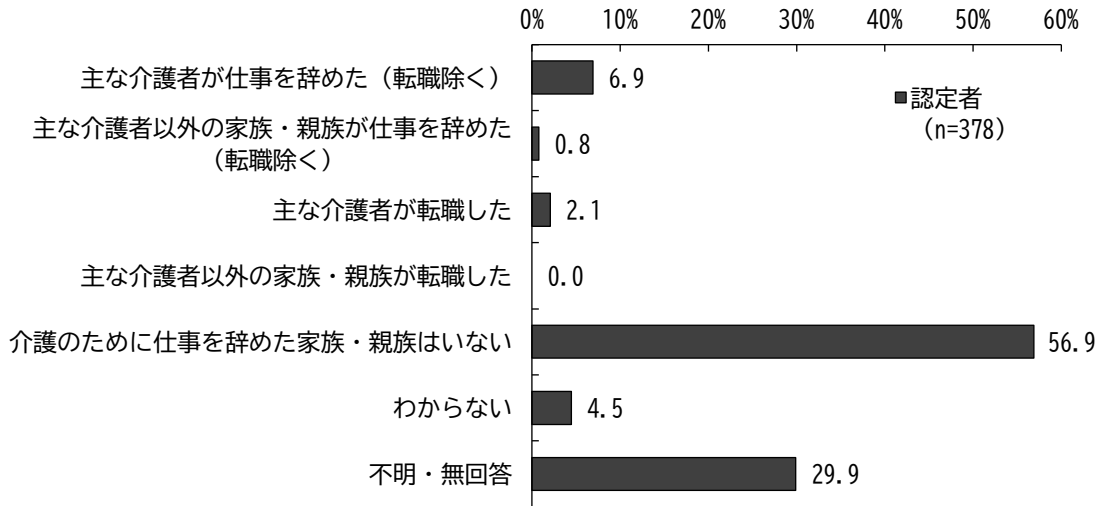
問19-2 主な介護者は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。 (単数回答)

「問題はあるが、何とか続けていける」が53.4%で最も多く、「問題なく、続けていける」と合計すると、77.6%が働きながら介護を続けていけると回答しています。一方で、「続けていくのは、やや難しい」「続けていくのは、かなり難しい」という回答は、合計で15.7%となっています。



問 20 ご家族やご親族の中で、ご本人（調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）。
（複数回答）

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が56.9%で最も多くなっています。



第4章 介護サービス事業所調査の結果

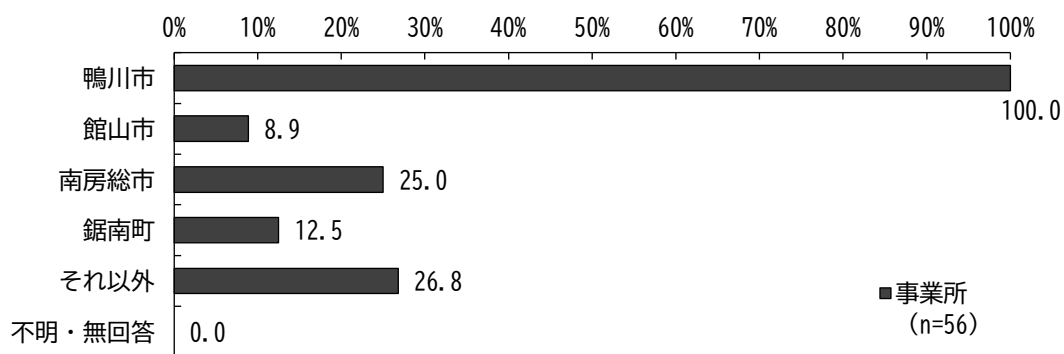
1 事業所の基本的なことについて

※問1は事業所の名称等の個別情報であるため省略

問2 事業の実施地域

(複数回答)

「鴨川市」が100.0%で最も多く、次いで「それ以外」が26.8%となっています。



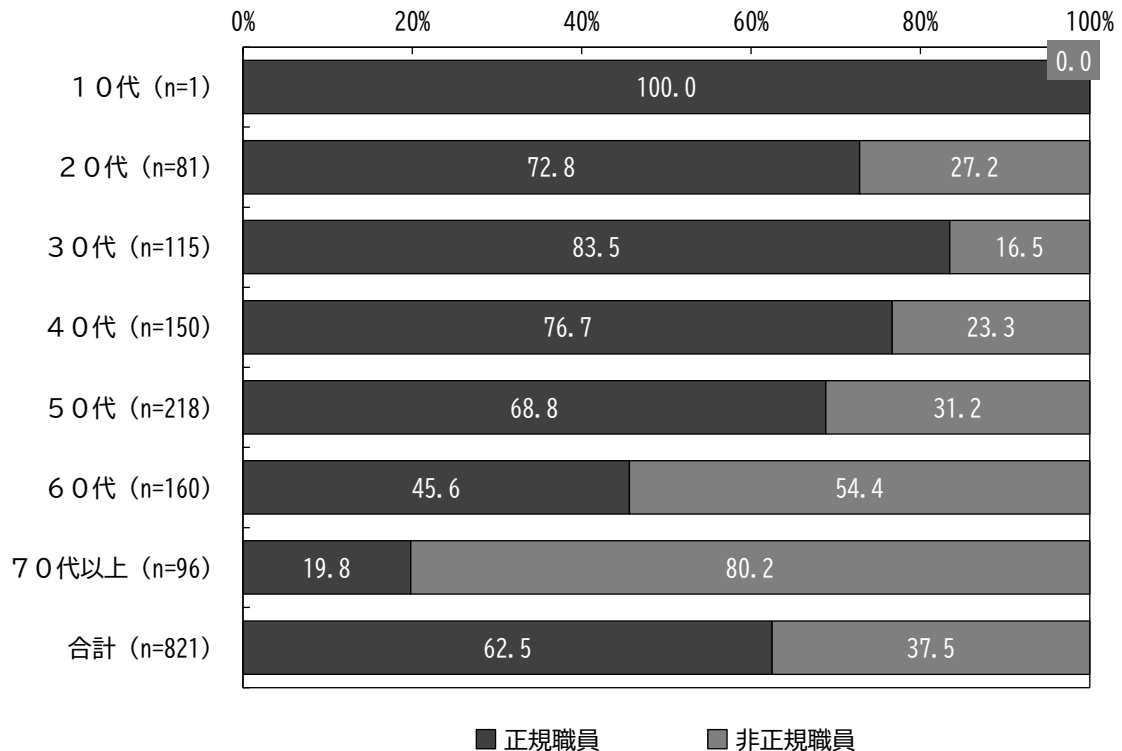
問3 年代別の従事者の人数をご記入ください。

(数量回答)

従事者の人数については、全事業所合算で10代は1人、20代は81人、30代は115人、40代は150人、50代は218人、60代は160人、70代以上は96人、合計で821人となっています。内訳をみると、50代以下では正規職員の割合が高く、60代以上では非正規職員の割合が高くなっています。

単位：人

	正規職員	非正規職員	計
10代	1	0	1
20代	59	22	81
30代	96	19	115
40代	115	35	150
50代	150	68	218
60代	73	87	160
70代以上	19	77	96
合計	513	308	821



2 実施している事業について

問4 貴事業所が実施している介護保険事業（サービス）の状況や今後の意向を、それぞれの項目についてお答えください。（複数回答）

今後の意向について、いずれの事業においても「新規予定（検討中）」との回答はなく、「拡大予定」は〔⑳居宅介護支援〕で1件、「縮小・撤退予定」は〔⑥通所介護〕で1件でした。

単位：件

事業所 (n=56)	実施中	現状維持	拡大予定	縮小・ 撤退予定	新規予定 (検討中)
① 訪問介護	14	7	0	0	0
② 訪問入浴介護	0	1	0	0	0
③ 訪問看護	6	3	0	0	0
④ 訪問リハビリテーション	1	1	0	0	0
⑤ 居宅療養管理指導	0	1	0	0	0
⑥ 通所介護	5	5	0	1	0
⑦ 通所リハビリテーション	4	3	0	0	0
⑧ 短期入所生活介護	2	4	0	0	0
⑨ 短期入所療養介護	3	2	0	0	0
⑩ 特定施設入居者生活介護	2	1	0	0	0
⑪ 福祉用具貸与	4	2	0	0	0
⑫ 特定福祉用具販売	4	2	0	0	0
⑬ 住宅改修	7	2	0	0	0
⑭ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	3	1	0	0	0
⑮ 認知症対応型通所介護	1	2	0	0	0
⑯ 認知症対応型共同生活介護	5	1	0	0	0
⑰ 看護小規模多機能型居宅介護	0	1	0	0	0
⑱ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	0	1	0	0	0
⑲ 地域密着型通所介護	1	1	0	0	0
⑳ 居宅介護支援	12	6	1	0	0
㉑ 介護予防支援	10	6	0	0	0
㉒ 介護老人福祉施設	0	3	0	0	0
㉓ 介護老人保健施設	0	1	0	0	0
㉔ 介護医療院	3	3	0	0	0

【問4で介護保険事業（サービス）の「拡大予定」、「縮小・撤退予定」、「新規予定（検討中）」を選択した事業所のみ】

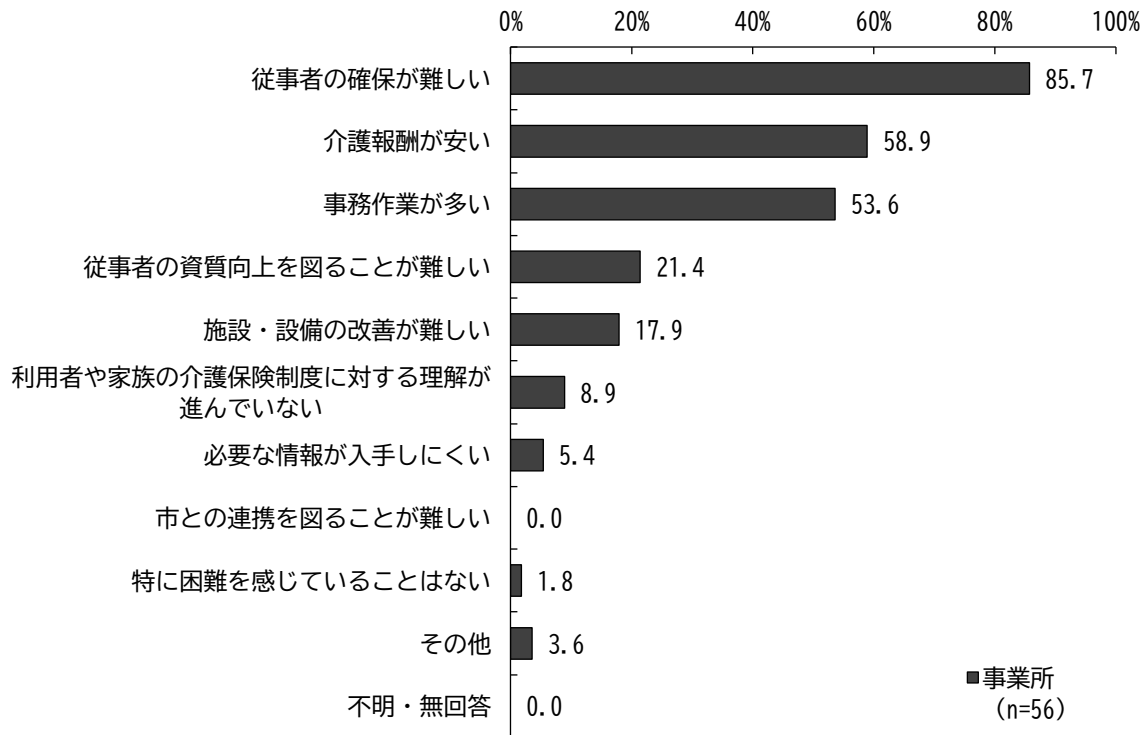
問5 サービスごとにその予定年月をご記入ください。また、今後の意向などがあればご記入ください。 (自由回答)

2件の回答があり、それぞれ「通所介護、11月」（縮小・撤退予定）、「居宅介護支援 人材確保ができれば即時」（拡大予定）というものでした。

3 事業運営について

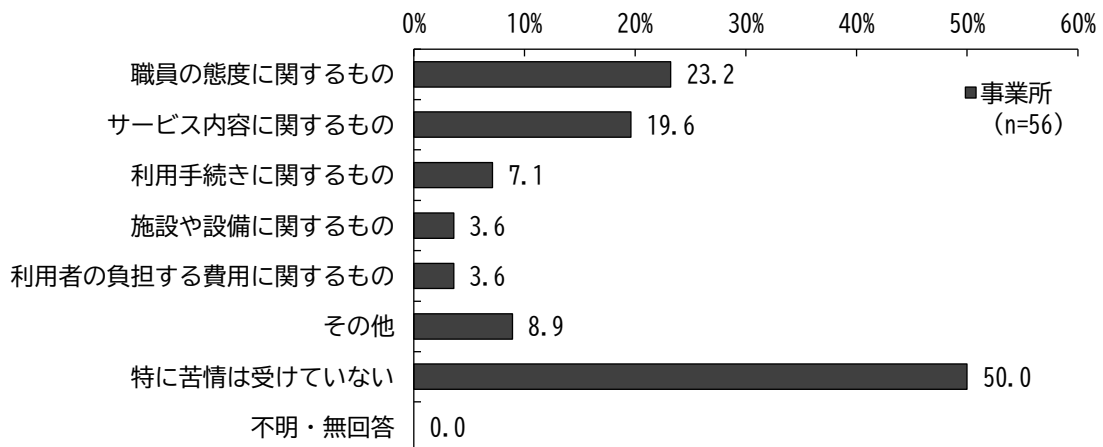
問6 貴事業所が円滑な事業運営を進めていく上で、問題点はどのようなことですか。
(複数回答)

「従事者の確保が難しい」が85.7%で最も多く、次いで「介護報酬が安い」が58.9%となっています。



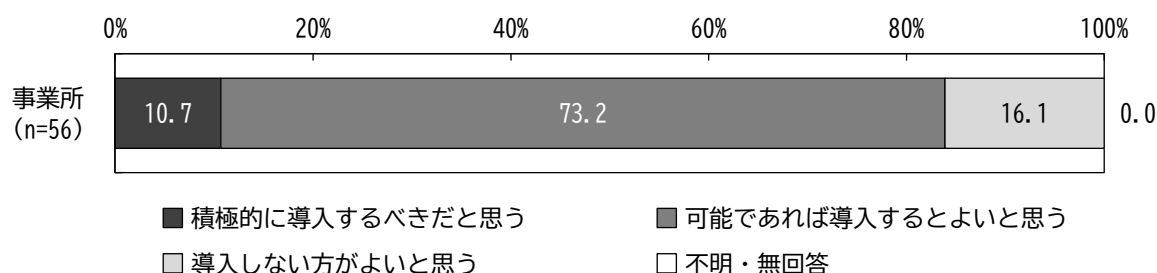
問7 これまで、利用者や家族から苦情を受けたことはありますか。また、どのような苦情でしたか。
(複数回答)

「特に苦情は受けていない」が50.0%で最も多く、次いで「職員の態度に関するもの」が23.2%となっています。



問8 介護負担軽減に向けた介護ロボットの導入についてどのようにお考えですか。
(単数回答)

「可能であれば導入するとよいと思う」が73.2%で最も多く、次いで「導入しない方がよいと思う」が16.1%となっています。



問9 問8で導入しない方がよいと思う理由をご記入ください。(自由回答)

9件の回答があり、導入メリットがないまたは不明であるという意見、費用面や活用の手間に言及した意見等が挙げられています。

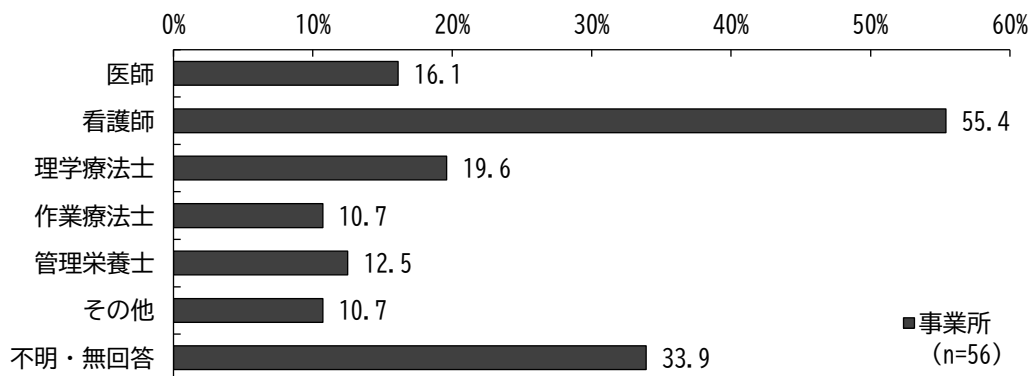
■回答 (全件掲載)

導入する費用面、ロボットで軽減できる介護場面が少ない
コストが高い 装着が面倒 装着に時間がかかる
介護ロボットの実用性を把握していないので、その必要性がわからない
今の技術では対応ができない
認知症の利用者個々に対応できるロボットなのか？利用者にロボットが理解できるのか？
どのくらい利益をもたらしてくれるか分からないから
介護職員への使用方法の指導者、指導時間の確保が困難である。また、自事業所では導入するメリットが無いと感じる為
訪問看護でのロボットの活用がわからない
ロボットを使うより、自分たちが動く方が早いし安心。ロボットの操作が面倒です

4 職員の職種・人数について

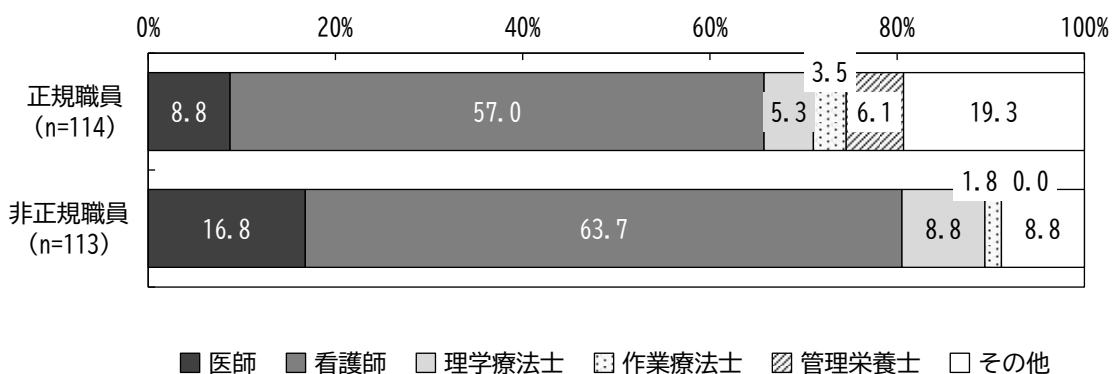
問10 《医療職》令和7年12月1日現在、在籍する職員の職種を選択してください。
(正規・非正規を問いません) (複数回答)

「看護師」が55.4%で最も多く、次いで「理学療法士」が19.6%となっています。



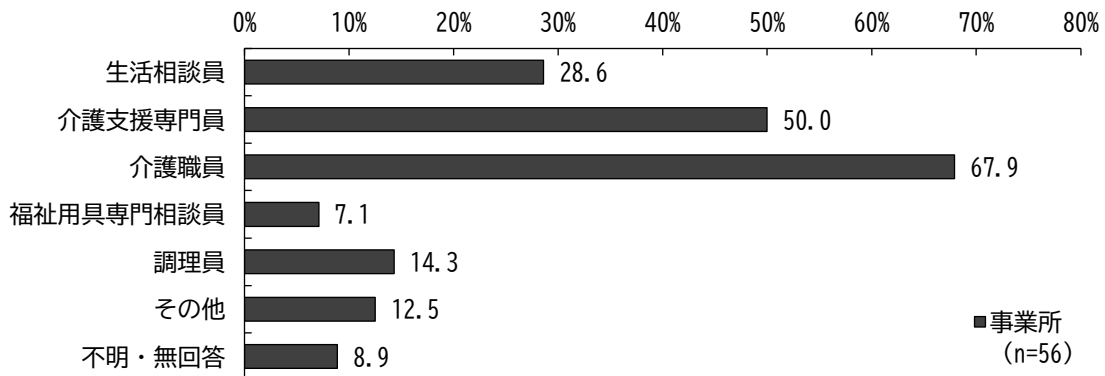
問11～問22 《医療職》職員数 (数量回答)

医療職では、全事業所合算で正規職員は114人、非正規職員は113人となっています。内訳をみると、正規職員・非正規職員ともに「看護師」が最も多く、それぞれ57.0%、63.7%となっています。



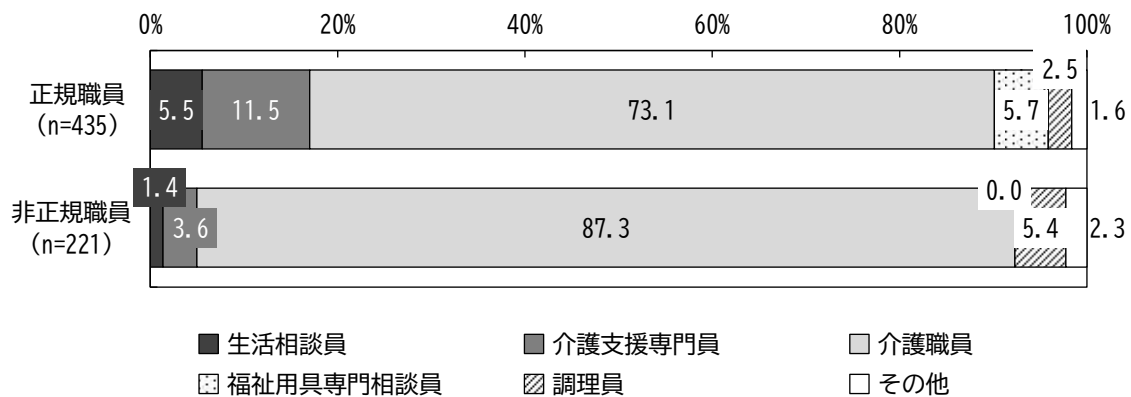
問 23 《福祉職・介護職》令和7年12月1日現在、在籍する職員の職種を選択してください。(正規・非正規を問いません) (複数回答)

「介護職員」が67.9%で最も多く、次いで「介護支援専門員」が50.0%となっています。



問 24～問 35 《福祉職・介護職》職員数 (数量回答)

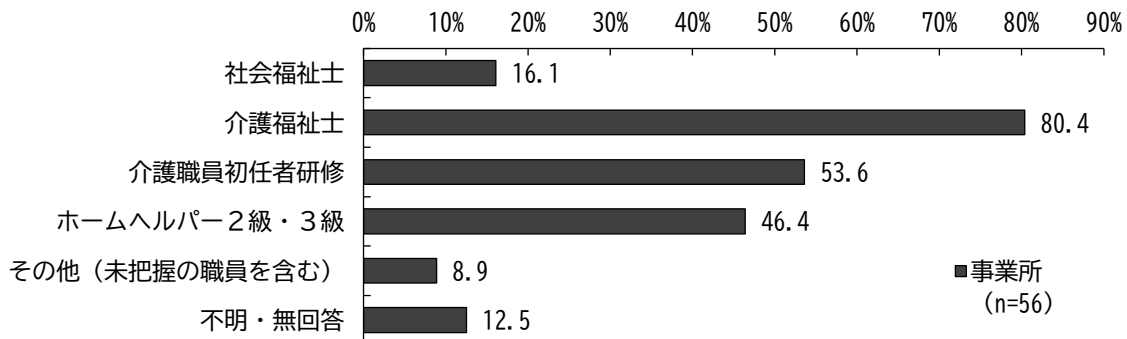
福祉職・介護職では、全事業所合算で正規職員は435人、非正規職員は221人となっています。内訳をみると、正規職員・非正規職員ともに「介護職員」が最も多く、それぞれ73.1%、87.3%となっています。



第4章 介護サービス事業所調査の結果

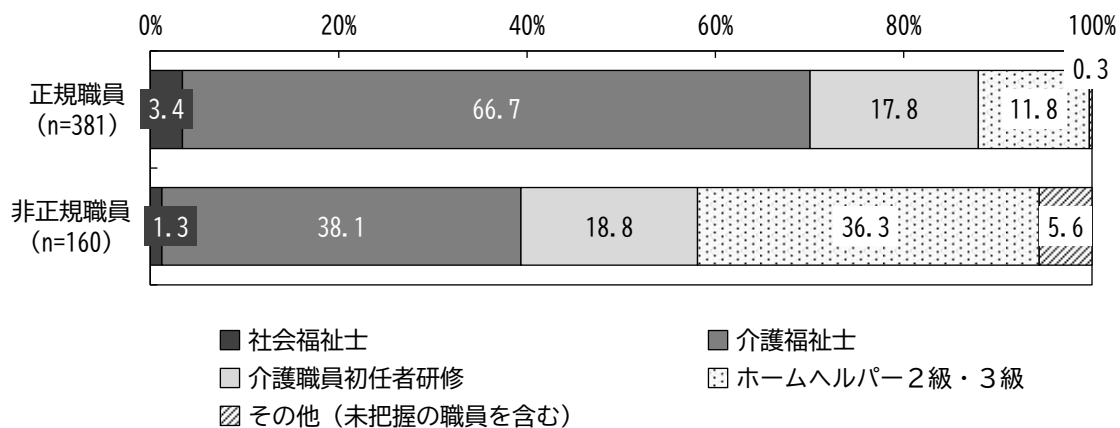
問 36 《福祉職・介護職》在籍する職員は以下の資格等を取得していますか。
(複数回答)

「介護福祉士」が 80.4%で最も多く、次いで「介護職員初任者研修」が 53.6%となっています。



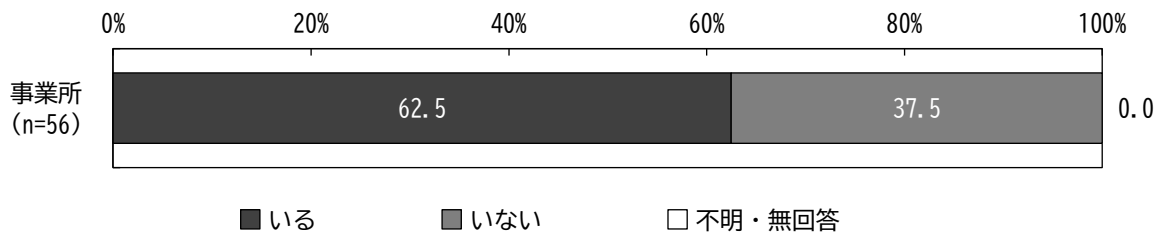
問 37～問 46 《福祉職・介護職》資格取得または研修修了職員数 (数量回答)

福祉職・介護職の取得資格または修了済み研修について、該当職員数を足し上げる(複数資格取得者等の重複あり)と、全事業所合算で正規職員は 381 人、非正規職員は 160 人となっています。内訳をみると、正規職員・非正規職員ともに「介護福祉士」が最も多く、それぞれ 66.7%、38.1%となっています。次いで、正規職員では「介護職員初任者研修」が 17.8%、非正規職員では「ホームヘルパー2級・3級」が 36.3%となっています。



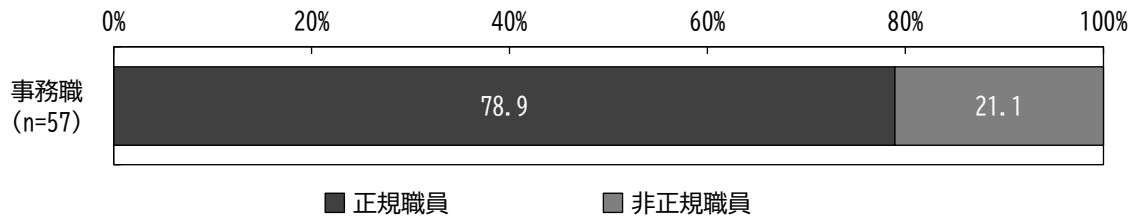
問 47 令和7年12月1日現在、事務職員が在籍していますか。(正規・非正規を問いません) (単数回答)

「いる」が62.5%、「いない」が37.5%となっています。



問 48・問 49 《事務職》職員数 (数量回答)

事務職では、全事業所合算で正規職員は45人(78.9%)、非正規職員は12人(21.1%)となっています。

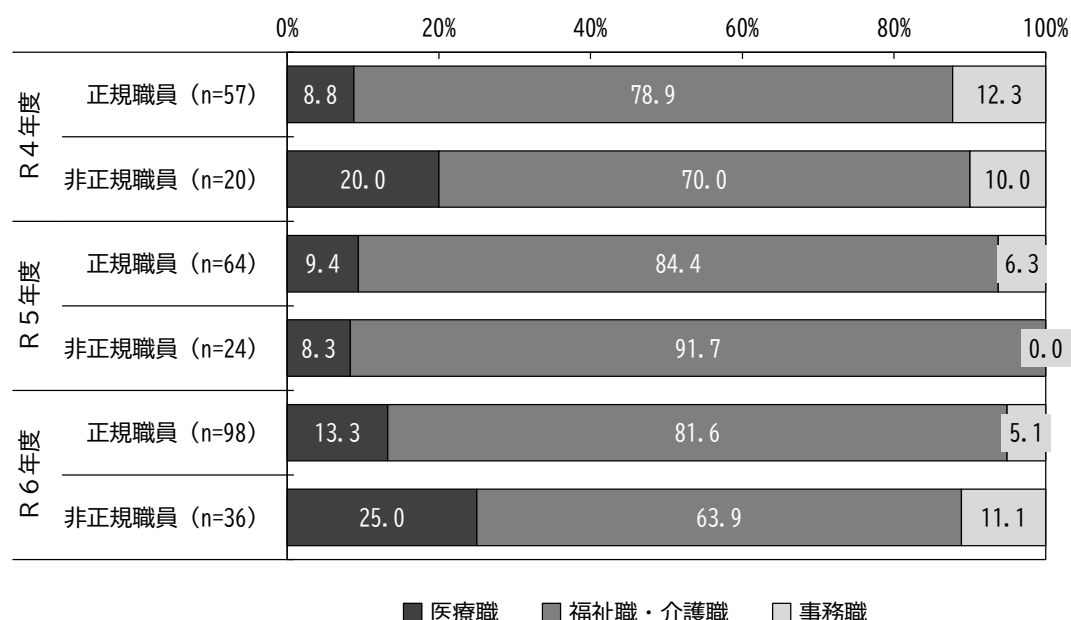


第4章 介護サービス事業所調査の結果

問 50 過去3か年の正規職員入職者数をご記入ください。 (数量回答)

問 51 過去3か年の非正規職員入職者数をご記入ください。 (数量回答)

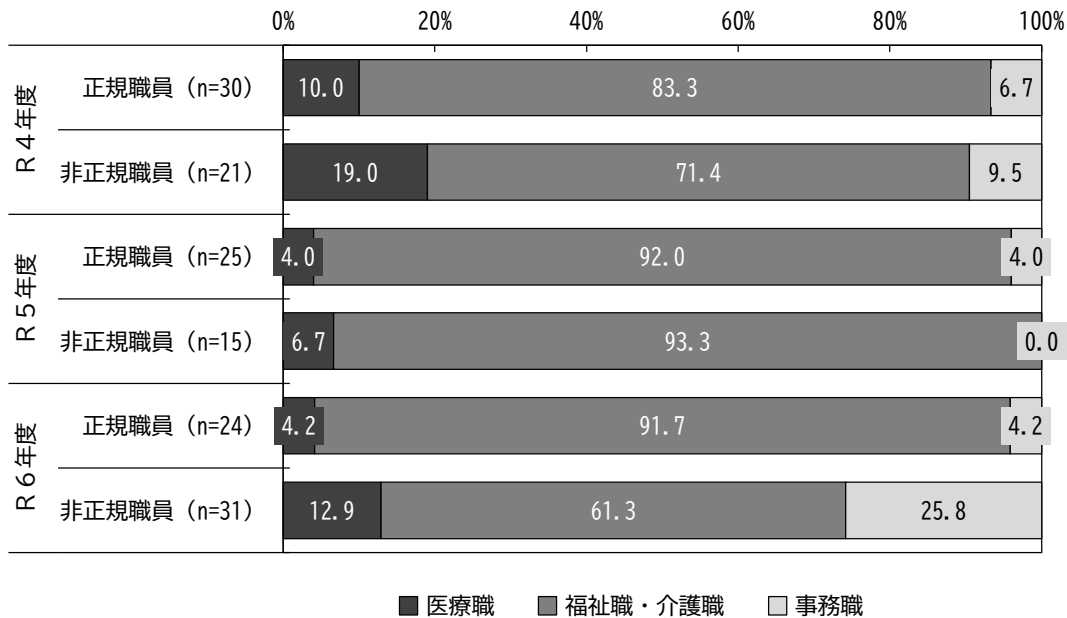
入職者数は全事業所合算で、R4年度は正規職員が57人、非正規職員が20人、R5年度は正規職員が64人、非正規職員が24人、R6年度は正規職員が98人、非正規職員が36人となっています。内訳をみると、各年度とも「福祉職・介護職」が最も多く、6～9割台となっています。



問 52 過去3か年の正規職員退職者数をご記入ください。(数量回答)

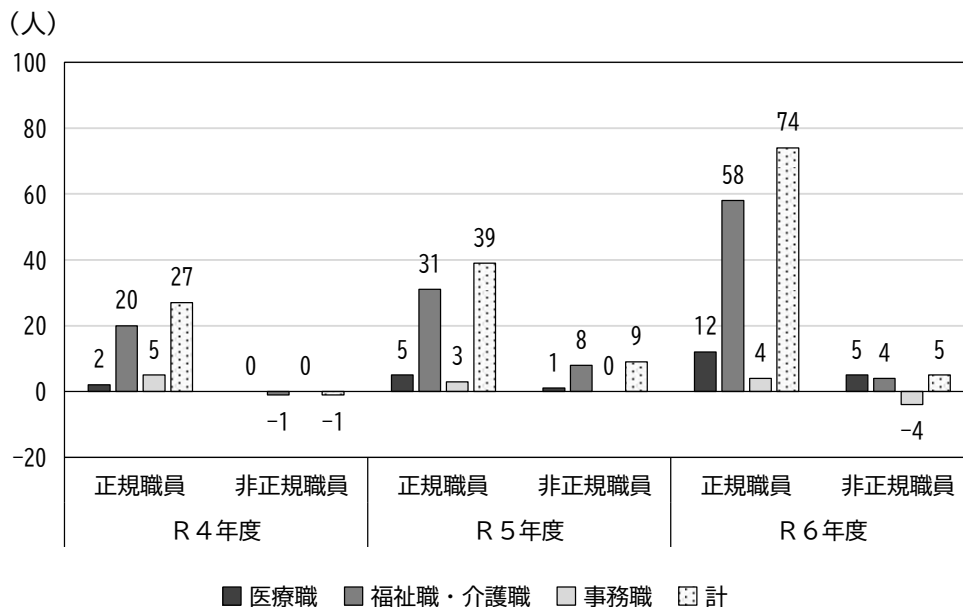
問 53 過去3か年の非正規職員退職者数をご記入ください。(数量回答)

退職者数は全事業所合算で、R4年度は正規職員が30人、非正規職員が21人、R5年度は正規職員が25人、非正規職員が15人、R6年度は正規職員が24人、非正規職員が31人となっています。内訳をみると、各年度とも「福祉職・介護職」が最も多く、6～9割台となっています。



入職者数と退職者数の差（職員数の変化）

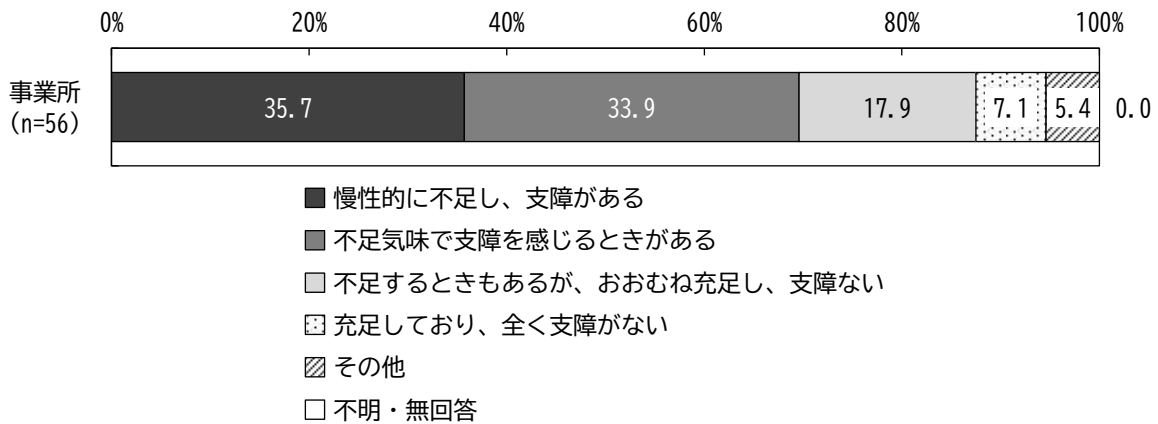
入職者数と退職者数の差（職員数の変化）をみると、全事業所合算で、R4年度は正規職員が27人増加、非正規職員が1人減少、R5年度は正規職員が39人増加、非正規職員が9人増加、R6年度は正規職員が74人増加、非正規職員が5人増加となっています。正規職員についてはR4～6年度の3年間で増加が続いています。



5 介護職員の確保について

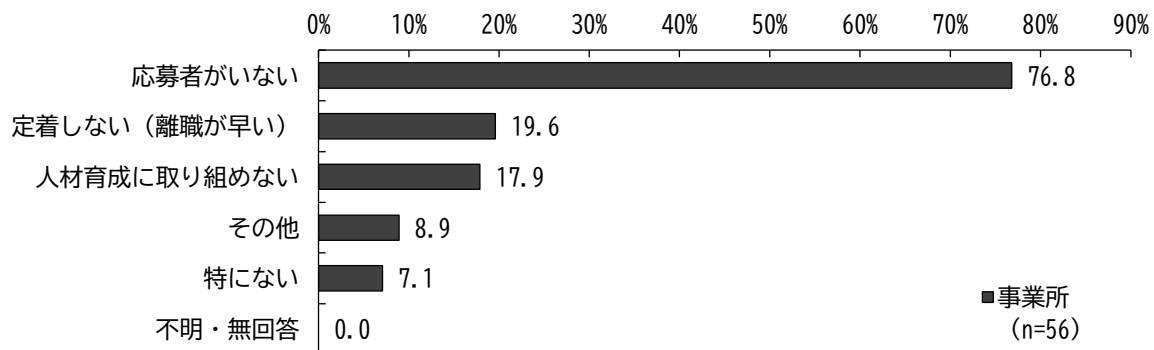
問 54 貴事業所では介護職員の確保について、悩みや日常感じていることはありますか。
(単数回答)

「慢性的に不足し、支障がある」が35.7%で最も多く、次いで「不足気味で支障を感じるときがある」が33.9%となっています。



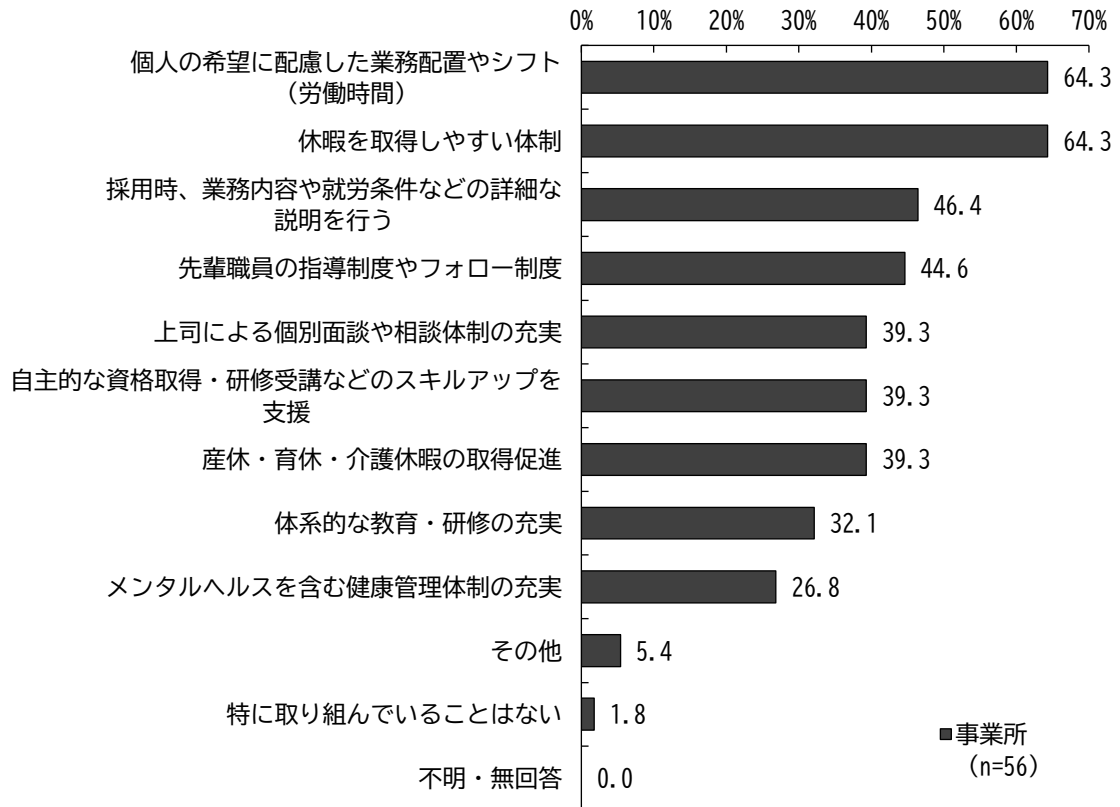
問 55 貴事業所では、介護職員の確保について、苦労していることや困っていることはありますか。
(複数回答)

「応募者がいない」が76.8%で最も多く、次いで「定着しない(離職が早い)」が19.6%となっています。



問 56 介護職員の定着、退職防止のために貴事業所で取り組んでいることはありますか。
(複数回答)

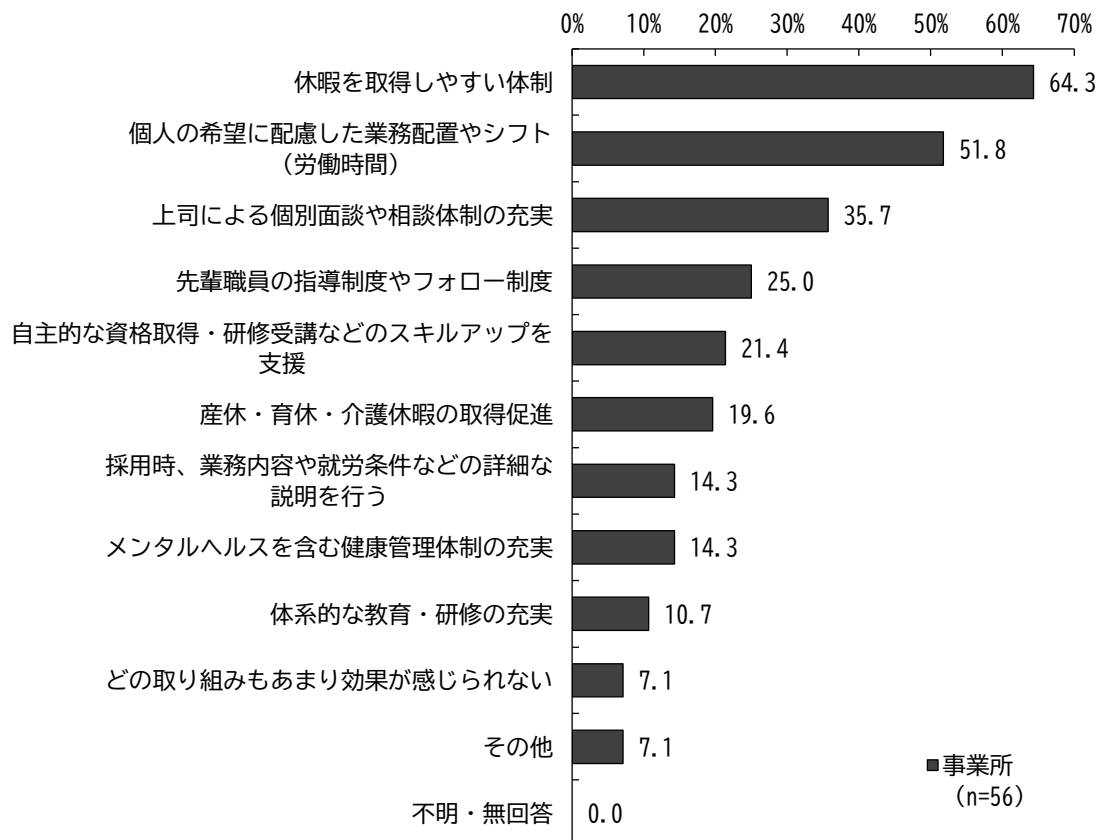
「個人の希望に配慮した業務配置やシフト（労働時間）」「休暇を取得しやすい体制」が64.3%で最も多くなっています。



第4章 介護サービス事業所調査の結果

問 57 介護職員の定着、退職防止のために貴事業所で効果のあった取り組みなどがありますか。
(複数回答)

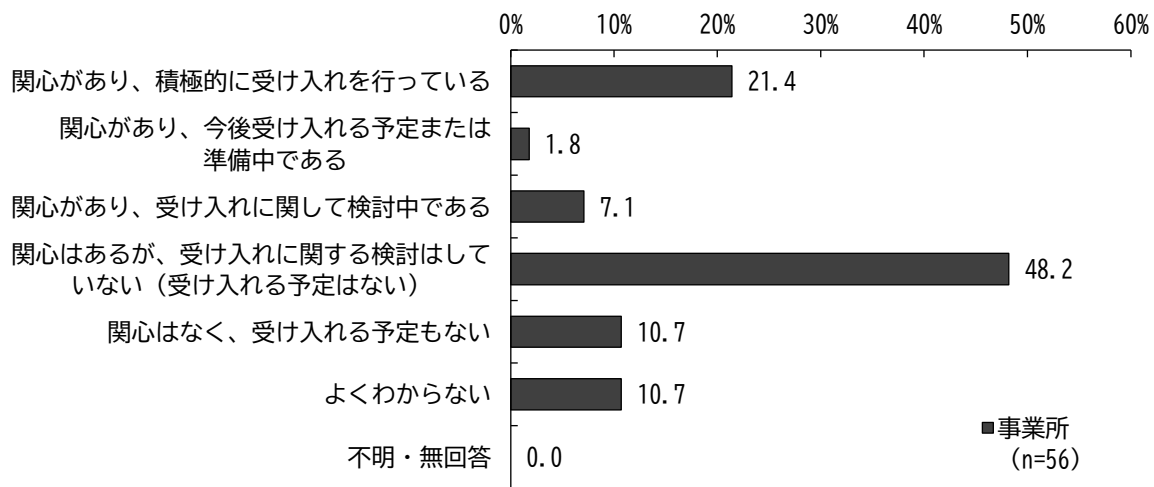
「休暇を取得しやすい体制」が64.3%で最も多く、次いで「個人の希望に配慮した業務配置やシフト（労働時間）」が51.8%となっています。



6 外国人介護職員の受け入れについて

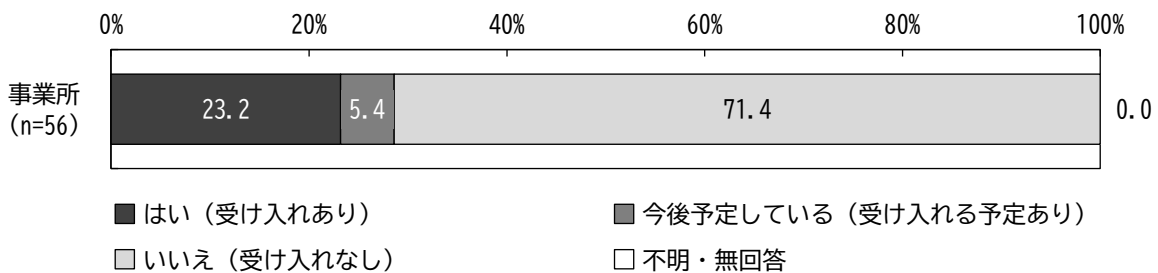
問 58 現在、国では介護分野における外国人材の活用について取り組みが進められていますが、外国人介護職員の受け入れについてどのように考えますか。
(単数回答)

「関心はあるが、受け入れに関する検討はしていない(受け入れる予定はない)」が48.2%で最も多く、次いで「関心があり、積極的に受け入れを行っている」が21.4%となっています。
関心があり、実際の受け入れまたは予定・準備・検討を行っている割合が30.3%となっています。



問 59 貴事業所では現時点で外国人介護職員の受け入れを行っていますか。
(単数回答)

「いいえ(受け入れなし)」が71.4%で最も多く、次いで「はい(受け入れあり)」が23.2%となっています。



第4章 介護サービス事業所調査の結果

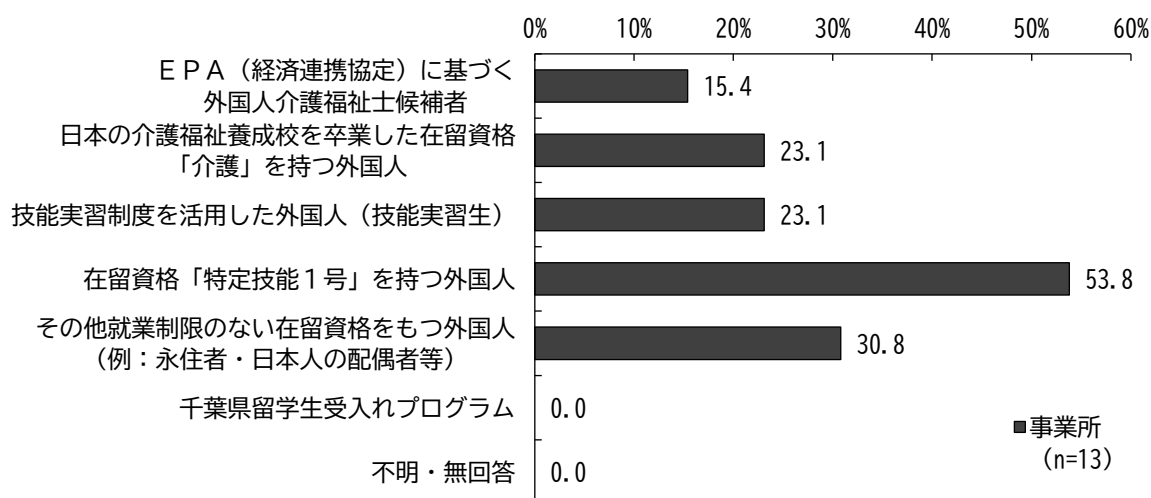
問 60 令和7年12月1日現在、貴事業所で雇用している外国人介護職員は何人いますか。
(数量回答)

全事業所合算で55人となっています。

【問59で「はい(受け入れあり)」と答えた事業所のみ】

問 61 貴事業所の外国人介護職員の雇用において、どのような制度を利用しましたか。
(複数回答)

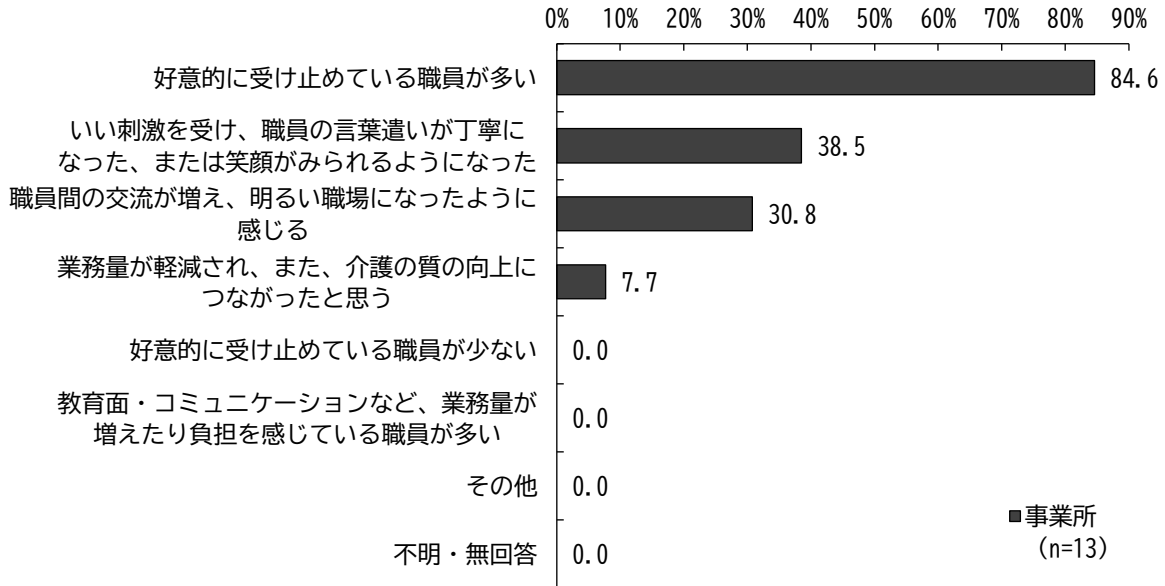
「在留資格『特定技能1号』を持つ外国人」が53.8%で最も多く、次いで「その他就業制限のない在留資格をもつ外国人(例:永住者・日本人の配偶者等)」が30.8%となっています。



【問59で「はい（受け入れあり）」と答えた事業所のみ】

問62 外国人介護職員に対する職員の反応はいかがですか。（複数回答）

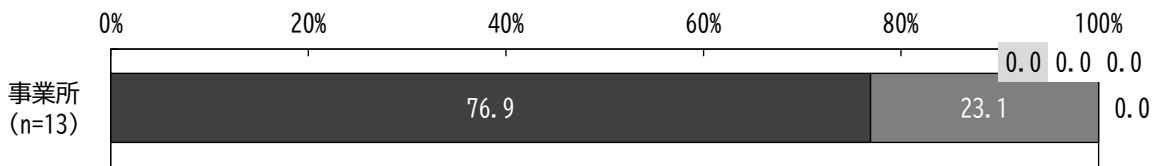
「好意的に受け止めている職員が多い」が84.6%で最も多く、次いで「いい刺激を受け、職員の言葉遣いが丁寧になった、または笑顔がみられるようになった」が38.5%となっています。



【問59で「はい（受け入れあり）」と答えた事業所のみ】

問63 外国人介護職員に対するサービス利用者の反応はいかがですか。（単数回答）

「ほとんどの利用者が好意的に受け止めている」が76.9%で最も多く、次いで「どちらかといえば、好意的に受け止めている利用者が多い」が23.1%となっています。



- ほとんどの利用者が好意的に受け止めている
- どちらかといえば、好意的に受け止めている利用者が多い
- どちらかといえば、好意的に受け止めている利用者が少ない
- 好意的に受け止めている利用者がほとんどいない
- その他
- 不明・無回答

問 64 外国人介護職員を雇用（実習なども含む）して、良かった点がありましたか。
（自由回答）

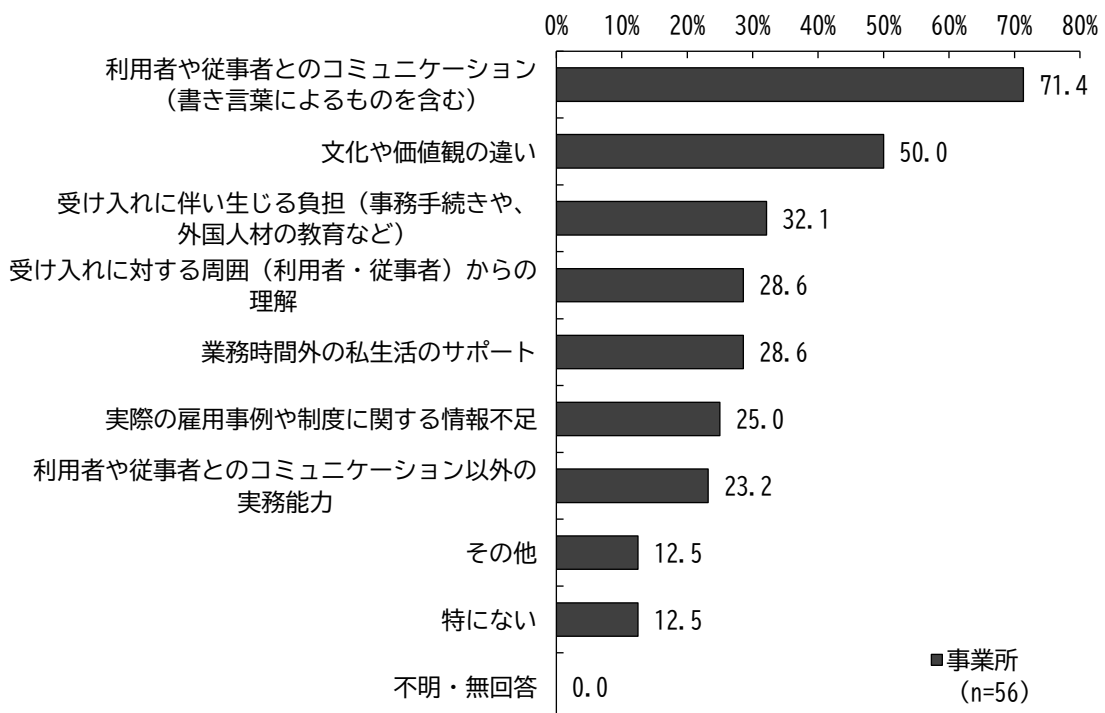
5件の回答がありました。

■回答（全件掲載）

日本人の応募がないため、その部分を外国人が担っている
誠実である
コミュニケーション能力の高さ
施設内イベントの際、自国のダンスや歌などを披露してくれた。利用者もとても喜んでいた。 ご利用者も職員も外国人職員に気遣いがあり、自然と協力し合える環境が出来ているように思う。
非常に丁寧な介護、言葉遣いで利用者への対応に尊厳が感じられる。

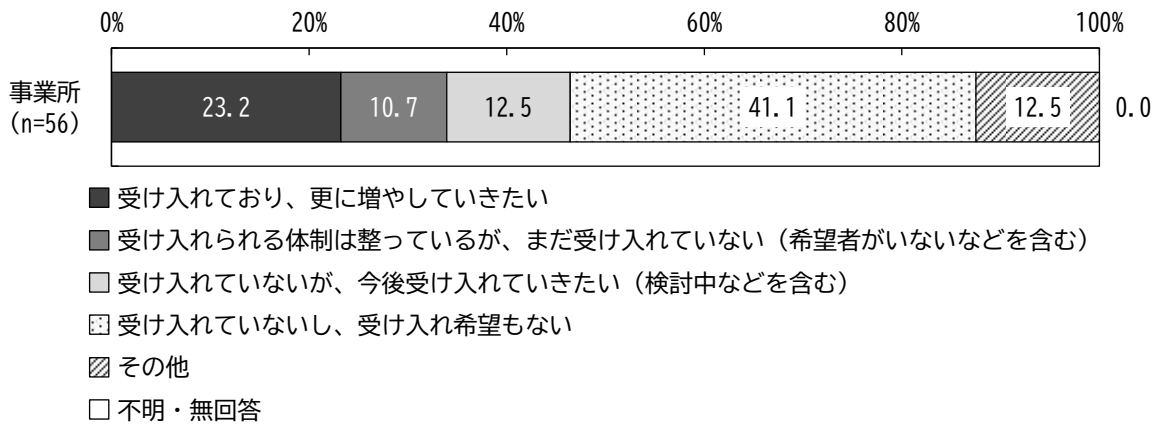
問 65 外国人介護職員を受け入れる上での留意点・問題点はどのようなことですか。
（複数回答）

「利用者や従事者とのコミュニケーション（書き言葉によるものを含む）」が71.4%で最も多く、次いで「文化や価値観の違い」が50.0%となっています。



問 66 大学や介護福祉士養成施設などの学生（外国人含む）の実習やインターンの受け入れをしていますか。 (単数回答)

「受け入れていないし、受け入れ希望もない」が 41.1%で最も多くなっています。一方、次いで「受け入れており、更に増やしていきたい」が 23.2%となっており、「受け入れていないが、今後受け入れていきたい（検討中などを含む）」と合わせて、受け入れ及び拡大の意向がある割合が 35.7%となっています。

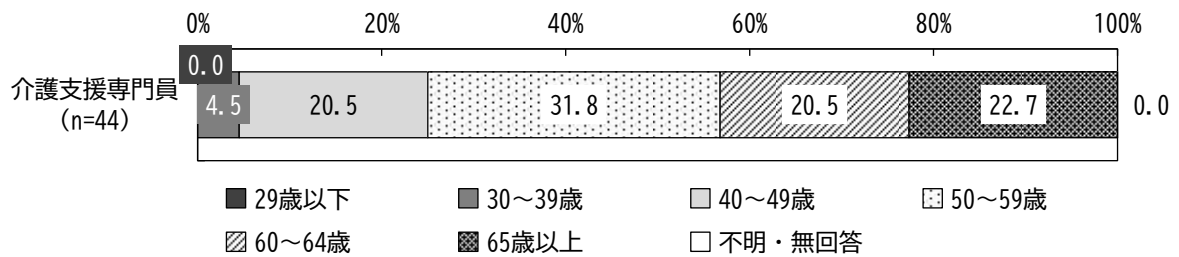


第5章 介護支援専門員（ケアマネジャー）調査の結果

第5章 介護支援専門員（ケアマネジャー）調査の結果

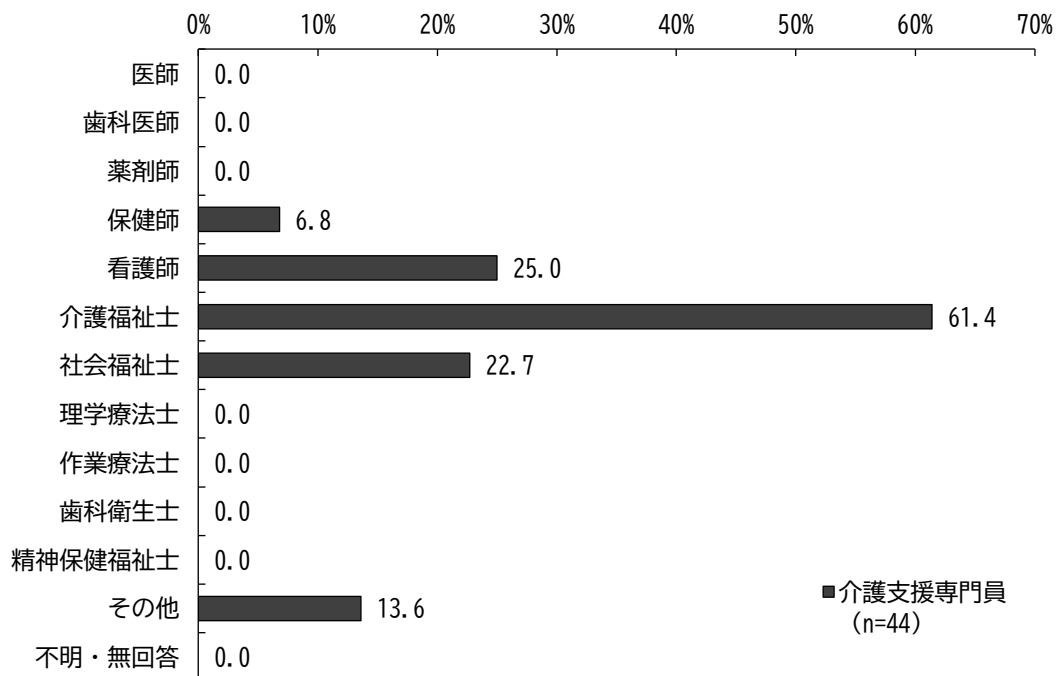
問1 令和7年12月1日現在の年齢をお答えください。（単数回答）

「50～59歳」が31.8%で最も多く、次いで「65歳以上」が22.7%となっています。また、「60～64歳」と「65歳以上」を合計すると、60歳以上が43.2%となっています。



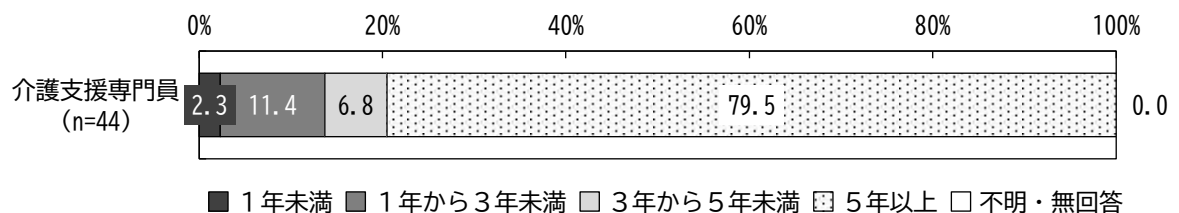
問2 何の資格をお持ちですか。（複数回答）

「介護福祉士」が61.4%で最も多く、次いで「看護師」が25.0%となっています。



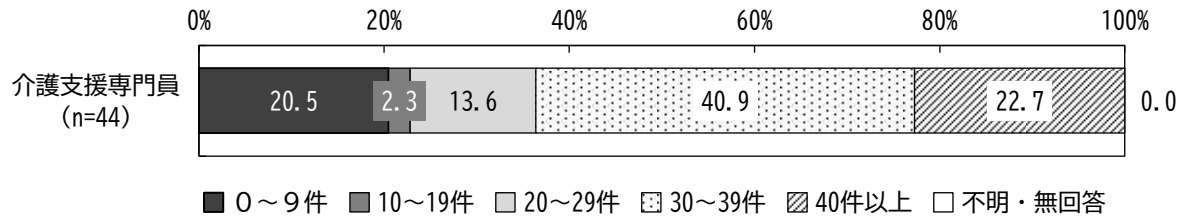
問3 介護支援専門員としての経験年数をお答えください。（単数回答）

「5年以上」が79.5%となっており、5年未満の方は合計して20.5%となっています。



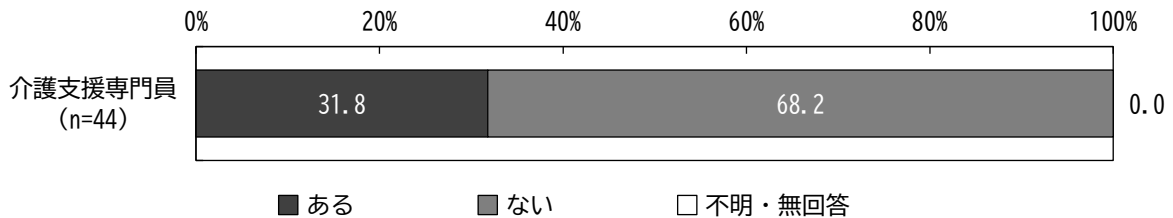
問4 市外を含め月平均のケアプラン作成数はどのくらいですか。（単数回答）

「30～39件」が40.9%で最も多く、次いで「40件以上」が22.7%となっています。



問5 利用者やその家族からの苦情はありますか。（単数回答）

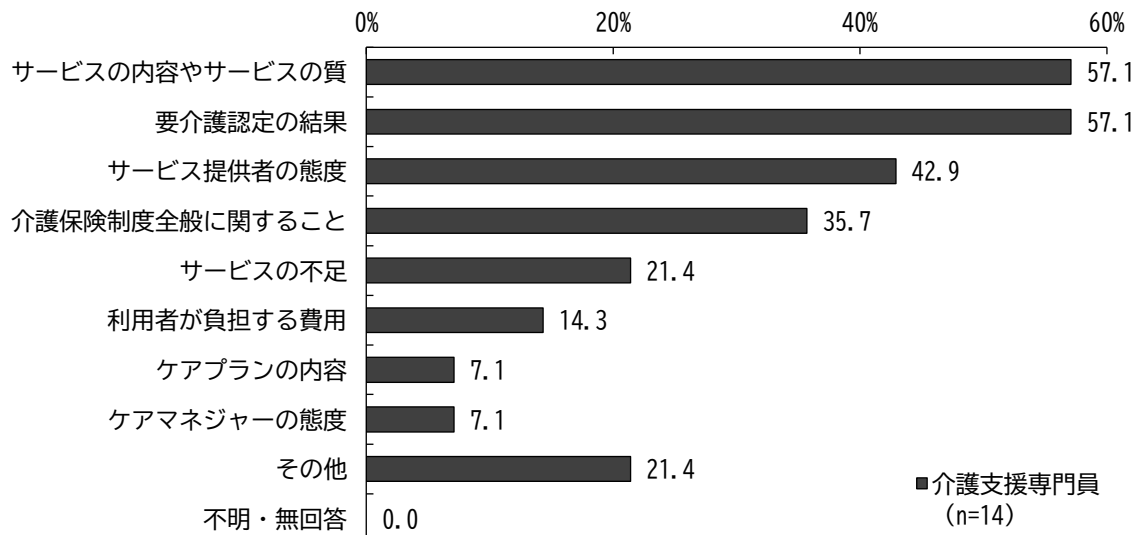
利用者やその家族からの苦情が「ある」が31.8%となっています。



【問5で「ある」と答えた人のみ】

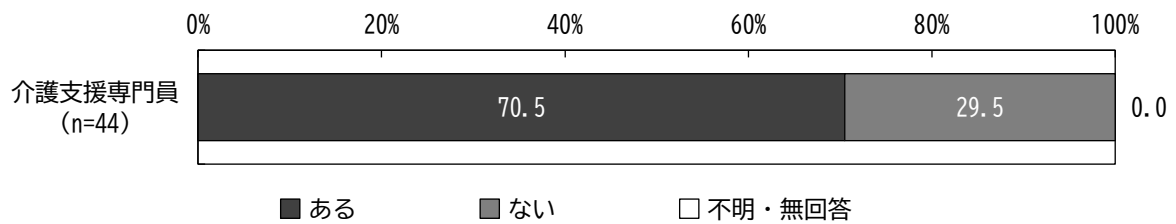
問6 どのような内容でしたか。（複数回答）

「サービスの内容やサービスの質」「要介護認定の結果」が57.1%で最も多くなっています。



問7 ケアプランを作成する上で困ることはありますか。 (単数回答)

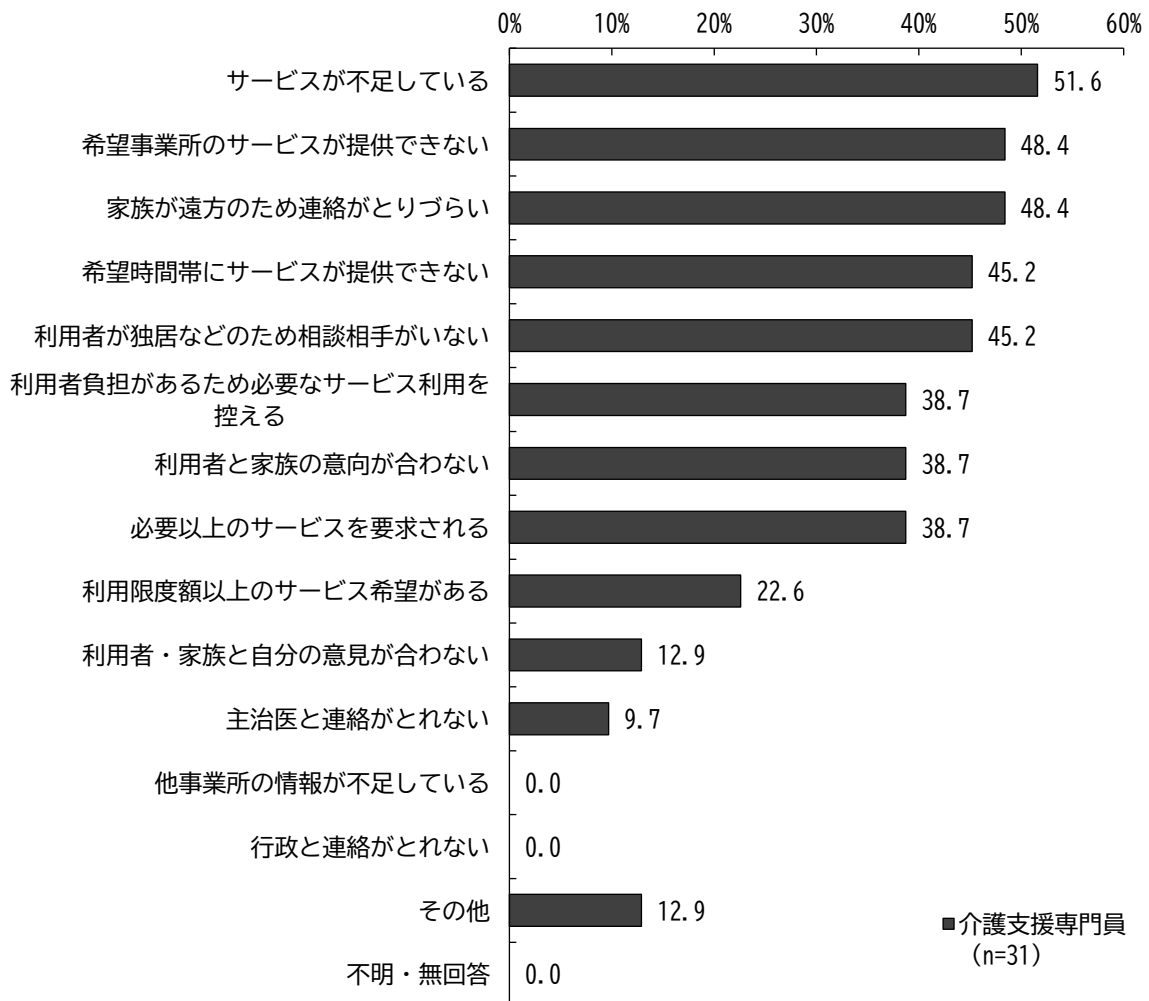
ケアプランを作成する上で困ることが「ある」が70.5%となっています。



【問7で「ある」と答えた人のみ】

問8 ケアプラン作成上で困ることは何ですか。 (複数回答)

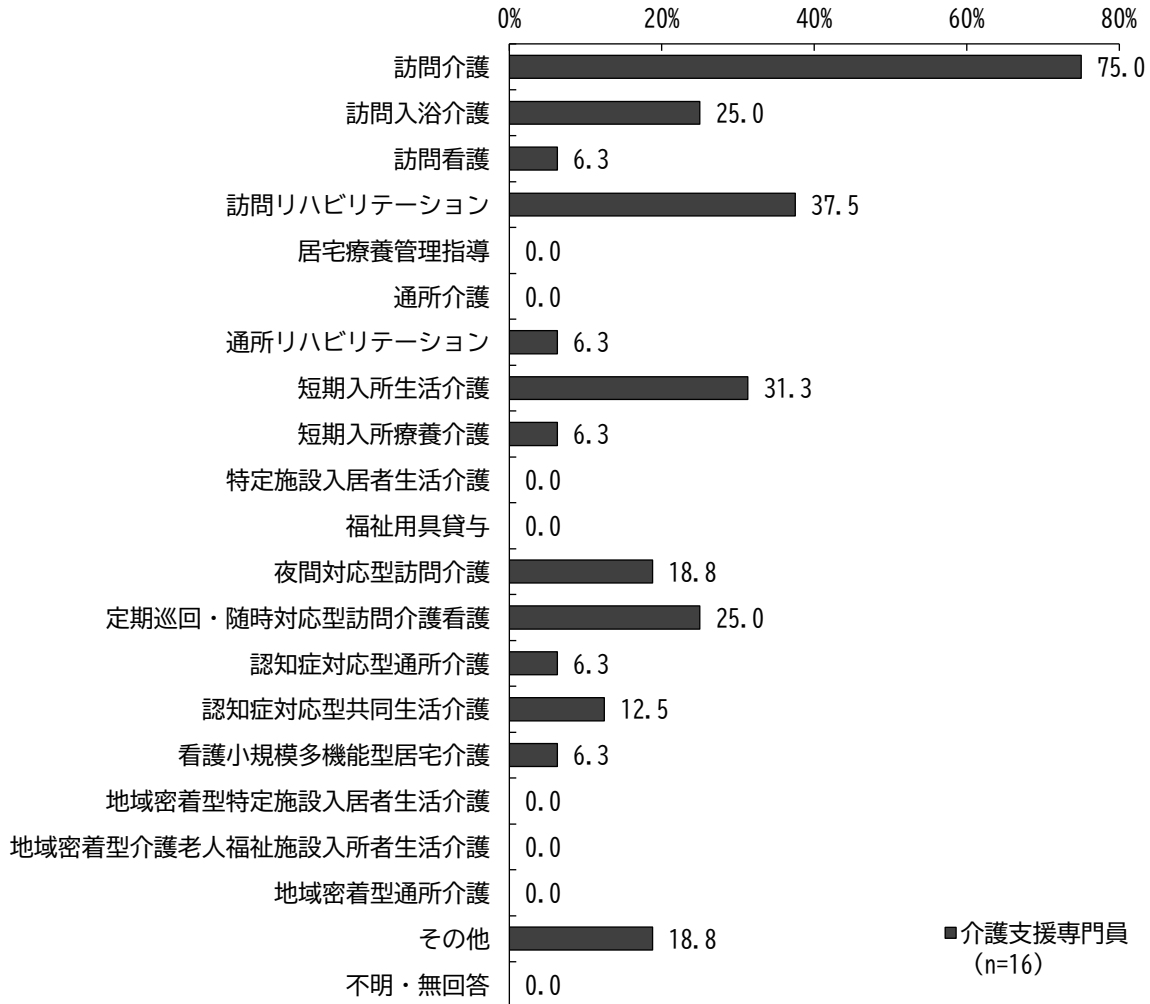
「サービスが不足している」が51.6%で最も多く、次いで「希望事業所のサービスが提供できない」「家族が遠方のため連絡がとりづらい」が48.4%となっています。



【問8で「サービスが不足している」と答えた人のみ】

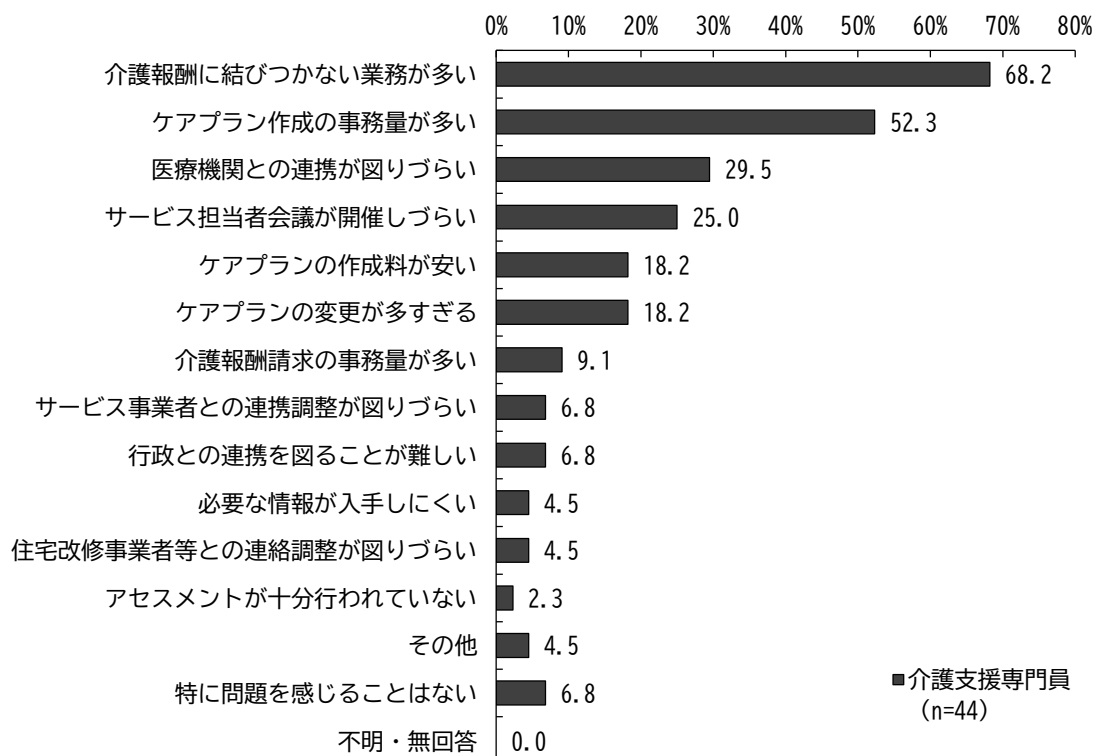
問9 ケアプラン作成にあたり、利用者が要望しているにもかかわらず不足しているサービスは何ですか。（複数回答）

「訪問介護」が75.0%で最も多く、次いで「訪問リハビリテーション」が37.5%となっています。



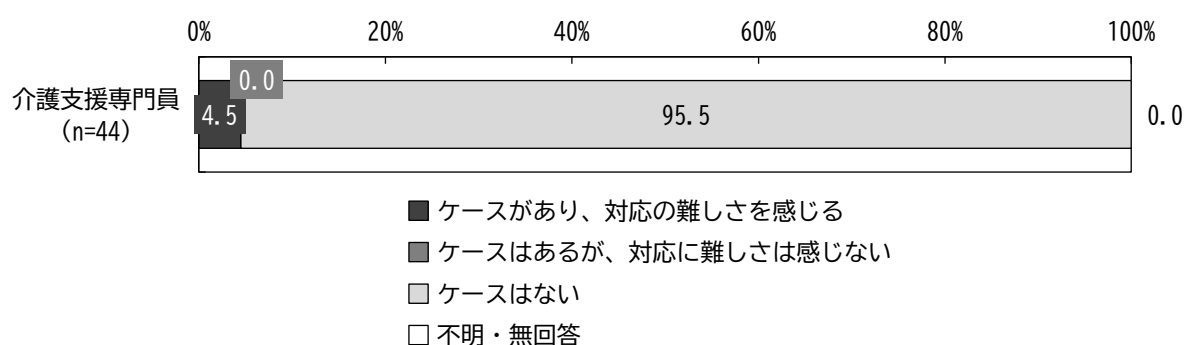
問 10 円滑な事業運営を進めていく上での問題点がありますか。 (複数回答)

「介護報酬に結びつかない業務が多い」が68.2%で最も多く、次いで「ケアプラン作成の事務量が多い」が52.3%となっています。



問 11 利用者の家族にヤングケアラー（18歳未満）がいるケースはありますか。 (単数回答)

「ケースがあり、対応の難しさを感じる」が4.5%、「ケースはない」が95.5%となっています。



【問 11 で「ケースがあり、対応の難しさを感じる」と答えた人のみ】

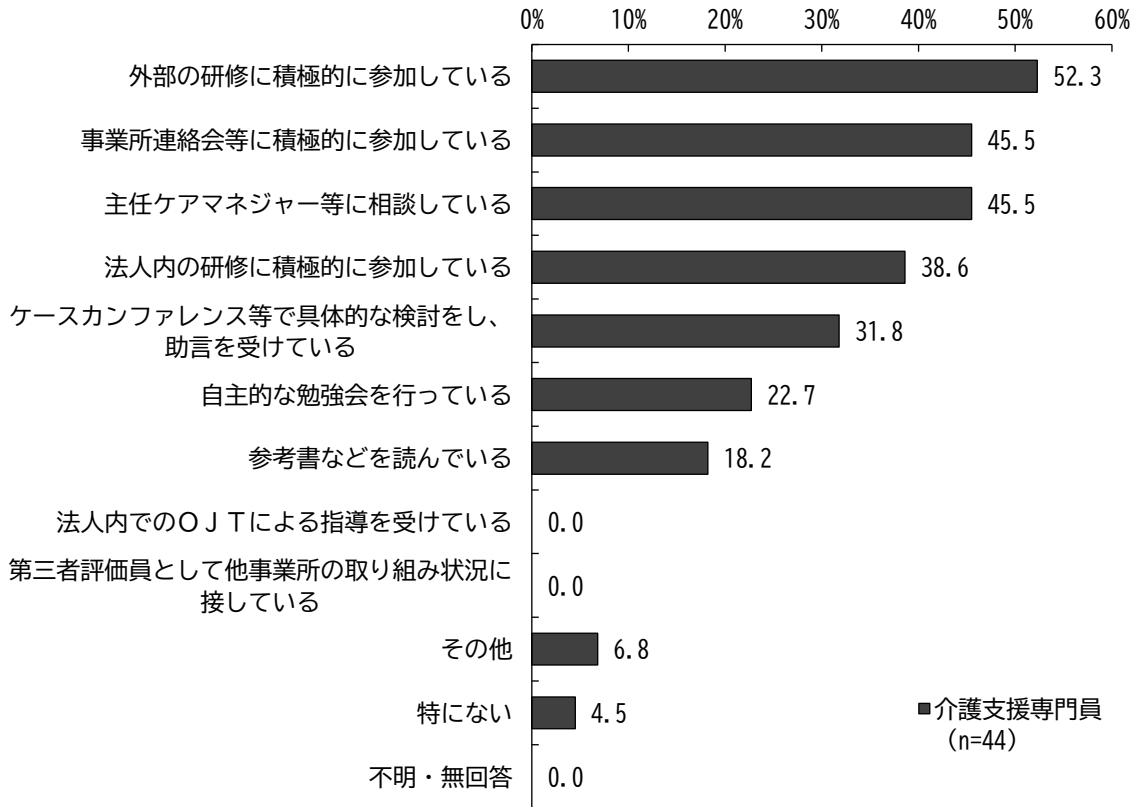
問 12 対応の難しさについて記入してください。 (自由回答)

1件の回答がありました。

ヤングケアラーが背負ういびつな形の家族関係でも、その形を壊し、あらたなサービス導入が可能なほど地域資源が充実していない

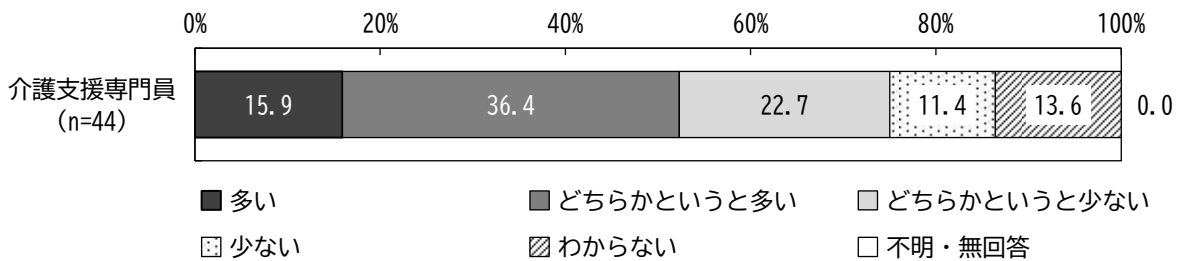
問 13 自分のケアマネジャー業務のレベルアップのために、現在どのような取り組みをしていますか。（複数回答）

「外部の研修に積極的に参加している」が52.3%で最も多く、次いで「事業所連絡会等に積極的に参加している」「主任ケアマネジャー等に相談している」が45.5%となっています。



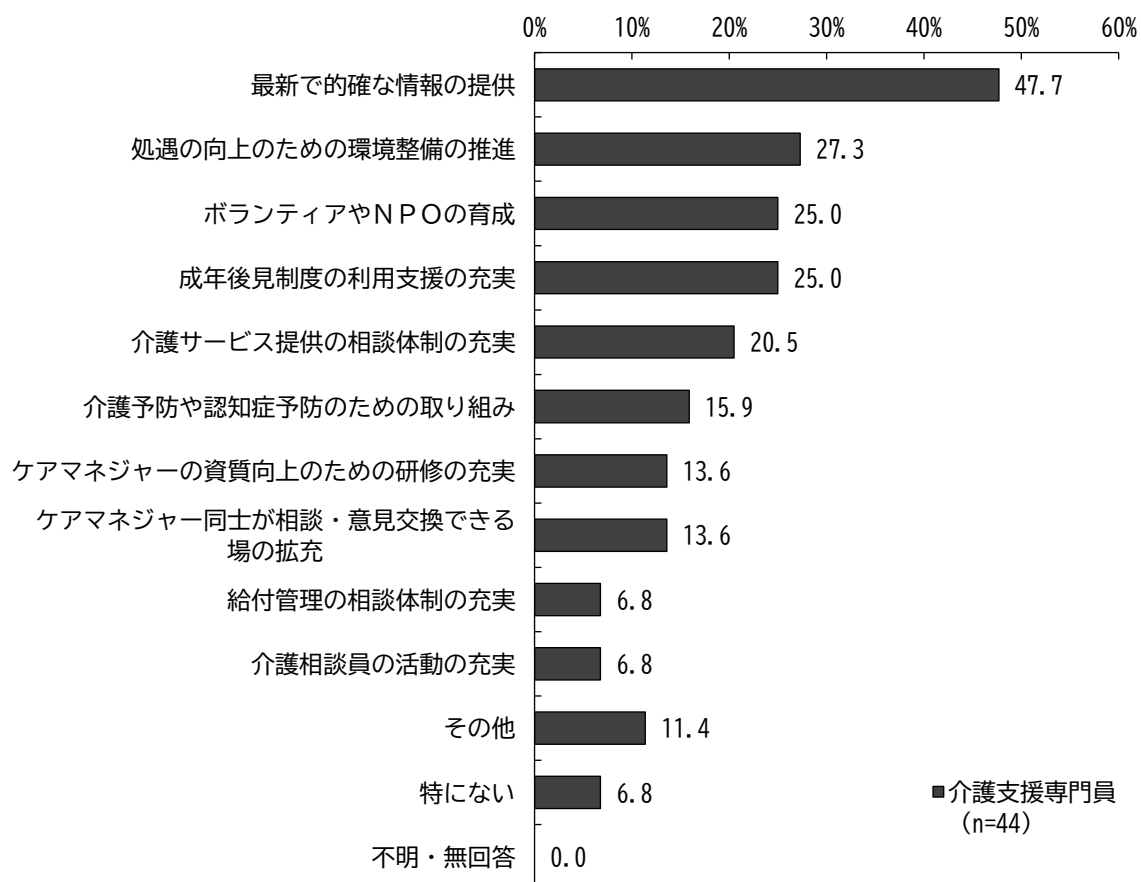
問 14 ケアマネジャーの活動を通して、施設サービスを受けるべき要介護者がサービスを受けられていない状況（待機状況）は市内で多いと感じますか。（単数回答）

「多い」が15.9%、「どちらかというも多い」が36.4%となっており、合計で52.3%が多いたと感じると回答しています。



問 15 ケアマネジャーとして行政に望むことはありますか。 (複数回答)

「最新での確な情報の提供」が47.7%で最も多く、次いで「処遇の向上のための環境整備の推進」が27.3%となっています。



問 16 介護保険の制度改正について、ケアマネジャーの立場としてご意見があればお聞かせください。（自由回答）

22 件の回答があり、業務負担の軽減、処遇改善、更新制度・研修の見直し等について意見が挙げられています。

■回答（全件掲載）

書類負担を少なくしてほしい
任意の資格で忙しいだけ
ケアマネの人材不足でこの先どうなるのか？ 5年毎の研修や加算等、検討してもらいたい
処遇改善加算が算定できるようになると言われているが、ケアプランデータシステムに参加させるのが目的のようになっていくように感じる
色々な書類の作成及びルールに気を付けなければならない事、又、委員会の開催や研修会への配慮に時間を要し、利用者様への対応時間が減ってしまっている。近年、利用者家族からの相談に費やす時間も増えており、業務に追われ精神的負担も増えていますので、上記の内容が減ると助かります
定期訪問をせめて2ヶ月に1回と定めてほしい
なし
処遇改善をお願いしたい。更新研修内容をなんとかしてほしい。日頃の業務で手一杯
ケアマネジャーとしての業務の確立をして頂きたいです
処遇改善加算の新設
事務等煩雑さ
担当行政機関から、具体的に分かりやすく説明していただき内容書類が欲しいです
更新制度の見直し（研修期間が長期過ぎる）
法定研修の見直し
住宅改修、家事援助、同一福祉用具など必要なサービスも書類がおいつかず
介護系職員の処遇改善
各介護事業所の人材不足の問題があり、新サービスが上手く取り入れられるか心配
高齢化で若い人がやりたがらない 更新時期になると更新が面倒に思う人は辞めてしまいます 介護との給与の差別化
ケアマネにも処遇改善加算がついて、少しでも金銭面で評価されると良いと思います。 また更新研修は受講する時間も、それに向けた準備も負担が大きいです。更新制度がなくなることは利用者に対する時間が増やせるので良いことと思います
厚労省の最近情報は、迅速かつ的確に教えていただければ助かります
特になし
各種研修が多すぎて時間調整が難しい

第6章 経年比較

第6章 経年比較

本章では、各期の計画策定に際して行った調査の結果について、経年比較します。なお、一部の設問文や選択肢は変更を加えており、完全に同一の条件で比較できるものではありません。(主要な変更点については※印の注記で説明しています。)

1 一般高齢者調査

(1) 生活習慣 (問15)

定期的な運動について「週3日以上している」割合が一貫して上昇しています。

	第5期	第6期	第7期	第8期	第9期	第10期
定期的な運動※ 週3日以上している	30.7%	31.3%	32.0%	39.9%	42.4%	46.8%

※第8期調査から、「定期的な運動」が散歩など軽いものを含むことを調査票において明記しています。

(2) 老後の生活で不安なこと (問20)

「家計に関すること」「家や財産のこと」が概ね上昇傾向にあります。

	第5期	第6期	第7期	第8期	第9期	第10期
自分や家族の健康に関すること	61.3%	60.2%	63.7%	61.4%	63.0%	64.4%
人付き合いに関すること	7.4%	7.3%	9.3%	7.3%	8.9%	8.7%
家計に関すること	24.0%	20.9%	27.0%	28.9%	30.9%	31.2%
家族のこと	26.2%	24.7%	26.4%	26.7%	27.5%	28.4%
家や財産のこと	7.9%	8.0%	11.6%	14.1%	16.3%	20.4%
仕事のこと	6.5%	5.4%	6.7%	6.2%	5.4%	6.0%
特に不安や悩みはない	18.3%	15.3%	15.1%	14.8%	11.3%	13.4%

2 要介護・要支援認定者調査

(1) 主な介護者の勤務形態（問19）

「フルタイムで働いている」が上昇傾向にあり、今回の調査では3割を超えています。

	第7期	第8期	第9期	第10期
フルタイムで働いている	27.6%	24.5%	26.4%	30.4%
パートタイムで働いている	13.0%	19.4%	19.7%	16.7%
働いていない	46.7%	44.9%	40.0%	43.1%
主な介護者に確認しないと、わからない	1.0%	2.2%	1.4%	1.1%

(2) 主な介護者が介護と仕事を両立していけそうか（問19-2）

「問題なく、続けていける」は概ね上昇傾向にあります。

	第7期	第8期	第9期	第10期
問題なく、続けていける	17.5%	18.1%	25.0%	24.2%
問題はあるが、何とか続けていける	66.9%	52.9%	50.7%	53.4%
続けていくのは、やや難しい	8.4%	15.9%	11.8%	10.1%
続けていくのは、かなり難しい	4.8%	5.8%	6.6%	5.6%
主な介護者に確認しないと、わからない	2.4%	2.2%	3.7%	2.8%

(3) 介護離職の発生状況（問20）

あまり変化はみられません。

	第7期	第8期	第9期	第10期
主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）	7.1%	8.6%	7.1%	6.9%
主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）	2.4%	1.9%	2.0%	0.8%
主な介護者が転職した	1.5%	2.5%	2.0%	2.1%
主な介護者以外の家族・親族が転職した	1.0%	0.6%	0.3%	0.0%
介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	53.5%	54.5%	53.9%	56.9%

介護サービス事業所調査、介護支援専門員（ケアマネジャー）調査については、各回の調査の回答者数が限定的であることから、以下の比較はあくまで参考として第9期の調査結果との比較を示すものです。

3 介護サービス事業所調査

(1) 事業運営上の問題点（問6）

円滑な事業運営を進める上での問題点について、第9期調査と同様「従事者の確保が難しい」が最も多くなっていますが、第9期調査の70.6%から今回の調査では85.7%と、15.1ポイント上昇しています。また、次いで多い項目は、第9期調査では「事務作業が多い」、「介護報酬が安い」の順である一方、今回の調査では「介護報酬が安い」、「事務作業が多い」の順となっています。

(2) 外国人介護人材の受け入れについての考え（問58）

外国人介護人材の受け入れについて、「関心があり、積極的に受け入れを行っている」が第9期調査では16.2%だったところ、今回の調査では21.4%と上昇しています。一方、「関心はなく、受け入れる予定もない」は、第9期調査の21.6%から10.9ポイント低下し、10.7%となっています。

4 介護支援専門員（ケアマネジャー）調査

(1) ケアプラン作成上の困難（問7、8、9）

ケアプランを作成する上で困ることが「ある」割合は、第9期調査で84.6%、今回の調査で70.5%と、14.1ポイント低下しています。

具体的な内容としては、第9期調査では「サービスが不足している」「利用者本人と家族の意向が合わない」、今回の調査では「サービスが不足している」が最も多くなっています。「サービスが不足している」は第9期調査の57.6%から6.0ポイント低下し、51.6%となっています。

不足しているサービスとしては、第9期調査と同様「訪問介護」が最も多くなっていますが、第9期調査の84.2%から9.2ポイント低下し、75.0%となっています。

(2) 行政に望むこと（問15）

第9期調査と同様「最新で的確な情報の提供」が最も多くなっていますが、第9期調査の56.4%から8.7ポイント低下し、47.7%となっています。次いで、「処遇の向上のための環境整備の推進」が27.3%となっており、第9期調査の17.9%から9.4ポイント上昇しています。

資料編

1 一般高齢者調査 調査票

一般高齢者調査票

「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定 に向けたアンケート調査

平素より保健福祉行政に對しまして格別のご理解、ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、鴨川市では、介護保険制度の今後の効果的な運営に努めるため、来年度に第10期の新しい「高齢者保健福祉計画」と「介護保険事業計画」を策定します。

このアンケート調査は、新たな計画策定のために65歳以上の市民の皆様を対象に、生活状況や福祉ニーズなどをお聞かせいただきたく実施するものです。

調査は無記名式であり、皆様からのお答えはすべてコンピューターにより厳格的に処理し、計画策定以外の目的に使用することはございません。細かな内容までお聞きしている部分もありますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和8年1月

鴨川市長 佐々木 久之

～ご記入にあたってのお願い～

- 1 この調査票は、原則として「あて名」のご本人がお答えください。
ただし、「あて名」の方が答えることが難しい場合には、ご家族やお世話されている方が回答をお手伝いされるか、ご本人の立場に立って代わりにお答えください。
(鉛筆またはボールペンで記入してください。)
- 2 回答は、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。質問により1つだけ選んでいただくものと、複数(あてはまるものすべて)等、選んでいただくものがあります。また、「その他」とお答えの方は、後の()内にその内容を具体的に書きください。
- 3 答えたくないことや、わからないことは、無理に答えずとも構いません。
- 4 ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて、令和8年2月10日(火) までに投函してください。

◎記入方法などについてわからないことがありましたら、下記までお問い合わせください。
 <連絡先> 鴨川市総合保健福祉会館(ふれあいセンター)内
 鴨川市市民福祉部健康推進課介護保険係 TEL:04-7093-7111

■アンケートの対象の方が不在等で調査ができない場合は、その理由を次から1つ選んで○をつけてください。

1 転出のため	2 死亡のため	3 その他()
---------	---------	----------

※なお、この設問にご回答された場合は、以降の設問に答える必要はありません。
 このまま同封の返信用封筒に入れ、投函してください。
 (それ以外の方は次ページへお進みください。)

はじめに、この調査の回答者を教えてください。(1つに○)

- 1 あて名のご本人
- 2 ご家族 (ご本人からみた続柄:)
- 3 その他

年齢や家族構成等について

問1 お住まいの地区はどこですか。(1つに○)

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1 田原地区 | 2 西条地区 | 3 東条地区 |
| 4 鴨川地区 | 5 入山地区 | 6 吉尾地区 |
| 7 牟婁地区 | 8 江見地区 | 9 曾呂地区 |
| 10 太海地区 | 11 小湊地区 | 12 天津地区 |

問2 令和8年1月1日現在の年齢をお教えてください。(1つに○)

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 65～69歳 | 2 70～74歳 | 3 75～79歳 |
| 4 80～84歳 | 5 85～89歳 | 6 90～94歳 |
| 7 95歳以上 | | |

問3 家族構成をお教えてください。(1つに○)

- 1 1人暮らし
- 2 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)
- 3 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)
- 4 息子・娘との2世帯
- 5 その他

問4 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つに○)

- 1 介護・介助は必要ない
- 2 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- 3 現在、何らかの介護を受けている
(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

問5 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つに○)

- 1 大変苦しい
- 2 やや苦しい
- 3 ぶつう
- 4 ややゆとりがある
- 5 大変ゆとりがある

日常生活について

問6 日常生活の状況について、①～⑩それぞれに回答してください。(○はそれぞれ1つずつ)

日常生活	選択肢
① 階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
② 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
③ 15分位続けて歩いていますか	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
④ 過去1年間に転んだ経験がありますか	1 何度もある 2 1度ある 3 ない
⑤ 転倒に対する不安は大きいですか	1 とても不安である 2 やや不安である 3 あまり不安でない 4 不安でない
⑥ 物忘れが多いと感じますか	1 はい 2 いいえ
⑦ バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
⑧ 自分で食品・日用品の買物をしていますか	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
⑨ 自分で食事の用意をしていますか	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
⑩ 自分で請求書の支払いをしていますか	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
⑪ 自分で預貯金の出し入れをしていますか	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない

問7 週に1回以上は外出していますか。(1つに○)

- 1 ほとんど外出しない
- 2 週1回
- 3 週2～4回
- 4 週5回以上

問8 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つに○)

- 1 とても減っている
- 2 減っている
- 3 あまり減っていない
- 4 減っていない

健康の状況や意識等について

問9 あなたの身長・体重はいくつですか。

身長 cm 体重 kg

問10 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(1つに○)

1 はい 2 いいえ

問11 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つに○)

1 とてもよい 2 まあよい 3 あまりよくない 4 よくない

問12 かかりつけ医はいますか(歯科医は除く)。(1つに○)

1 はい 2 いいえ

問13 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 ない
- 2 高血圧
- 3 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)
- 4 心臓病
- 5 糖尿病
- 6 高脂血症(脂質異常)
- 7 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)
- 8 胃腸・肝臓・胆のうの病気
- 9 腎臓・前立腺の病気
- 10 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)
- 11 外傷(転倒・骨折等)
- 12 がん(悪性新生物)
- 13 血液・免疫の病気
- 14 うつ病
- 15 認知症(アルツハイマー病等)
- 16 パーキンソン病
- 17 目の病気
- 18 耳の病気
- 19 その他()

問14 あなたは、現在のどの程度幸せですか。「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、1つに○)

とても不幸 ← 0点 1点 2点 3点 4点 5点 6点 7点 8点 9点 10点 → とても幸せ

問15 あなたの生活習慣についてお答え下さい。①～③それぞれに回答してください。(○はそれぞれ1つずつ)

① たばこ	→	ほぼ毎日吸っている	2	時々吸っている	3	吸っていたがやめた	4	ほとんど吸っていない
② 三度の食事	→	1 している	2 ある程度	3 していない				
③ 定期的な運動(散歩など軽いものを含む)	→	週3日以上している	2	週2日以下だがしている	3	ほとんどしていません		

問16 健康状態や食べることにについて、①～⑤それぞれに回答してください。(○はそれぞれ1つずつ)

健康状態や食べること		選択肢	
① この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1 はい	2 いいえ	
② この1か月間、どうしても物事に対して興味や関心がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1 はい	2 いいえ	
③ 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1 はい	2 いいえ	
④ お茶や汁物等でむせることがありますか	1 はい	2 いいえ	
⑤ どなたかと食事をとる機会がありますか	1 毎日ある	2 週に何度かある	3 月に何度かある
	4 ほとんどない	5 ほとんどない	6 年に何度かある

問17 歯の数と入れ歯の利用状況をお答えください。(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)(1つに○)

- 1 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
- 2 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
- 3 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
- 4 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

問18 定期的に歯科検診を受けていますか(1年に1回以上程度)。(1つに○)

1 はい 2 いいえ

問19 健康維持や健康づくりなどに関する情報はどこから得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

1 テレビ・ラジオ	2 新聞記事・本
3 医師や医療関係者	4 市の広報誌
5 ふれあいセンターの職員	6 健康福祉センター(保健所)
7 インターネット	8 その他()

問20 今後の生活でどのようなことが不安ですか。(あてはまるものすべてに○)

1 自分や家族の健康に関すること	2 人付き合いに関すること
3 家計に関すること	4 家族のこと
5 家や財産のこと	6 仕事のこと
7 住まいのこと	8 その他()
9 特に不安や悩みはない	

問21 あなた本人がご家族の中に、認知症の症状がある人がいますか。(1つに○)

1 はい	2 いいえ
------	-------

問22 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つに○)

1 はい	2 いいえ
------	-------

問23 認知症に対して、あなたにどのようなイメージをお持ちですか。①～⑤それぞれに回答してください。(○はそれぞれ1つずつ)

	イメージ	選択肢
① 認知症になると自由に出入りできなくなる	1 そう思う 3 わからない	2 そう思わない
② 医療・介護サービスを組み合わせれば認知症になっても自宅で暮らすことができる	1 そう思う 3 わからない	2 そう思わない
③ 認知症は、誰もがなる可能性がある	1 そう思う 3 わからない	2 そう思わない
④ 認知症の予防には、人との関わりなど、社会参加が大切である	1 そう思う 3 わからない	2 そう思わない
⑤ 認知症になっても、希望を持って自分らしく暮らし続けることができる	1 そう思う 3 わからない	2 そう思わない

社会参加等について

問24 以下のような会・グループなどにどのくらいの頻度で参加していますか。

①～⑩それぞれに回答してください。(○はそれぞれ1つずつ)

	週4回以上	週2回～3回	週1回	月1回～3回	年に数回	参加していない
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツや体操などの運動グループなど	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ 介護予防のための通いの場(サロンなど)	1	2	3	4	5	6
⑥ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6
⑨ 公民館活動	1	2	3	4	5	6
⑩ その他()	1	2	3	4	5	6

問25 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つに○)

1 ぜひ参加したい	2 参加してもよい
3 参加したくない	4 既に参加している

問26 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つに○)

1 ぜひ参加したい	2 参加してもよい
3 参加したくない	4 既に参加している

問27 現在のあなたの就労状態はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|--------------------|--------|--------------|
| 1 職に就いたことがない | 2 引退した | 3 常勤 (フルタイム) |
| 4 非常勤 (パート・アルバイト等) | 5 自営業 | 6 求職中 |
| 7 その他 | | |

問28 あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人はだれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------|--------------|----------|
| 1 配偶者 | 2 同居の子ども | 3 別居の子ども |
| 4 兄弟姉妹・親戚・親・係 | 5 近隣 | 6 友人 |
| 7 その他 () | 8 そのような人はいない | |

問29 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人はだれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------|--------------|----------|
| 1 配偶者 | 2 同居の子ども | 3 別居の子ども |
| 4 兄弟姉妹・親戚・親・係 | 5 近隣 | 6 友人 |
| 7 その他 () | 8 そのような人はいない | |

問30 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はだれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------|--------------|----------|
| 1 配偶者 | 2 同居の子ども | 3 別居の子ども |
| 4 兄弟姉妹・親戚・親・係 | 5 近隣 | 6 友人 |
| 7 その他 () | 8 そのような人はいない | |

問31 反対に、看病や世話をしてあげる人はだれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------|--------------|----------|
| 1 配偶者 | 2 同居の子ども | 3 別居の子ども |
| 4 兄弟姉妹・親戚・親・係 | 5 近隣 | 6 友人 |
| 7 その他 () | 8 そのような人はいない | |

問32 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する人はだれ(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 自治会・町内会・老人クラブ | 2 社会福祉協議会・民生委員 |
| 3 ケアマネジャー | 4 医師・歯科医師・看護師 |
| 5 福祉総合相談センター・役所 | 6 その他 |
| 7 そのような人はいない | |

問33 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つに○)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 毎日ある | 2 週に何度かある |
| 3 月に何度かある | 4 年に何度かある |
| 5 ほとんどない | |

問34 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(1つに○)

- | | |
|------------|--------|
| 1 0人 (いない) | 2 1～2人 |
| 3 3～5人 | 4 6～9人 |
| 5 10人以上 | |

介護保険について

問35 介護保険で次のようなサービスが受けられることを知っていましたか。
(知っているものすべてに○)

- 1 在宅でホームヘルパーや訪問看護、リハビリなどを受けるサービス
- 2 デイサービスなど施設へ出かけで受けるサービス
- 3 認知症が進んできたときに受けるサービス(認知症専用施設への入居など)
- 4 特別養護老人ホーム(特養)や老人保健施設(老健)などの入所サービス
- 5 有料老人ホーム等の介護付きの施設で受けるサービス
- 6 福祉用具の貸与、購入や住宅改修などのサービス
- 7 いずれも知らなかった

問36 今後、もしご自身の介護が必要となった場合、どのようになりたいとお考えですか。(1つに○)

- 1 家族などを中心に自宅で介護してほしい
- 2 介護保険のサービスや福祉福祉サービスを活用しながら自宅で介護してほしい
- 3 介護付きの生活施設に入所したい
- 4 グループホーム(認知症高齢者が共同で生活する施設)などで共同で生活したい
- 5 地域の小規模な施設で、家族の生活や農繁期など季節や事情に合わせて入所し、在宅サービスと組み合わせて利用したい
- 6 老人保健施設(老健)や特別養護老人ホーム(特養)に入所したい
- 7 病院・診療所などに入院(入所)したい
- 8 わからない・何とも言えない
- 9 その他()

問37 今後、令和9年度に介護保険料が改定される予定となっていますが、介護保険のサービスと保険料の関係について、どのようにお考えですか。(1つに○)

- 1 保険料が高くなっても、サービスの質と量を充実させてほしい
- 2 保険料が高くなるなら、サービスの質と量は抑えるべきだ
- 3 保険料もサービスも全国平均レベルをめざすべきだ
- 4 わからない
- 5 その他()

今後の高齢者施策について

問38 国においては、日常の生活圏域における総合的なケアシステムの充実を、今後の施策の中心として進めていく予定です。鶴川市として、次に挙げる対策のうちどの対策を優先すべきだと考えますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 24時間対応の在宅医療の充実
- 2 訪問看護やリハビリテーションの充実強化
- 3 特別養護老人ホームなどの施設整備
- 4 24時間対応の在宅サービスの強化
- 5 要介護状態にならないための予防の実施
- 6 自立を支援する介護サービスの充実
- 7 一人暮らしや高齢世帯などへの地域の見守りなどの充実
- 8 持ち家のバリアフリー化の推進
- 9 高齢者住宅等の整備、誘致
- 10 身近な総合相談窓口
- 11 運転免許返納者への外出支援
- 12 認知症高齢者への理解や支援の充実
- 13 その他()

○その他、上記以外の高齢者施策で重要と思うものがありましたらご記入ください。

ご意見等ございましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

2 要介護・要支援認定者調査 調査票

要介護・要支援認定者調査票

「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定 に向けたアンケート調査

平素より保健福祉行政に対しまして格別のご理解、ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、鴨川市では、介護保険制度の今後の効果的な運営に努めるため、来年度に第10期の新しい「高齢者保健福祉計画」と「介護保険事業計画」を策定します。

このアンケート調査は、新たな計画策定のため、介護保険の認定を受けられた皆様を対象に、生活状況や福祉ニーズなどをお聞かせいただきたく実施するものです。

本調査で得られた情報については、市で適切に管理するとともに、計画策定と効果評価の目的以外には利用いたしません。ただし、計画策定時および効果評価時に、本調査で得られたデータを活用するに当たり、厚生労働省の管理するデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計、分析することがあります。なお、本調査票のご返

送をもちまして、上記にご同意いただいたものと見させていただきます。

何かお困り内容までお聞きしている部分もありますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和8年1月
鴨川市長 佐々木 久之

- ～ご記入にあたってのお願い～
- 1 この調査票は、原則として「あて名」のご本人がお答えください。
ただし、「あて名」の方が答えることが難しい場合には、ご家族やお世話されている方が回答をお手伝いされるか、ご本人の立場に立って代わりにお答えください。
(鉛筆またはボールペンで記入してください。)
 - 2 回答は、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。質問により1つだけ選んでいただくものと、複数(あてはまるものすべて)等、選んでいただくものがあります。また、「その他」とお答えの方は、後の()内にその内容を具体的に書きください。
 - 3 答えたくないことや、わからないことは、無理に答えなくても構いません。
 - 4 ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて、
令和8年 2月10日(火) までに投函してください。

◎記入方法などについてわからないことがありましたら、下記までお問い合わせください。
＜連絡先＞：鴨川市総合保健福祉室(ふれあいセンター)内
鴨川市市民福祉部健康推進課介護係 TEL：04-7093-7111

■ アンケートの対象の方が不在等で調査ができない場合は、その理由を次から1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|------------|-----------|
| 1 転出のため | 2 死亡のため |
| 3 施設入所中のため | 4 その他 () |

※なお、この質問にご回答された場合は、以下の質問に答える必要はありません。
このまま回答の返信用封筒に入れ、投函してください。
(それ以外の方は以下の設問へお進みください。)

はじめに、この調査の回答者を教えてください。(1つに○)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1 調査対象者本人 | 2 主な介護者となっている家族・親族 |
| 3 主な介護者以外の家族・親族 | 4 その他 |

居住地区や年齢等について

問1 お住まいの地区はどこですか。(1つに○)

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1 田原地区 | 2 西条地区 | 3 東条地区 |
| 4 鴨川地区 | 5 大田地区 | 6 吉尾地区 |
| 7 主基地区 | 8 江見地区 | 9 曹呂地区 |
| 10 太海地区 | 11 小湊地区 | 12 天津地区 |

問2 令和8年1月1日現在の年齢をお答えください。(1つに○)

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 40～64歳 | 2 65～69歳 | 3 70～74歳 |
| 4 75～79歳 | 5 80～84歳 | 6 85～89歳 |
| 7 90～94歳 | 8 95歳以上 | |

問3 性別をお答えください。(1つに○)

- | | | |
|------|------|-------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 |
|------|------|-------|

問4 家族構成をお答えください。(1つに○)

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1 1人暮らし | 2 夫婦2人暮らし |
| 3 息子・娘との同居(養理を含む) | 4 その他 |

問5 令和8年1月1日現在の要介護度は、次のどれですか。(1つに○)

- | | | |
|--------|--------|---------|
| 1 要支援1 | 2 要支援2 | 5 要介護3 |
| 3 要介護1 | 4 要介護2 | 8 わからない |
| 6 要介護4 | 7 要介護5 | |

※現在、要介護度の森甲申請を行っている等の理由で、要介護度が確定していない場合は、最近の要介護認定で認定された要介護度でお答えください。

問6 介護が必要になった原因は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) | 2 心臓病 |
| 3 がん(悪性新生物) | 4 呼吸器の病気(肺炎・肺気腫・肺炎等) |
| 5 関節の病気(リウマチ等) | 6 認知症(アルツハイマー病等) |
| 7 パーキンソン病 | 8 糖尿病 |
| 9 腎疾患(透析) | 10 視覚・聴覚障害 |
| 11 骨折・転倒 | 12 脊椎損傷 |
| 13 高齢による衰弱 | 14 その他() |
| 15 不明 | |

問7 現時点で、施設等への入所・入居について検討していますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1 入所・入居は検討していない | 2 入所・入居を検討している |
| 3 すでに入所・入居申し込みをしている | |

※「施設等」とは、特別介護老人ホーム、介護老人長期施設、介護老人保健施設、介護老人保健施設(有料老人ホーム等)、グループホームを指します。

日常生活について

問8 日常生活全般を通して何か不安を感じていますか。(1つに○)

- 1 感じている → 問8-1へ
- 2 どちらとも言えない → 問9へ
- 3 感じていない → 問9へ

問8-1 問8で「1 感じている」と答えた方におきます。
どのようなことに不安を感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 健康のこと
- 2 物忘れすること
- 3 頼れる人がいないこと
- 4 生活するための収入や生活費のこと
- 5 土地・家屋等の財産管理のこと
- 6 日常的な金銭管理のこと
- 7 災害等に巻き込まれること
- 8 住まいのこと
- 9 社会保険のしくみ(年金・医療保険)のこと
- 10 自炊できなくなること
- 11 通院できなくなること
- 12 買い物に行けなくなること
- 13 車の運転ができなくなること
- 14 その他()

居宅サービスの利用状況について

問9 令和7年12月の1か月の間に、(住宅改修・福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しましたか。(1つに○)

- 1 利用した → 問9-1へ
- 2 利用していない → 問9-2へ

問9-1 問9で「1 利用した」と答えた方におきます。
以下の介護保険サービスについて、令和7年12月の1か月の利用状況をお答えください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「1」(利用していない)を選択してください。

	1. 週間あたりの利用回数 (それぞれ1つに○)				
	利用して いない	週1回 程度	週2回 程度	週3回 程度	週4回 程度 以上
(※回答例) ●●●サービス	1	2	3	4	5
訪問介護 A (ホームヘルプサービス)	1	2	3	4	5
B 訪問入浴介護	1	2	3	4	5
C 訪問看護	1	2	3	4	5
D 訪問リハビリテーション	1	2	3	4	5
E 通所介護 (デイサービス)	1	2	3	4	5
F 通所リハビリテーション (デイケア)	1	2	3	4	5
G 夜間対応型訪問介護 (※訪問のあった回数を回答)	1	2	3	4	5

	利用の有無 (それぞれ1つに○)	
	H 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1. 利用していない
I 小規模多機能型居宅介護	1. 利用していない	2. 利用した
J 看護小規模多機能型居宅介護	1. 利用していない	2. 利用した

	1か月あたりの利用日数 (1つに○)				
	利用して いない	月に1～ 7日程度	月に8～ 14日程度	月に15～ 21日程度	月に22日 以上
K ショートステイ	1	2	3	4	5

	1か月あたりの利用回数 (1つに○)				
	利用して いない	月1回 程度	月2回 程度	月3回 程度	月4回 程度 以上
L 居宅療養管理指導	1	2	3	4	5

問9-2 問9で「2. 利用していない」と答えた方におきます。介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
- 2 本人にサービス利用の希望がない
- 3 家族が介護をするため必要ない
- 4 以前、利用していたサービスに不満があった
- 5 利用料を支払うのが難しい
- 6 利用したいサービスが利用できない、身近にない
- 7 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため
- 8 サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない
- 9 その他 ()

問10 ケアマネジャー（ケアプラン作成事業者）は、希望や意見に応じてくれますか。(1つに○)

- 1 気配にこちらの希望や意見に応じてくれる
- 2 どちらかという希望や意見に応じてくれる
- 3 あまり希望や意見に応じてくれない
- 4 ほとんど希望や意見に応じてくれない

問11 介護サービスを利用して良かったと思うことは何ですか。(3つまでに○)

- 1 家族に対する気兼ねが減った
- 2 家族が楽になった
- 3 外出の機会が増えた
- 4 人と話す機会が増えた
- 5 自分で身の回りのことをしようとする意欲が出てきた
- 6 体調が良くなった
- 7 良かったと思うことは特にない
- 8 その他 ()

今後の介護や福祉の制度のあり方について

問12 今後、令和9年度に介護保険料が改定される予定となっていますが、介護保険のサービスと保険料の関係について、どのようにお考えですか。(1つに○)

- 1 保険料が高くなっても、サービスの質と量を充実させてほしい
- 2 保険料が高くなるなら、サービスの質と量は抑えるべきだ
- 3 保険料もサービスも全国平均レベルをめざすべきだ
- 4 わからない
- 5 その他 ()

問13 今後の在老生活の継続に向けて、さらなる必要を感じる支援・サービスはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 配食
- 2 調理
- 3 掃除・洗濯
- 4 買い物（宅配は含まない）
- 5 ゴミ出し
- 6 外出同行（通院、買い物など）
- 7 移送サービス（介護・福祉タクシー等）
- 8 見守り、声かけ
- 9 サロンなどの定期的な通いの場
- 10 成年後見制度
- 11 その他
- 12 特になし

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスにも含まれます。

ご意見等ございましたら、ご自由にお書きください。

次ページからは家族介護者に関するアンケートが続きます。
もう少々ご協力をお願いします。



介護の状況について

問14 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）。（1つに○）

- | | | |
|---|------------------------|-----------------|
| 1 | ない | → 以上で調査は終了となります |
| 2 | 家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない | → 問15へ |
| 3 | 週に1～2日ある | → 問15へ |
| 4 | 週に3～4日ある | → 問15へ |
| 5 | ほぼ毎日ある | → 問15へ |

以降の問は、主な介護者（ご家族等）がお答えください。
難しい場合は、調査対象の本人にご回答・ご記入をお願いします。

問15 主な介護者（ご家族等）は、どなたですか（あて名のご本人からみた関係でお答えください）。（1つに○）

- | | | | |
|---|-------|---|-----------------------------|
| 1 | 配偶者 | 2 | 子 |
| 3 | 子の配偶者 | 4 | 孫 |
| 5 | 兄弟・姉妹 | 6 | その他（ ） |

問16 主な介護者の年齢をお答えください。（1つに○）

- | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|-------|
| 1 | 20歳未満 | 2 | 20代 | 3 | 30代 |
| 4 | 40代 | 5 | 50代 | 6 | 60代 |
| 7 | 70代 | 8 | 80歳以上 | 9 | わからない |

問17 主な介護者の健康状態はいかがですか。（1つに○）

- | | |
|---|--------------|
| 1 | 健康 |
| 2 | 持病はあるがおおむね健康 |
| 3 | 病気がち |

問18 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者が不安に感じる介護等は何ですか。(現状で行っているか否かは問いません)。(3つまでに○)

- 【身体介護】
- 1 日中の排泄
 - 2 夜間の排泄
 - 3 食事の介助(食べさせる時)
 - 4 入浴・洗身
 - 5 身だいなみ(洗顔・歯磨き等)
 - 6 衣服の着脱
 - 7 屋内の移乗・移動
 - 8 外呂の付き添い、送迎等
 - 9 服薬
 - 10 認知症状への対応
 - 11 医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)
 - 12 食事の準備(調理等)
 - 13 その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)
 - 14 金銭管理や生活面に必要な諸手続き
 - 【その他】
 - 15 その他
 - 16 不安に感じていることは、特になし
 - 17 主な介護者に確認しないと、わからない

問19 主な介護者の現在の勤務形態は何ですか。(1つに○)

- 1 フルタイムで働いている → 問19-1~2へ
- 2 パートタイムで働いている → 問19-1~2へ
- 3 働いていない → 問20へ
- 4 主な介護者に確認しないと、わからない → 問20へ

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、勤務時間・日数等から「フルタイム」、「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問19-1 問19で「1 フルタイムで働いている」または「2 パートタイムで働いている」と答えた方におきます。

主な介護者は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていきますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 特に行っていない
- 2 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、退出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
- 3 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取しながら、働いている
- 4 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
- 5 介護のために、2~4以外の調整をしながら、働いている
- 6 主な介護者に確認しないと、わからない

問19-2 問19で「1 フルタイムで働いている」または「2 パートタイムで働いている」と答えた方におきます。

主な介護者は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(1つに○)

- 1 問題なく、続けていける
- 2 問題はあるが、何とか続けていける
- 3 続けていくのは、やや難しい
- 4 続けていくのは、かなり難しい
- 5 主な介護者に確認しないと、わからない

問20 ご家族やご親族の中で、ご本人(調査対象者)の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)。(あてはまるものすべてに○)

- 1 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)
- 2 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)
- 3 主な介護者が転職した
- 4 主な介護者以外の家族・親族が転職した
- 5 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない
- 6 わからない

※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

ご意見等ございましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

3 介護サービス事業所調査 調査票

貴事業所の基本的なことについてお伺いします

Q1. 事業所名 項目ID: 59

会社電話番号 0 / 60000
項目ID: 66

電話番号 必須 0 / 15

担当者 0 / 64

氏 必須

名 必須 0 / 64

メールアドレス 0 / 128

メールアドレス (確認) 0 / 128

Q2. 事業の実施地域 (複数選択可) 必須 項目ID: 67

鴨川市

館山市

南房総市

鋸南町

その他以外

☆ フォーム詳細 - 令和7年度鴨川市介護サービス事業所調査

質問項目設定
 基本情報設定
 高度な設定
 権限設定

項目ID: 61



**令和7年度 鴨川市
介護サービス事業所調査**

～ご記入にあたってのお願い～ 項目ID: 60

- 調査は、令和7年12月1日現在でお答えください。
- 同じ事業所番号で複数のサービスを提供している場合は、同じ調査票にまとめてお答えください。
- 《想定される事業所の例》
居宅介護支援事業所と介護予防支援事業所の指定を受けている事業所など。
- 複数の事業所を運営している法人においては事業所ごとにお答えください。
- 調理業務を委託している場合でも、把握している範囲で人数をお答えください。
- 入退職者数については可能な範囲でお答えください。

回答期限 令和8年2月10日 (火)

◎ 回答方法などについてわからないことがありましたら、下記までお問い合わせください。

(連絡先) 鴨川市総合保健福祉会館 (ふれあいセンター) 内
 鴨川市 市民福祉部 健康推進課 介護保険係 ⅴ : 04-7093-7111
 福祉総合相談センター ⅴ : 04-7093-1200

項目ID: 65

実施中	現状維持	拡大予定	縮小・撤退予定	新規予定(検討中)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

項目ID: 68

Q3. 年代別の従事者の人数をご記入ください。

正規職員 非正規職員

10代 _____

20代 _____

30代 _____

40代 _____

50代 _____

60代 _____

70代以上 _____

項目ID: 70

貴事業所が実施している事業についてお伺いします

項目ID: 69

Q4. 貴事業所が実施している介護保険事業(サービス)の状況や今後の意向を、それぞれの項目についてお答えください。あてはまるもの全て選択してください。

実施中 現状維持 拡大予定 縮小・撤退予定 新規予定(検討中)

①訪問介護

実施中	現状維持	拡大予定	縮小・撤退予定	新規予定(検討中)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥認知症対応型共同生活介護				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦看護小規模多機能型居宅介護				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑨地域密着型通所介護				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑩居宅介護支援				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑪介護予防支援				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑫介護老人福祉施設				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑬介護老人保健施設				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑭介護医療院				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q5. Q4で介護保険事業（サービスの）「拡大予定」、「縮小・撤退予定」、「新規予定（検討中）」を選択した場合、サービスごとにその予定年月をご記入ください。また、今後の意向などがあればご記入ください。 必須

項目ID: 72

例) ⑤認知症対応型通所介護 令和9年1月

0 / 60000

項目ID: 73

貴事業所の事業運営についてお伺いします

項目ID: 75

Q6. 貴事業所が円滑な事業運営を進めていく上で、問題点はどのようなことですか。（複数選択可） 必須

項目ID: 76

- 事務作業が多い
- 施設・設備の改善が難しい
- 必要な情報が入手しにくい
- 従事者の確保が難しい
- 従事者の賃金向上を図ることが難しい
- 利用者や家族の介護保険制度に対する理解が進んでいない
- 市との連携を図ることが難しい
- 介護報酬が安い
- 特に困難を感じていない
- その他

Q7. これまで、利用者や家族から苦情を受けたことはありませんか。また、どのような苦情でしたか。（複数選択可） 必須

項目ID: 77

- 特に苦情は受けていない
- サービス内容に関するもの
- 利用手続きに関するもの
- 職員の態度に関するもの

<p><input type="checkbox"/> 施設や設備に関するもの</p> <p><input type="checkbox"/> 利用者の負担する費用に関するもの</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p>Q8. 介護負担軽減に向けた介護ロボットの導入についてのようにお考えですか。 必須</p> <p>項目ID: 78</p> <p><input type="radio"/> 積極的に導入するべきだと思う</p> <p><input type="radio"/> 可能であれば導入するとよいと思う</p> <p><input type="radio"/> 導入しない方がよいと思う</p>	<p><input type="checkbox"/> 看護師</p> <p><input type="checkbox"/> 理学療法士</p> <p><input type="checkbox"/> 作業療法士</p> <p><input type="checkbox"/> 管理栄養士</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p>Q11. 医師（正規職員）の職員数をご記入ください。</p> <p>項目ID: 2</p> <p>人</p>
<p>Q9. Q8で導入しない方がよいと思う理由をご記入ください。 必須</p> <p>項目ID: 79</p> <p>0 / 60000</p>	<p>Q12. 医師（非正規職員）の職員数をご記入ください。</p> <p>項目ID: 3</p> <p>人</p>		
<p>職員の職種・人数についてお伺いします</p> <p>項目ID: 80</p>	<p>Q13. 看護師（正規職員）の職員数をご記入ください。</p> <p>項目ID: 4</p> <p>人</p>		
<p>Q10. 《医療職》令和7年12月1日現在、在籍する職員の職種を選択してください。（正規・非正規を問いません）</p> <p>項目ID: 81</p> <p><input type="checkbox"/> 医師</p>	<p>Q14. 看護師（非正規職員）の職員数をご記入ください。</p> <p>項目ID: 5</p> <p>人</p>		
	<p>Q15. 理学療法士（正規職員）の職員数をご記入ください。</p> <p>項目ID: 6</p> <p>人</p>		

<p>Q16. 理学療法士（非正規職員）の職員数をご記入ください。 項目ID: 7</p> <p>_____ 人</p>	<p>Q23. 《福祉職・介護職》令和7年12月1日現在、在籍する職員の職種を選択してください。（正規・非正規を問いません） 項目ID: 14</p> <p><input type="checkbox"/> 生活相談員</p> <p><input type="checkbox"/> 介護支援専門員</p> <p><input type="checkbox"/> 介護職員</p> <p><input type="checkbox"/> 福祉用具専門相談員</p> <p><input type="checkbox"/> 調理員</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
<p>Q17. 作業療法士（正規職員）の職員数をご記入ください。 項目ID: 8</p> <p>_____ 人</p>	<p>Q24. 生活相談員（正規職員）の職員数をご記入ください。 項目ID: 15</p> <p>_____ 人</p>
<p>Q18. 作業療法士（非正規職員）の職員数をご記入ください。 項目ID: 9</p> <p>_____ 人</p>	<p>Q25. 生活相談員（非正規職員）の職員数をご記入ください。 項目ID: 16</p> <p>_____ 人</p>
<p>Q19. 管理栄養士（正規職員）の職員数をご記入ください。 項目ID: 10</p> <p>_____ 人</p>	<p>Q26. 介護支援専門員（正規職員）の職員数をご記入ください。 項目ID: 17</p> <p>_____ 人</p>
<p>Q20. 管理栄養士（非正規職員）の職員数をご記入ください。 項目ID: 11</p> <p>_____ 人</p>	<p>Q27. 介護支援専門員（非正規職員）の職員数をご記入ください。 項目ID: 18</p> <p>_____ 人</p>
<p>Q21. その他（正規職員）の職員数をご記入ください。 項目ID: 12</p> <p>_____ 人</p>	
<p>Q22. その他（非正規職員）の職員数をご記入ください。 項目ID: 13</p> <p>_____ 人</p>	

<p>Q28. 介護職員（正規職員）の職員数をご記入ください。</p> <p>項目ID: 19</p> <p>人</p>	<p>Q35. その他（非正規職員）の職員数をご記入ください。</p> <p>項目ID: 26</p> <p>人</p>
<p>Q29. 介護職員（非正規職員）の職員数をご記入ください。</p> <p>項目ID: 20</p> <p>人</p>	<p>Q36. 《福祉職・介護職》に在籍する職員は以下の資格等を取得していますか。（あてはまるものを全て選択してください。）</p> <p>項目ID: 27</p> <p><input type="checkbox"/> 社会福祉士</p> <p><input type="checkbox"/> 介護福祉士</p> <p><input type="checkbox"/> 介護職員初任者研修</p> <p><input type="checkbox"/> ホームヘルパー2級・3級</p> <p><input type="checkbox"/> その他（未把握の職員を含む）</p>
<p>Q30. 福祉用具専門相談員（正規職員）の職員数をご記入ください。</p> <p>項目ID: 21</p> <p>人</p>	<p>Q37. 社会福祉士の資格を取得している正規職員数をご記入ください。</p> <p>項目ID: 28</p> <p>人</p>
<p>Q31. 福祉用具専門相談員（非正規職員）の職員数をご記入ください。</p> <p>項目ID: 22</p> <p>人</p>	<p>Q38. 社会福祉士の資格を取得している非正規職員数をご記入ください。</p> <p>項目ID: 29</p> <p>人</p>
<p>Q32. 調理員（正規職員）の職員数をご記入ください。</p> <p>項目ID: 23</p> <p>人</p>	<p>Q39. 介護福祉士の資格を取得している正規職員数をご記入ください。</p>
<p>Q33. 調理員（非正規職員）の職員数をご記入ください。</p> <p>項目ID: 24</p> <p>人</p>	
<p>Q34. その他（正規職員）の職員数をご記入ください。</p> <p>項目ID: 25</p> <p>人</p>	

項目ID: 30	人
Q40. 介護福祉士の資格を取得している非正規職員数をご記入ください。	項目ID: 31
人	
Q41. 介護職員初任者研修を修了している正規職員数をご記入ください。	項目ID: 34
人	
Q42. 介護職員初任者研修を修了している非正規職員数をご記入ください。	項目ID: 35
人	
Q43. ホームヘルパー2級・3級の資格を取得している正規職員数をご記入ください。	項目ID: 32
人	
Q44. ホームヘルパー2級・3級の資格を取得している非正規職員数をご記入ください。	
項目ID: 33	人
Q45. その他（未把握の職員を含む）の正規職員数をご記入ください。	項目ID: 36
人	
Q46. その他（未把握の職員を含む）の非正規職員数をご記入ください。	項目ID: 37
人	
Q47. 令和7年12月1日現在、事務職員が在籍していますか。（正規・非正規を問いません） 必須	項目ID: 38
<input type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない	
Q48. 事務職（正規職員）の職員数をご記入ください。	項目ID: 40
人	
Q49. 事務職（非正規職員）の職員数をご記入ください。	項目ID: 41
人	

①医師職	②福祉職・介護職	③事務職
項目ID: 64		
<p>Q50. 過去3か年の正規職員入職者数をご記入ください。 項目ID: 42</p>		
①医師職	②福祉職・介護職	③事務職
R 4年度 入職者数	_____	_____
R 5年度 入職者数	_____	_____
R 6年度 入職者数	_____	_____
<p>Q51. 過去3か年の非正規職員入職者数をご記入ください。 項目ID: 43</p>		
①医師職	②福祉職・介護職	③事務職
R 4年度 入職者数	_____	_____
R 5年度 入職者数	_____	_____
R 6年度 入職者数	_____	_____
<p>Q52. 過去3か年の正規職員退職者数をご記入ください。 項目ID: 44</p>		
①医師職	②福祉職・介護職	③事務職
R 4年度 退職者数	_____	_____
R 5年度 退職者数	_____	_____
R 6年度 退職者数	_____	_____

①医師職	②福祉職・介護職	③事務職
項目ID: 45		
<p>Q53. 過去3か年の非正規職員退職者数をご記入ください。 項目ID: 45</p>		
①医師職	②福祉職・介護職	③事務職
R 4年度 退職者数	_____	_____
R 5年度 退職者数	_____	_____
R 6年度 退職者数	_____	_____
<p>介護職員の確保についてお伺いします 項目ID: 62</p>		
<p>Q54. 貴事業所では介護職員の確保について、悩みや日常感じていることはありますか。 必須 項目ID: 46</p>		
<p><input type="radio"/> 慢性的に不足し、支障がある</p> <p><input type="radio"/> 不足気味で支障を感じる時がある</p> <p><input type="radio"/> 不足する時もあるが、おおむね充足し、支障ない</p> <p><input type="radio"/> 充足しており、全く支障がない</p> <p><input type="radio"/> その他</p>		
<p>Q55. 貴事業所では、介護職員の確保について、苦勞していることや困っていることはありますか。(複数選択可) 必須 項目ID: 47</p>		

<p><input type="checkbox"/> 心算が早い</p> <p><input type="checkbox"/> 定着しない（離職が早い）</p> <p><input type="checkbox"/> 人材育成に取り組めない</p> <p><input type="checkbox"/> 特になし</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>Q56. 介護職員の定着、退職防止のために貴事業所で取り組んでいることはありますか。（複数選択可） 必須</p> <p>項目ID: 48</p> <p><input type="checkbox"/> 採用時、業務内容や就労条件などの詳細な説明を行う</p> <p><input type="checkbox"/> 個人の希望に配慮した業務配置やシフト（労働時間）</p> <p><input type="checkbox"/> 上司による個別面談や相談体制の充実</p> <p><input type="checkbox"/> 先輩職員の指導制度やフォロー制度</p> <p><input type="checkbox"/> 体系的な教育・研修の充実</p> <p><input type="checkbox"/> 自主的な資格取得・研修受講などのスキルアップを支援</p> <p><input type="checkbox"/> メンタルヘルスを含む健康管理体制の充実</p> <p><input type="checkbox"/> 産休・育休・介護休暇の取得促進</p> <p><input type="checkbox"/> 休暇を取得しやすい体制</p> <p><input type="checkbox"/> どの取り組みもあまり効果が感じられない</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>項目ID: 63</p>	<p><input type="checkbox"/> 採用時、業務内容や就労条件などの詳細な説明を行う</p> <p><input type="checkbox"/> 個人の希望に配慮した業務配置やシフト（労働時間）</p> <p><input type="checkbox"/> 上司による個別面談や相談体制の充実</p> <p><input type="checkbox"/> 先輩職員の指導制度やフォロー制度</p> <p><input type="checkbox"/> 体系的な教育・研修の充実</p> <p><input type="checkbox"/> 自主的な資格取得・研修受講などのスキルアップを支援</p> <p><input type="checkbox"/> メンタルヘルスを含む健康管理体制の充実</p> <p><input type="checkbox"/> 産休・育休・介護休暇の取得促進</p> <p><input type="checkbox"/> 休暇を取得しやすい体制</p> <p><input type="checkbox"/> 特に取り組んでいることはない</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>Q57. 介護職員の定着、退職防止のために貴事業所で効果のあった取り組みなどはありますか。（複数選択可） 必須</p> <p>項目ID: 85</p>
<p><input type="checkbox"/> 採用時、業務内容や就労条件などの詳細な説明を行う</p> <p><input type="checkbox"/> 個人の希望に配慮した業務配置やシフト（労働時間）</p> <p><input type="checkbox"/> 上司による個別面談や相談体制の充実</p> <p><input type="checkbox"/> 先輩職員の指導制度やフォロー制度</p> <p><input type="checkbox"/> 体系的な教育・研修の充実</p> <p><input type="checkbox"/> 自主的な資格取得・研修受講などのスキルアップを支援</p> <p><input type="checkbox"/> メンタルヘルスを含む健康管理体制の充実</p> <p><input type="checkbox"/> 産休・育休・介護休暇の取得促進</p> <p><input type="checkbox"/> 休暇を取得しやすい体制</p> <p><input type="checkbox"/> どの取り組みもあまり効果が感じられない</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>項目ID: 63</p>	<p>外国人介護職員の受け入れについてお伺いします</p> <p>項目ID: 84</p> <p>Q58. 現在、国では介護分野における外国人材の活用について取り組みが進められていますが、外国人介護職員の受け入れについてどのように考えますか。 必須</p> <p>項目ID: 49</p> <p><input type="radio"/> 関心があり、積極的に受け入れを行っている</p> <p><input type="radio"/> 関心があり、今後受け入れる予定または準備中である</p> <p><input type="radio"/> 関心があり、受け入れに関して検討中である</p> <p><input type="radio"/> 関心はあるが、受け入れに関する検討はしていない（受け入れる予定はない）</p> <p><input type="radio"/> 関心はなく、受け入れる予定もない</p> <p><input type="radio"/> よくわからない</p>

<p>Q59. 貴事業所では現時点で外国人介護職員の受け入れを行っていますか。 必須</p> <p>項目ID: 50</p> <p><input type="radio"/> はい (受け入れあり)</p> <p><input type="radio"/> 今後予定している (受け入れる予定あり)</p> <p><input type="radio"/> いいえ (受け入れなし)</p>	<p><input type="checkbox"/> 好意的に受け止めている職員が多い</p> <p><input type="checkbox"/> いい刺激を受け、職員の言葉遣いが丁寧になった、または笑顔がみられるようになった</p> <p><input type="checkbox"/> 職員間の交流が増え、明るい職場になったように感じる</p> <p><input type="checkbox"/> 業務量が軽減され、また、介護の質の向上につながったと思う</p> <p><input type="checkbox"/> 好意的に受け止めている職員が少ない</p> <p><input type="checkbox"/> 教育面・コミュニケーションなど、業務量が増えたり負担を感じている職員が多い</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
<p>Q60. 令和7年12月1日現在、貴事業所で雇用している外国人介護職員は何人いますか。 必須</p> <p>項目ID: 51</p> <p>人</p>	<p>Q63. 外国人介護職員に対するサービス利用者の反応はいかがですか。 必須</p> <p>項目ID: 54</p> <p><input type="radio"/> ほとんどの利用者が好意的に受け止めている</p> <p><input type="radio"/> どちらかといえば、好意的に受け止めている利用者が多い</p> <p><input type="radio"/> どちらかといえば、好意的に受け止めている利用者が少ない</p> <p><input type="radio"/> 好意的に受け止めている利用者がほとんどいない</p> <p><input type="radio"/> その他</p>
<p>Q61. 貴事業所の外国人介護職員の雇用において、どのような制度を利用しましたか。 (複数選択可) 必須</p> <p>項目ID: 52</p> <p><input type="checkbox"/> E P A (経済連携協定) に基づく外国人介護福祉士候補者</p> <p><input type="checkbox"/> 日本の介護福祉養成校を卒業した滞在資格「介護」を持つ外国人</p> <p><input type="checkbox"/> 技能実習制度を活用した外国人 (技能実習生)</p> <p><input type="checkbox"/> 滞在資格「特定技能1号」を持つ外国人</p> <p><input type="checkbox"/> その他就業制限のない滞在資格をもつ外国人 (例: 永住者・日本人の配偶者等)</p> <p><input type="checkbox"/> 千葉県留学生受け入れプログラム</p>	<p>Q64. 外国人介護職員を雇用 (実習なども含む) して、良かった点がありましたか。 (自由記載)</p> <p>項目ID: 57</p> <p>0 / 60000</p>
<p>Q62. 外国人介護職員に対する職員の反応はいかがですか。 (複数回答可) 必須</p> <p>項目ID: 53</p>	<p>Q65. 外国人介護職員を受け入れる上での留意点・問題点はどのような</p>

項目ID: 56

ことですか。(複数回答可) 必須

項目ID: 56

- 1. 特にない
- 2. 利用者や従事者とのコミュニケーション（書き言葉によるものを含む）
- 3. 2以外の実務能力
- 4. 受け入れに対する周囲（利用者・従事者）からの理解
- 5. 受け入れに伴い生じる負担（事務手続きや、外国人材の教育など）
- 6. 業務時間外の私生活のサポート
- 7. 文化や価値観の違い
- 8. 実際の雇用事例や制度に関する情報不足
- その他

Q66. 大学や介護福祉士養成施設などの学生（外国人含む）の実習やインターンの受け入れをしていますか。 必須


項目ID: 55

- 受け入れしており、更に増やしていきたい
- 受け入れられる体制は整っているが、まだ受け入れていない（希望者がいないなどを含む）
- 受け入れていないが、今後受け入れていきたい（検討中などを含む）
- 受け入れていないし、受け入れ希望もない
- その他

Q67. ご意見・ご要望などはありますか。(自由記載)

項目ID: 58

4 介護支援専門員（ケアマネジャー）調査 調査票

<p>☆ フォーム詳細 - 介護支援専門員（ケアマネジャー）… 現在公開 中</p> <p> <input type="checkbox"/> 質問項目設定 <input type="checkbox"/> 基本情報設定 <input type="checkbox"/> 高度な設定 <input type="checkbox"/> 権限設定 </p> <p>項目ID: 65</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 10px; text-align: center;">  <p>令和7年度 鴨川市</p> <p>介護支援専門員(ケアマネジャー)調査</p> </div>	<p>Q2. 何の資格をお持ちですか（あてはまるものすべてにチェック）</p> <p>項目ID: 67</p> <p> <input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 歯科医師 <input type="checkbox"/> 薬剤師 <input type="checkbox"/> 保健師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> 介護福祉士 <input type="checkbox"/> 社会福祉士 <input type="checkbox"/> 理学療法士 <input type="checkbox"/> 作業療法士 <input type="checkbox"/> 歯科衛生士 <input type="checkbox"/> 精神保健福祉士 <input type="checkbox"/> その他 </p>
<p>～ご記入にあたってのお願い～</p> <ul style="list-style-type: none"> 調査は、令和7年12月1日現在でお答えください。 質問には、1つだけ回答していただくものと、複数（「あてはまるものすべて」等）回答していただくものがあります。 回答は、別に指示がある場合を除き、あてはまる項目の□にチェックしてください。 「その他」とお答えの方は、その内容を具体的に記入してください。 <p>回答期限 令和8年2月10日（火）</p> <p>◎記入方法などについてわからないことがありましたら、下記までお問い合わせください。</p> <p>[連絡先] 鴨川市民福祉部健康推進課介護保険係 ☎04-7093-7111</p>	<p>Q3. 介護支援専門員としての経験年数をお答えください。</p> <p>項目ID: 66</p> <p> <input type="checkbox"/> 1年未満 <input type="checkbox"/> 1年から3年未満 <input type="checkbox"/> 3年から5年未満 <input type="checkbox"/> 5年以上 </p>
<p>Q1. 令和7年12月1日現在の年齢をお答えください。</p> <p>項目ID: 1</p> <p> <input type="checkbox"/> 29歳以下 <input type="checkbox"/> 30～39歳 <input type="checkbox"/> 40～49歳 <input type="checkbox"/> 50～59歳 <input type="checkbox"/> 60～64歳 <input type="checkbox"/> 65歳以上 </p>	<p>Q4. 市外を含め月平均のケアプラン作成数はどのくらいですか。</p> <p>項目ID: 68</p> <p> <input type="checkbox"/> 0～9件 <input type="checkbox"/> 10～19件 <input type="checkbox"/> 20～29件 <input type="checkbox"/> 30～39件 <input type="checkbox"/> 40件以上 </p> <p>Q5. 利用者やその家族からの苦情はありますか。</p> <p>項目ID: 69</p> <p> <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない </p>
<p>Q6. どのような内容でしたか。（あてはまるものすべてにチェック）</p> <p>項目ID: 70</p> <p> <input type="checkbox"/> ケアプランの内容 <input type="checkbox"/> サービスの不足 <input type="checkbox"/> サービスの内容やサービスの質 <input type="checkbox"/> サービス提供者の態度 <input type="checkbox"/> ケアマネジャーの態度 <input type="checkbox"/> 利用者が負担する費用 </p> <p style="text-align: right;"> <input type="checkbox"/> 市八幡宮区八幡町 <input type="checkbox"/> 市八幡宮区北山町 <input type="checkbox"/> 市八幡宮区南町 <input type="checkbox"/> 市八幡宮区東町 <input type="checkbox"/> 市八幡宮区西町 </p>	

介護福祉士 介護福祉士 介護福祉士 介護福祉士 介護福祉士

Q7. ケアプランを作成する上で困ることはありますか。

項目ID: 71

- ある ない

Q8. ケアプラン作成上で困ることは何ですか。（あてはまるものすべてにチェック）

項目ID: 72

- サービスが不足している
- 希望事業所のサービスが提供できない
- 希望時間帯にサービスが提供できない
- 利用限度額以上のサービス希望がある
- 利用者負担があるため必要なサービス利用を控える
- 利用者と家族の意向が合わない
- 利用者・家族と自分の意見が合わない
- 家族が遠方のため連絡がとりづらい
- 利用者が独居などのため相談相手がない
- 他事業所の情報が不足している
- 主治医と連絡がとれない
- 行政と連絡がとれない
- 必要以上のサービスを要求される
- その他

Q9. ケアプラン作成にあたり、利用者が要望しているにもかかわらず不足しているサービスはありますか。（あてはまるものすべてにチェック）

項目ID: 73

- 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリテーション
- 居宅介護管理指導 通所介護 通所リハビリテーション
- 短期入所生活介護 短期入所療養介護 特定施設入居者生活介護
- 福祉用具貸与 夜間対応型訪問介護 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
- 認知症対応型通所介護 認知症対応型共同生活介護
- 看護小規模多機能型居宅介護 地域密着型特定施設入居者生活介護
- 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 地域密着型通所介護 その他

Q10. 円滑な事業運営を進めていく上での問題点はありませんか。（あてはまるものすべてにチェック）

項目ID: 74

- 特に問題を感じることはない
- ケアプラン作成の事務量が多い
- 介護報酬請求の事務量が多い
- 介護報酬に結びつかない業務が多い
- ケアプランの作成料が安い
- ケアプランの変更が多すぎる
- 必要な情報が入手しにくい
- アセスメントが十分行われていない

<p><input type="checkbox"/> サービス担当者会議が開催しづらい</p> <p><input type="checkbox"/> サービス事業者との連絡調整が回りづらい</p> <p><input type="checkbox"/> 医療機関との連携が回りづらい</p> <p><input type="checkbox"/> 住宅改修事業者等との連絡調整が回りづらい</p> <p><input type="checkbox"/> 行政との連携を図ることが難しい</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p>Q11. 利用者の家族にヤングケアラー（18歳未満）がいるケースはありますか。</p> <p>項目ID: 75</p> <p><input type="checkbox"/> ケースがあり、対応の難しさを感じる</p> <p><input type="checkbox"/> ケースはあるが、対応に難しさは感じない</p> <p><input type="checkbox"/> ケースはない</p>	<p><input type="checkbox"/> 事業所連絡会等に積極的に参加している</p> <p><input type="checkbox"/> ケースカンファレンス等で具体的な検討をし、助言を受けている</p> <p><input type="checkbox"/> 法人内でのOJTによる指導を受けている</p> <p><input type="checkbox"/> 主任ケアマネジャー等に相談している</p> <p><input type="checkbox"/> 法人内の研修に積極的に参加している</p> <p><input type="checkbox"/> 外部の研修に積極的に参加している</p> <p><input type="checkbox"/> 参考書などを読んでいる</p> <p><input type="checkbox"/> 第三者評価員として他事業所の取り組み状況に接している</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p>Q14. ケアマネジャーの活動を通して、施設サービスを受けるべき要介護者がサービスを受けられない状況（待機状況）は市内で多いと感じますか。</p> <p>項目ID: 78</p> <p><input type="checkbox"/> 多い <input type="checkbox"/> どちらかという多 <input type="checkbox"/> どちらかという少 <input type="checkbox"/> 少ない</p> <p><input type="checkbox"/> わからない</p>	<p>Q15. ケアマネジャーとして行政に望むことはありますか。（あてはまるものすべてにチェック）</p> <p>項目ID: 79</p> <p><input type="checkbox"/> 特にない</p> <p><input type="checkbox"/> 最新の的確な情報の提供</p> <p><input type="checkbox"/> 給付管理の相談体制の充実</p>
<p><input type="checkbox"/> サービス担当者会議が開催しづらい</p> <p><input type="checkbox"/> サービス事業者との連絡調整が回りづらい</p> <p><input type="checkbox"/> 医療機関との連携が回りづらい</p> <p><input type="checkbox"/> 住宅改修事業者等との連絡調整が回りづらい</p> <p><input type="checkbox"/> 行政との連携を図ることが難しい</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p>Q12. 対応の難しさについて記入してください。</p> <p>項目ID: 76</p> <p>0 / 60000</p>	<p><input type="checkbox"/> 事業所連絡会等に積極的に参加している</p> <p><input type="checkbox"/> ケースカンファレンス等で具体的な検討をし、助言を受けている</p> <p><input type="checkbox"/> 法人内でのOJTによる指導を受けている</p> <p><input type="checkbox"/> 主任ケアマネジャー等に相談している</p> <p><input type="checkbox"/> 法人内の研修に積極的に参加している</p> <p><input type="checkbox"/> 外部の研修に積極的に参加している</p> <p><input type="checkbox"/> 参考書などを読んでいる</p> <p><input type="checkbox"/> 第三者評価員として他事業所の取り組み状況に接している</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p>Q14. ケアマネジャーの活動を通して、施設サービスを受けるべき要介護者がサービスを受けられない状況（待機状況）は市内で多いと感じますか。</p> <p>項目ID: 78</p> <p><input type="checkbox"/> 多い <input type="checkbox"/> どちらかという多 <input type="checkbox"/> どちらかという少 <input type="checkbox"/> 少ない</p> <p><input type="checkbox"/> わからない</p>	<p>Q15. ケアマネジャーとして行政に望むことはありますか。（あてはまるものすべてにチェック）</p> <p>項目ID: 79</p> <p><input type="checkbox"/> 特にない</p> <p><input type="checkbox"/> 最新の的確な情報の提供</p> <p><input type="checkbox"/> 給付管理の相談体制の充実</p>
<p><input type="checkbox"/> サービス担当者会議が開催しづらい</p> <p><input type="checkbox"/> サービス事業者との連絡調整が回りづらい</p> <p><input type="checkbox"/> 医療機関との連携が回りづらい</p> <p><input type="checkbox"/> 住宅改修事業者等との連絡調整が回りづらい</p> <p><input type="checkbox"/> 行政との連携を図ることが難しい</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p>Q13. 自分のケアマネジャー業務のレベルアップのために、現在のよいうな取り組みをしていますか。（あてはまるものすべてにチェック）</p> <p>項目ID: 77</p> <p><input type="checkbox"/> 特にない</p> <p><input type="checkbox"/> 自主的な勉強会を行っている</p>	<p><input type="checkbox"/> 事業所連絡会等に積極的に参加している</p> <p><input type="checkbox"/> ケースカンファレンス等で具体的な検討をし、助言を受けている</p> <p><input type="checkbox"/> 法人内でのOJTによる指導を受けている</p> <p><input type="checkbox"/> 主任ケアマネジャー等に相談している</p> <p><input type="checkbox"/> 法人内の研修に積極的に参加している</p> <p><input type="checkbox"/> 外部の研修に積極的に参加している</p> <p><input type="checkbox"/> 参考書などを読んでいる</p> <p><input type="checkbox"/> 第三者評価員として他事業所の取り組み状況に接している</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p>Q14. ケアマネジャーの活動を通して、施設サービスを受けるべき要介護者がサービスを受けられない状況（待機状況）は市内で多いと感じますか。</p> <p>項目ID: 78</p> <p><input type="checkbox"/> 多い <input type="checkbox"/> どちらかという多 <input type="checkbox"/> どちらかという少 <input type="checkbox"/> 少ない</p> <p><input type="checkbox"/> わからない</p>	<p>Q15. ケアマネジャーとして行政に望むことはありますか。（あてはまるものすべてにチェック）</p> <p>項目ID: 79</p> <p><input type="checkbox"/> 特にない</p> <p><input type="checkbox"/> 最新の的確な情報の提供</p> <p><input type="checkbox"/> 給付管理の相談体制の充実</p>

- 介護サービス提供の相談体制の充実
- ケアマネジャーの資質向上のための研修の充実
- 処遇の向上のための環境整備の推進
- 介護相談員の活動の充実
- ボランティアやNPOの育成
- 介護予防や認知症予防のための取り組み
- ケアマネジャー同士が相談・意見交換できる場の拡充
- 成年後見制度の利用支援の充実
- その他

Q16. 介護保険の制度改正について、ケアマネジャーの立場としてご意見があればお聞かせください。

項目ID: 80

0 / 60000

Q17. ケアマネジャーの業務を遂行するにあたって市に期待することや要望したいことなどがあればお聞かせください。

項目ID: 81

0 / 60000

鴨川市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画
策定のための調査結果報告書

発行：令和8年3月
編集：鴨川市 市民福祉部 健康推進課 介護保険係
〒296-0033
千葉県鴨川市八色 887-1